

2 0 1 9 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人くじら

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育者自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、保育園にあっては保育者同士がお互いを思いやるとともに、個々の子どもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

子どもの夢も体も「くじら」のように大きくなる保育を行い、基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるように援助していく。

2. 事業実績

平成 16 年 11 月認可外の保育園としてスタートし、2019 年度は開園 15 周年を迎えることが出来た。

この間、大きな事故等もなく安全で温かい保育園としての努力を重ねてきた。

2 月の生活発表会では「くじらものがたり」と題し、オリジナルのくじらオペレッタ発表を以上児で行い、子ども達の成長が多いに感じられた感動のある記念イベントとなった。くじらオペレッタに関しては今後も発表の場として継続していくので今後も楽しみである。

保育の面では子ども一人一人に寄り添った保育に努め、安心して生活できるような環境に配慮した。

園内研修では全職員で周知し職員のスキルアップ向上へと取り組んだ。また、保護者からの意見や要望には、細やかに対応していくことで信頼関係の構築に繋げることができた。

これからも信頼して頂ける温かい保育園を目指すと共に、地域の皆様に愛される努力を今後も重ねて行きたい。

2019 年度職員動向

(1) 職員総数：31 名（2019 年 4 月 1 日現在）

- ①常勤職員 ： 19 名
- ②非常勤職員 ： 1 名
- ③パート職員 ： 11 名
- ④嘱託医(内科、歯科)：2 名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用）

- ・ 4 月…常勤保育士 1 名採用・パート事務員 1 名採用・常勤事務員 1 名採用
用務員 1 名採用・パート職員 2 名退職（事務）・事務員 1 名（産休）
- ・ 6 月…・常勤保育士 1 名復帰・パート保育士 1 名採用」
- ・ 7 月…常勤保育士 1 名復帰
- ・ 8 月…・用務員 1 名退職

(3) 各種会議

- (イ) 保育・給食会議 : 12 回
(ロ) 管理者会議 : 不定期
(ハ) 保健会議 : 不定期
(ニ) クラス会議 : 12 回
(ホ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び園児数

- (イ) 定員 : 80 名 (短時間部 : 10 名)

- (ロ) 園児数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	87	88	91	92	94	94	97	97	97	97	97	97	1128	94
短時間	3	5	5	5	5	5	3	3	3	3	3	3	46	4

(5) 保育

- (イ) 教育保育の理念 : おもしろいことなんでもくじら級

- (ロ) めざす子ども像 : 自分ので生きてゆく子ども
: 夢に向かって頑張る子ども
: 地域を愛する子ども

- (ハ) 保育実践内容

- ア 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- イ 基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけさせていった。
- ウ 様々な運動遊び(体育教室等)を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけさせた。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- エ 食育の一貫として、年長児を中心に、いちごジャム作り、たまごサンド作り、梅シロップゼリーや、カレー作り、きのこご飯作りにも挑戦した。年少児も食育の一貫として、スイートポテト、クッキー作り、フルーチェ作りなどのクッキングを行い食べる楽しさを味わった。

- (6) 保育計 (イ) 保育時間 : 7:00~18:00 (短期保育時間: 8:30~16:30)

- (ロ) 延長保育 : 18:01~19:00

時間帯	人数
18:00~18:30	15
18:01~19:00	23

(ハ) 特別保育事業 : 延長保育、子育て支援

子育て支援【月別参加数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
子ども			17	26	20	17	38	33	25		16		192	24
大人			16	22	17	14	32	24	22		15		162	20
人数			33	48	37	31	70	57	47		31		354	44

事業内容

- ①親子遊び : 未就園児の親子と一緒に楽しく遊び触れ合いながら、仲間作りや情報交換が出来る場を提供した。
 : 戸外遊び、体育教室、七夕製作、七夕会、うちわ作り、お散歩、室内遊び（パズル、滑り台）
 : 絵本の読み聞かせ、水遊び（スイカ割り）、大型遊具遊び、ひな祭り製作
 : ぜんざい会、誕生会参加、新聞遊び、ハーバーリウム作り、プール遊び
 : 各月の身体測定、親子クッキング、オペラ鑑賞、お祭りごっこ、敬老の日ハガキ製作、
 : 節分会参加、ひな祭り参加、ハロウィン参加、運動会参加、節分製作（豆まき会）
 : しめ縄作り、クリスマスリース作り、クリスマス製作、クラス体験、ぜんざい会、ママカフェ
- ②青空デー : 戸外活動では、水遊び、シャボン玉遊び、園庭遊び等で交流を深めていった
- ③こども園体験 : 園行事の参加を募り、未就園児に対して就学前に集団生活を体験し活動に楽しく参加できる場を設けた。（運動会、クラス体験、節分、誕生会、ハロウィン、七夕会）

実施日（曜日） 週3日 ・月曜日 ・水曜日 ・金曜日

実施時間 10:00～11:30

(二) 行事 : *別紙1 行事報告書参照

(ホ) 日課 : *別紙2 ディリープログラム参照

(7) 給食

- 完全給食 : ア 玄関前にその日の献立をして掲示し、保護者にもわかりやすく伝え降園時には親子で楽しそうに話している様子が見られた
 イ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かし薄味にした
 ウ 食前食後の挨拶をし、感謝をしていただくという気持ちをもたせ、皆で食べる楽しさや行儀面の意識を高めた
 エ 保育参観では5歳児の保護者に試食をしてもらい、給食に関心を持ってもらった
 オ 毎月19日は食育の日とし、各地の郷土料理等テーマを持った献立の導入を図った

(8) 健康管理

(イ) 児童

①内科検診 : 年 2回 (嘱託医: ふじもとこどもクリニック)

②歯科検診 : 年 1回 (嘱託医: 井上歯科医院)

嘱託医による検診を実施。欠席の児童は後日受診し全園児の健康管理に努めた

③蟻虫検査 : 年 2回 (全園児を実施・要検査なし)

④尿検査 : 年 2回 (3歳以上児実施・要検査なし)

⑤身体測定 : 毎月、身長、体重の測定をしてその結果を保護者に伝えた

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回 小松内科にて、全職員が健康診断を11月に実施

②腸内細菌検査 : 年12回 (有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌(O-157)の検査を給食職員・0歳児担当職員を対象に実施。全員異常なし

(9) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

(イ) 避難・消火訓練 : 年 12回

(ロ) 防犯訓練 : 年 2回

月1回避難訓練を行い火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。4月には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に水消火器を使っの訓練も実施した。9月の避難訓練時では、地震発生 of 想定で全児による非常食体験も行ない、いかに迅速に配膳できるか今後の課題である。不審者対応訓練では園児の安全を守る為、職員が組織的に適切かつ迅速な対応が出来る様訓練を行った。

(ハ) 安全管理 : 年12回 安全管理士1名を命名し子どもの安全についての研修会に参加した
ヒヤリハットやアクシデントが生じる時は、報告書を提出し全職員で共有し危険にはすぐ対応することとし、事故に繋がらないように努めた。

(ニ) 交通安全指導: 年 6回(交通指導員来園)

交通安全課の指導のもと、交通ルールに關しての指導を受け、全児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を受けた

(ホ) 小学校との連携: 年2回にわたり6年生対象に、園児との交流を深める触れ合あいを体験させた。
年長児は小学校体験等を通し小学校入学期待へと繋げ、運動会やマラソン大会に参加し、運動会では5歳児がかけっこに参加し、マラソンの応援にも出かけた。

(ヘ) 施設訪問 : 近隣にある老人施設との交流会を5歳児対象に行った。家庭や保育園とは違った「人の優しさ」「人の温かさ」に触れ優しい心情を育んだ。

2019 年度研修報告

月	研修内容	発表者
4/27	前年度のヒヤリハット・アクシデント・事故報告とその対策について	主任
5/31	心肺蘇生法について	副主任 保育士
6/8	リトミック ～音楽表現遊び～	保育士
7/13	オペレッタ へっこき爺さん	保育士 保育士
8/10	実験遊び ～子どもと一緒にできる実験～	保育士 保育士
9/19	保育士とは	保育士
10/17	おりがみ 「おりがみのメリット」	保育士
11/21	描画・配色などについて	保育士
12/14	「わらべうたと ふれあい遊び」	保育士 保育士
1/11	新聞紙であそぼう	保育士
2/14	食の大切さ ～親子で一緒に出来るクッキング～	保育士 保育士
3/14	保育所の自己評価・自己点検	園長

〔園内研修〕 各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う

＊各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う

＊保育士同士が意見を交し合い新しいものを生み出していく場

＊7月のオペレッタは、配役は保育士で実践し誕生会へと繋げた

3. 2019 年度中に医師の診断を受けた事故報告

[事例報告]

年齢	発生日	事故内容	実施した対策	結果
2歳児	5/24	本児と手をつなぎ、手洗いの順番を待っている時突然寝転んだ為、保育者が本児の左手を引き上げた時に左肘を脱臼する	手をつながずに声をかけ見守り、手洗いをさせる	整形外科受診 (肘内障) (即日治療完了)
1歳児	7/2	保育者の膝に座っていた本児の前に、他児が来て他児の手が本児の左目にあたり目が充血した	周囲の様子や、子ども達の動きや行動を想定し目配りに注意する	長津眼科受診 (即日治療完了)
0歳児	7/30	プール遊びを行なう為、着替えを取りに行く間にプール設置場所に行こうとし、窓枠の段差で転び右目を切る	プール遊び時では全児を着替えさせプールに連れていく。窓際からの出入りの際は、段差があるので保育者が必ず手をひく。	長津眼科受診 (即日治療完了)
4歳児	8/6	降園時の保護者対応時につき、座って待つよう子ども達に声をかけたが、数名が走り出し本児と他児がぶつかり、右足を骨折する	室内での過ごし方についての注意点を子ども達に話す	整形外科受診 (要通院・ギブス 2週間固定)
3歳児	8/22	保育者が机に電動鉛筆削り器を出したままその場を離れてしまい、本児が右ひと指し指を突っ込みケガする	場を離れる時等、危険と予測される物は必ず手の届かない所へ移動し、確認する	橋口整形外科受診 (要通院2週間)

園外研修

月	研修内容	場所	参加者
4/18	食育研修会～なんでも食べる元気な長崎っ子～	長崎市	保育士
5/13	新人研修会 保育士のメンタルヘルス	長崎市	保育士
5/22	ティーチャー・トレーニング実践講座発達支援センターふわり	大村市	保育士
6/5	ティーチャー・トレーニング実践講座発達支援センターふわり	大村市	保育士
6/6	子どもの安全を守るためにー1	大村市	副主任
6/17	生活安全の現状と課題、効果的な指導と体制整備	長崎市	主任
6/18～19	保育施設における事故防止	長崎市	園長
6/19	ティーチャー・トレーニング実践講座発達支援センターふわり	大村市	保育士
7/3	ティーチャー・トレーニング実践講座発達支援センターふわり	大村市	保育士
7/4	子どもの安全を守るためにー2	大村市	副主任
7/8	子どもの育ちと学びをつなぐ幼保小連携ー接続を豊かなものにするために	大村市	園長
7/17	ティーチャー・トレーニング実践講座発達支援センターふわり	大村市	保育士
7/30	保護者支援について	長崎市	主任
7/31	ティーチャー・トレーニング実践講座発達支援センターふわり	大村市	保育士
8/5	幼児期の教育と育て欲しい姿	長崎市	保育士
8/9	虐待予防に向けてできること	大村市	保育士
8/22	事故が起きる前に考えるー1	大村市	副主任
9/11	特別な配慮をする子ども達への配慮	大村市	保育士
9/26	子どもの事故を知るー1	大村市	副主任
10/24	事故が起きる前に考えるー2	大村市	副主任
11/19	虐待 stop！皆で考えよう「子どもの命」	大村市	保育士
11/21	子どもの事故を知るー2	大村市	副主任
11/23	オペレッタについて	宮城県 大崎市	保育士 保育士
11/29	笑いあり 涙あり 保育の深い話	大村市	保育士
R2 1/28	子どもの事故を知るー3	大村市	副主任
2/15	各、施設機関との連携について	大村市	副主任

2019 年度行事計画書

別紙 1

月	行事
4 月	・入対面式、進級式 ・歓迎遠足 ・全国訪問お話し隊（お話キャラバンカー見学 j）・お話キャラバン・こどもの日お祝い会・身体測定 ・避難訓練（消防署立会い）・誕生会・スポキッズ・クッキング（以上児いちごジャム作り）
5 月	・交通安全教室 ・子どもの日お祝い会 ・運動会 ・園児歯科検診・縦割り保育（以上児） ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・スポキッズ ・食育（全児）そら豆むき・クッキング（以上児）たまごサンド作り
6 月	・園児健康診断 ・体育教室 ・サッカー教室 ・蟻虫、尿検査・クッキング（梅シロップ・アジサイゼリー作り）・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・音楽指導 ・縦割り保育（以上児）・出前食育授業
7 月	・プール開き ・七夕会・スイカ割り ・交通安全教室 ・サッカー教室・ボートキッズサマーフェス（5 歳児） ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室・富の原小学校交流会・以上児クッキング（梅シロップかき氷・そうめん流し）・食育 トウモロコシの皮むき（未満児）・音楽指導・小規模保育園いるか交流会・音楽教室・アート教室
8 月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・スライム・オペラ鑑賞会 ・音楽指導 ・縦割り保育（以上児） ・くじらっこお楽しみ会・平和のお話会・くじらゲルニカ・体育教室・以上児クッキング（カレーライス・フルーチェ）・くじらを学ぶバスハイクの実施・フルーチェ作り（2 歳児）
9 月	・交通安全教室 ・保育参観・給食試食会（5 歳児） ・身体測定 ・音楽指導 ・以上児クッキング（お月見だんご作り） ・サッカー教室・避難訓練（非常食体験） ・誕生会 ・体育教室 ・敬老の日（ハガキ投函）
10 月	・身体測定 ・ハロウィンパレード・1 歳児クッキング（スイートポテト） ・親子遠足 ・思い出遠足（5 歳児）・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室 ・音楽指導 ・以上児クッキング（クッキー作り）・アート教室・縦割り保育（以上児）・ちびっこ防火大会・お買い物ごっこ（ダイソー）・老人施設交流会（5 歳児）
11 月	・秋の遠足 ・交通安全教室 ・体育教室 ・個人面談 ・音楽指導 ・お話し会・サッカー教室 ・身体測定 ・避難訓練 ・個人面談 ・誕生会 ・園児健康診断 ・絵本贈呈式・2 歳児食育（ニンジン皮むき）・クッキングの買い物体験（5 歳児） ・マラソン大会応援・5 歳児クッキング（きのこご飯）
12 月	・体育教室 ・富の原小学校交流会 ・身体測定 ・避難訓練 ・クリスマス会・誕生会・以上児クッキング（デコレーションケーキ作り）・未満児クッキング（カップケーキデコレーション） ・音楽指導 ・保育納め ・年末年始休園【12 月 30 日～1 月 3 日】 ・サッカー教室 ・クリスマスマッシュポテト・クリスマスプレート・縦割り保育（以上児）
1 月	・保育始め ・消防出初式（5 歳児）・交通安全教室 ・体育教室 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・音楽指導 ・尿、蟻虫検査 ・縦割り保育 ・サッカー教室・以上児クッキング（だんご作り） ・祐徳稲荷神社参拝（4 歳児）
2 月	・節分豆まき ・体育教室 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・生活発表会（くじらものがたり） ・食育（未満児：おし寿司のデコレーション）・縦割り保育・小規模保育園いるか交流会・以上児クッキング（節分豆ボーロ）・1、2 歳児クッキング（クッキー作り）
3 月	・お別れ遠足 ・ひな祭り会・誕生会 ・交通安全教室 ・音楽指導 ・アート教室 ・身体測定 ・お別れ会・縦割り保育 ・避難訓練 ・サッカー教室・卒園おめでとうランチ ・体育教室 ・卒園式

ディリープログラム

別紙2

時刻	長時間部(月一土)						短時間部 (月一金)
	3号認定			2号認定			1号認定
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	3.4.5歳児
7:00	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び	開園 順次当園 (視診) 自由遊び	開園(視診) 朝礼 朝の会 排泄 主活動
8:30							
9:00	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	
9:30	おやつ 朝の会 排泄	おやつ 朝の会 排泄	おやつ 朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	排泄 主活動
10:00	月齢に 応じた遊び	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動	
11:00	離乳食	排泄	排泄	排泄			
11:10		給食			排泄		排泄 給食
11:15		排泄	給食			排泄	
11:30	午睡	午睡	排泄	給食	給食	給食	
13:00			午睡	排泄	排泄	排泄	降園 必要に応じて 預かり保 育 おやつ
13:15				午睡	午睡	午睡	
13:30							
14:45	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	帰りの会 自由遊び
15:00	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	
15:30	帰りの会 月齢に応じた 遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	
16:00	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園 閉園
18:00	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	
18:30	延長保育	延長保育	延長 保育	延長 保育	延長 保育	延長 保育	
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	

2019 年度 事業報告書

1. 施設の目的

小学校就学前のすべての子どもを受け入れ、教育・保育を一体的に行う。すべての子どもに質の高い乳幼児期の教育・保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供します。

2. 事業実績

4 月に 70 名でスタートし、3 月には 73 名の園児数となった。

保護者に対しては、個別懇談会、クラス懇談会などを実施した。

子ども達は体を動かし、基礎体力をつけることを目的として、月 1 回アルビレックスサッカー、スイミングの外部コーチによる指導を受けた。また、ダンス教室を週 1 回開催し「にいがた総おどり」「古町どんどん」といった、地域主催のお祭りに参加し、最後までやり抜く気持ちや力が育まれていると感じられる結果となった。

近隣の児童支援事業所に招待していただいたり、運送会社主催の交通安全教室を開催したり、クリスマス会で園を開放するなど、卸団地内の企業交流を図れた。

3 月のコロナ禍により、卒園式は縮小して行うこととなった。

3. 2019 年度職員動向

(1) 職員総数 26 名 (うち 2 名愛和へ出向) (2019 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 19 名

(ロ) パート職員 : 5 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 1 名 (就職者 9 名、退職者 9 名)

(2) 職員採用状況

退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 63 名

(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	70	68	71	74	74	75	74	74	72	73	73	73	871	72.5

(ハ) 保育日数 293日/年

(5) 保育計画

(イ) めざす子ども像 : 「自分の力で生きぬく子ども」

「夢に向かって頑張る子ども」

「地域を愛する子ども」

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分

(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)

(短時間) 午前7時01分～午前8時00分 (100円/30分)

(短時間) 午後4時00分～午後7時00分 (100円/30分)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育・緊急一時預かり保育

(ヘ) 日課 : 別紙1デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 佐野医院)

②歯科健診 : 年 2回 (嘱託医 あおば歯科)

③尿検査 : 年 1回 (業者)

④眼科健診 : 1回 (たむら眼科)

⑤耳鼻科健診 : 1回 (樋口耳鼻科)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回

②検便 : 年 12回

③予防接種 : 年 1回

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・消火訓練 : 年 12回

(ロ) 交通安全指導 : 年 1回

(9) 研修 : 別紙3研修報告参照

保育ディリープログラム

	乳幼児			幼児	
時 間	0歳児前半	0歳児後半	1・2歳児	3・4歳児	5歳児
7:00		《 随 時 登 園 》			
8:00	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 排泄・検温	排泄 自由遊び	排泄 自由遊び
9:00	ミルク 睡眠・休憩		お集まり		
9:30			午前おやつ	片付け お集まり	片付け お集まり
10:00	月齢にあわせた活動 スキンシップ わらべうたあそび リズムなど		年齢に即した活動 制作、戸外遊び、園外散歩 ダンス教室、アルビサッカー 教室、スイミング教室など		
	随時 オムツ交換	オムツ交換	オムツ交換		
11:00		手洗い 離乳食	排泄・手洗い	排泄・手洗い	排泄・手洗い
11:15					
11:30	ミルク	ミルク	食事準備 給食	食事準備 給食	食事準備 給食
12:00	順次、午睡	順次、午睡		歯磨き 着替え	歯磨き 着替え
12:15			午睡	午睡	午睡（後期にな るとなくなります）
12:30					
14:30	順次、目覚め オムツ交換	目覚め オムツ交換		目覚め 排泄・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	ミルク	手洗い おやつ	目覚め オムツ交換	おやつ	おやつ
15:15			排泄・手洗い		
16:00			おやつ	帰りのあいさつ	帰りのあいさつ
			帰りのあいさつ		
18:00	ミルク	ミルク	おやつ	おやつ	おやつ
19:00		《 最 終 園 児 降 園 》			

2019 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	対面式、4, 5歳児園外保育
5	クラス懇談会、古町どんどん
6	春の遠足(3, 4, 5歳)、歯科健診、内科健診、じゃがいもほり収穫体験、 サマーフェスティバル
7	七夕集会、プール開き、うみWEEK、総合避難訓練
8	老人施設訪問
9	新潟総おどり、ぶどう狩り、プール参観、防犯教室
10	サッカー大会、2～5歳児秋の遠足、さつまいもほり収穫体験、 古町どんどん
11	交通安全教室、総合避難訓練
12	以上児発表会、クリスマス会
1	
2	未満児発表会、まめまき集会、全園児個人懇談
3	ひな祭り集会、卒園式、お別れ会、進級式

2019 年度 研修報告

1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
9 月 11 日	新潟市立沼垂幼稚園公開保育	新潟市	保育教諭
9 月 25 日 9 月 26 日	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	新潟市	保育教諭
9 月 30 日 10 月 1 日	キャリアアップ研修 食育・アレルギー	新潟市	副主任
10 月 9 日	発達コーディネーター養成研修	新潟市	主任
10 月 16 日 10 月 21 日	キャリアアップ研修 幼児教育	新潟市	保育教諭
10 月 23 日	東区研修会 保護者支援	新潟市	保育教諭
10 月 28 日 10 月 29 日	キャリアアップ研修 保育施設の危機管理・事故対応	新潟市	保育教諭
11 月 15 日	新潟市立沼垂幼稚園公開保育	新潟市	保育教諭
11 月 18 日 11 月 19 日	キャリアアップ研修 障がい児保育	新潟市	保育教諭
11 月 20 日	救命救急講習会	新潟市	保育教諭 2 名 保育士 1 名
11 月 29 日	新潟市立沼垂幼稚園公開保育	新潟市	保育教諭
1 月 30 日	4 区合同健康講座	新潟市	保育教諭
2 月 13 日	離乳食の進め方と保護者支援のポイント	新潟市	保育教諭

2. 園内研修

実施日	担当者	内容
4 月 25 日	渡邊・大平	嘔吐処理の周知と徹底
6 月 3 日 6 月 4 日	古谷	グループワーク：『見えない』体験 伝えることの難しさの体験
9 月 30 日	古谷	園内の防犯について 東警察の方の講義と実践指導
10 月 1 日	古谷	防犯マニュアルについての検討
11 月 22 日	古谷	園内行事についての検討
通年	古谷	新人研修

2019 年度事業報告書

1 保育理念

『おもしろいことなんでもくじら級』 園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育教諭自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、こども園にあつては保育教諭同士がお互いを思いやるとともに、個々のこどもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

2 事業実績

保育過程に基づき、こどもの情緒が安定した生活できるような環境に配慮し、またひとりひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう支援した。

保護者支援では家庭状況、家庭環境を十分に理解し日頃からこども達の様子を口頭や連絡ノートを活用して伝えたり、家庭での様子を聞いたりして、保護者の思いを受けとめ信頼関係を築くように努めた。

(1) 職員総数：28名（2020年3月31日現在）

- ア 常勤職員・・・・・・・・・・19名
- イ パート職員・・・・・・・・・・6名
- ウ 嘱託医（内科、歯科、薬剤師）3名

(2) 定員及び園児数

- ア 定員：96名（保育時間部：75名、幼稚園部：21名）
- イ 園児数：109名（保育時間部：95名、幼稚園部：14名）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	101	100	101	102	104	106	107	106	106	109	109	109	1260	105
短時間	11	11	11	11	11	11	11	10	10	13	13	13	136	11

(3) 保育

ア 教育保育の理念

おもしろいことなんでもくじら級

イ めざす子ども像

- ①自分の力で生きぬくこども
- ②夢に向かって頑張るこども
- ③地域を愛するこども

ウ 保育実践内容

- ①保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、ひとりひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう支援した。
- ②基本的生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につくよう指導した。
- ③様々な運動遊び（体育教室等）を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につくよう指導した。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ④食育の一貫として、年長児を中心に野菜類（ピーマン、トマト、オクラ等）を育て、収穫した野菜は給食やおやつとして調理したものを食べ食育の関心を深めた。
- ⑤買い物体験として、年長児が実際にスーパーに行き、お金のやりとりを行った。金額によって購入できるものとできないものがあることを知り、お金の大切さを実感できた。

(4) 保育概要

- ア 保育教育時間 : 午前7:00～午後6:00
(短期保育時間:午前8:30～午後4:30)
(幼稚園部:午前8:30～午後2:00)
- イ 延長保育 : 午後6:00～午後7:00
- ウ 特別保育事業 : 障がい児保育、延長保育、子育て支援
- エ 行事 : *別紙1 行事報告書参照
- オ 日課 : *別紙2 ディリープログラム参照

(5) 給食（完全給食）

- ア 未満児おやつ、給食、おやつの実施・実際の食材を見て触る体験を実施し食育へとつなげた。
- イ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ウ 食物アレルギー体質のこどもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応。
- エ 3時のおやつには、工夫を凝らした手作りのものを多く取り入れた。
- オ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にした。
- カ 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさを感じられるようすすめた。
- キ 行儀面の意識を高めた。

(6) 健康管理

ア 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医: 米湊わたなベクリニック) 全園児異常なし
- ②歯科検診 : 年 2回 (嘱託医: みよし歯科クリニック) 全園児異常なし
- ③尿検査 : 年 1回 (愛媛臨検) 2歳以上児、全員異常なし

イ 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回 7月に実施。
- ②腸内細菌検査 : 年 12回 (愛媛臨検)
サルモレラ菌・病原性大腸菌 (O-157) の検査を給食職員・0歳児担当職員を対象に実施。全員異常なし
年 2回 4月、12月に実施。(愛媛臨検)
サルモネラ菌・病原性大腸菌 (O-157) の検査を全職員に実施。
全員異常なし
- ③ノロウイルス検査: 年 1回 12月に実施。(愛媛臨検)
ノロウイルス検査を全職員に実施。全員異常なし

(7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

ア 避難・消火訓練: 年 12回

3月には東日本大震災を踏まえ、南海トラフ地震発生時に備えた非常食体験を実施。アルファーマ、レトルトカレー、フルーツ缶、水を食した。非常時には水が出ない、電気が消えるなど生活が困難になることを知り、非常時の食事を体験することで通常時の食事のありがたさを感じることが出来た。

イ 防犯訓練 : 年 2回

月1回避難・消火訓練を行う。火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。6月には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。又、不審者侵入を想定した訓練も行い園児の安全面について再確認することが出来た。

ウ 交通安全指導 : 年 6回

交通ルールに関しての指導を保育教諭が行い、全園児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を行った。

2019 年度年間行事報告

月	行 事
4 月	・入園、進級式 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室 ・花植え
5 月	・誕生会 ・園児内科健診 ・身体計測 ・野菜の苗植え ・茶道教室 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室 ・親子遠足
6 月	・園児歯科検診 ・体育教室 ・保育参観 ・給食試食会 ・尿検査 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・茶道教室
7 月	・プール開き ・七夕誕生会 ・夏祭り ・茶道教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室
8 月	・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室
9 月	・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室 ・茶道教室
10 月	・運動会 ・身体計測 ・ハロウィンパーティ ・園児内科健診 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室 ・茶道教室
11 月	・秋の遠足 ・体操教室 ・個人面談 ・園児歯科検診 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・茶道教室
12 月	・体操教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・クリスマス誕生会 ・年末年始休園【12月29日～1月3日】 ・茶道教室
1 月	・保育始め ・体操教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・茶道教室
2 月	・豆まき誕生会 ・体操教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・生活発表会 ・茶道教室
3 月	・お別れ遠足(5歳児) ・ひな祭り誕生会 ・茶道教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・体操教室 ・小学校一日体験入学 ・卒園式

ディリープログラム

別紙2

時刻	長時間部（月一土）						短時間部 （月一金）
	3号認定			2号認定			1号認定
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	3.4.5歳児
7:00	開園	開園	開園	開園	開園	開園	開園（視診）
	順次登園	順次登園	順次登園	順次登園	順次登園	順次当園	
	（視診・検温）	（視診・検温）	（視診）	（視診）	（視診）	（視診）	
	自由遊び	自由遊び	自由遊び	自由遊び	自由遊び	自由遊び	
8:30							
9:15	おやつ	おやつ	おやつ				
				朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄
10:00	月齢に 応じた遊び	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動
11:00	離乳食	排泄	排泄	排泄			
11:10		給食			排泄		
11:15		排泄	給食			排泄	排泄
11:30	月齢に応じた		排泄	給食	給食	給食	給食
12:00	睡眠時間	午睡	午睡	排泄	排泄	排泄	
13:00				午睡	午睡	午睡	
14:00	起床						降園
	排泄	起床	起床	起床	起床	起床	必要に応じて
14:45	おやつ	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	預かり保育
15:00	帰りの会	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
15:30	月齢に応じた 遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び
16:00	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園
18:00	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて
18:30	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園

2019 年度 園内研修報告

伊予くじら認定こども園

実施月日	研 修 内 容	担 当
4 月 19 日(金)	救命救急講習（伊予消防署来園）	園長
5 月 29 日(水)	保育力はチーム力	副園長
6 月 26 日(水)	ほめて伸ばす！！	保育教諭
7 月 30 日(火)	感触あそびについて	保育教諭
8 月 30 日(金)	ことばを育むあそび	保育教諭
9 月 27 日(金)	年齢に合わせたリトミックあそび	保育教諭
10 月 25 日(金)	正しい手洗いと消毒液の使い方	看護師
11 月 29 日(金)	咀嚼と食事について	栄養士・調理師
12 月 25 日(水)	1 年を振り返って	保育教諭
1 月 30 日(木)	自閉症について	保育教諭
2 月 26 日(水)	運動遊びについて	保育教諭
3 月 24 日(火)	ダウン症について～K くんともに～	保育教諭
	自己評価	園長

[園内研修]

- ✿各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。
- ✿保育者同士が意見交換を交わし合い、新しいものを生み出していく場。
- ✿「教えられた」ではなく「自分で学んだ」と感じられる研修。

2019 年度 園外研修報告

月日	研 修 内 容	場 所	参 加 者
5/30	特別支援コーディネーター研修	松山市	副園長
6/4	愛媛県水泳プール安全管理研修会	松山市	保育教諭
6/27 ～6/28	保育士等キャリアアップ研修 「乳児保育」	松山市	保育教諭
7/25 ～7/26	幼稚園等新規採用教員研修	松山市	保育教諭
8/6 ～8/7	保育士等キャリアアップ研修 「幼児教育」	松山市	保育教諭
8/22 ～8/23	保育士等キャリアアップ研修 「障がい児保育」	松山市	保育教諭
8/26	愛媛県園長等運営管理協議会(主任の部)	松山市	副園長
8/28	幼児教育 学びをつなぐ連携・協働の在り方	松山市	保育教諭
9/10 ～9/11	保育士等キャリアアップ研修 「食育・アレルギー対応」	松山市	保育教諭
10/1 ～10/2	保育士等キャリアアップ研修 「保健衛生・安全対策」	松山市	保育教諭
11/25 ～11/26	保育士等キャリアアップ研修 「保護者支援・子育て支援」	松山市	副園長
1/9	幼稚園等新規採用教員研修	松山市	保育教諭

2019 年度 すいか保育園事業報告書

すいか保育園の運営

1. 施設の目的

保護者が働いていたり、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

2019 年度は、平均で定員（90名）の118.5%（平均106.7名）となる児童数を受け入れることとなった。昨年度より児童受け入れ数は増であった。4月時点で104名のスタートであった。

地域との連携も取れ、中学生の職場体験受け入れや、地域の高齢施設への訪問も7回行くことができた。

職員については、退職者4名、新しい職員も7名入り20代後半から30代前半の働くママ世代が増えた。家庭を大事に安心して休暇がとれるようにし、働きやすい職場環境になってきた。

保育環境の面で、室内遊具（トランポリン）、プールをそろえることができ、子どもたちに運動を通し仲間と一緒に体を動かす楽しさを伝えられたと思う。

3. 2019 年度職員動向

（1）職員総数 28名（2020年4月1日現在）

- （イ）常勤職員 : 15名
- （ロ）準職員（月給）: 1名
- （ハ）準職員（時給）: 12名
- （ニ）嘱託医（委託）: 2名
- （ホ）調理員（委託）: 4名
- （ヘ）異動職員 : 就職者6名、派遣職員1名、退職者4名

（2）職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

（3）各種会議

- （イ）職員会議 : 毎月1回
- （ロ）給食会議 : 毎月1回
- （ハ）リーダー会議 : 毎月1回
- （ニ）ケース会議 : 毎月1回
- （ホ）苦情会議 : 不定期

（4）定員及び通園園児数

- （イ）通園定員 : 90名

(ロ) 園児数 : 107名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	104	106	107	107	107	107	107	107	107	107	107	107	1,280	106.7

(ハ) 保育日数 290日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 :
1. 自分の力でやりぬく子ども
 2. ゆめにむかってがんばる子ども
 3. 地域を愛する子ども

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)
(短時間) 午前7時00分～午後8時00分 (100円/30分)
(短時間) 午後4時01分～午後7時00分 (100円/30分)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育・一時預かり保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 長谷川こども医院)
- ②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 横山歯科医院)
- ③尿検査 : 年 1回 (業者)
- ④発育測定 : 年 12回 (看護師・保育士)

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回
- ②検便 : 年 12回 (全職員)
年 24回 (給食委託業者職員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 12回

(ロ) 交通安全指導 : 年 2回

(9) 研修 : 別紙3-1・3-2 研修報告参照

保育ディリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 排泄 自由遊び
9：30	午前おやつ	
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動	片付け・お集まり あそび 月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング）
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	リトミック教室 サッカー教室 など・・・
11：00	給食	
11：30		排泄・手洗い 食事準備
12：00	順次、昼寝	給食
12：30		歯磨き
13：00		昼寝
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
16：00	順次降園	順次降園
	水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。	水分補給
18：00	おやつ	おやつ
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2019 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	対面式、誕生会、食育活動、園外保育（5歳児）
5	親子遠足（3歳以上児）、誕生会、サッカー教室（4・5歳児）、食育活動 リトミック（3歳以上児）、施設訪問（3歳以上児）
6	保育参観、誕生会、リトミック（3歳以上児）・サッカー教室（4・5歳児） 食育活動、すいか収穫（5歳児）、すいかリズム（0～2歳児）
7	誕生会、七夕、プール遊びサッカー教室（4・5歳児）、海遊び（5歳児） すいかサマーフェスティバル、園外保育（2・3歳児）、造形教室（5歳児） 食育活動、リトミック（3歳以上児）
8	誕生会、サッカー教室（4・5歳児）、食育活動、リトミック（3歳以上児） 施設訪問（3歳以上児）、すいかリズム（0～2歳児）
9	ぶどう狩り（3歳児）、誕生会、サッカー教室（4・5歳児）、ふれあいデー 読み聞かせ会、全園児2次避難訓練、食育活動、リトミック（3歳以上児） すいかリズム（0～2歳児）、ゲルニカ
10	芋ほり遠足（4歳児）、誕生会、サッカー教室（4・5歳児）、おやつ試食会 食育活動、リトミック（3歳以上児）、交通安全教室、施設訪問（3歳以上児） 姉妹園とのサッカー交流試合（5歳児）
11	作品展、誕生会、サッカー教室（4・5歳児）、食育活動、個人懇談会 リトミック（3歳以上児）、施設訪問（3歳以上児）、発表会（未満児）
12	誕生会、クリスマス会、サッカー教室（4・5歳児）、リトミック（3歳以上児） 施設訪問（5歳児）、発表会（3歳以上児）、食育活動
1	新年の集い、誕生会、サッカー教室（4・5歳児）、リトミック（3歳以上児） 体操教室（3歳以上児）、園外保育（3歳児）、食育活動
2	節分豆まき、誕生会、サッカー教室（4・5歳児）、交通安全教室（5歳児）

	新入園児説明会、食育活動、リトミック（３歳以上児）、園外保育（４歳児）
3	卒園式、お別れ会、誕生会、サッカー教室（４・５歳児）、食育活動 リトミック（３歳以上児）

2019 年度 すいか保育園 研修報告

1. 園外研修

	日 付	研 修 内 容	場 所	参加者
1	2019 年 5 月 15 日	新潟大学教育学部付属幼稚園 幼児教育研修会	長岡市	保育士
2	2019 年 5 月 18. 19 日	日本保育保健学会	神戸市	看護師
3	2019 年 5 月 19 日	幼児安全法	新潟市	園長
4	2019 年 6 月 1 日	ほけんの集い	新潟市	保育士
5	2019 年 6 月 5～7 日	乳児保育担当者研修会	東京都	保育士
6	2019 年 6 月 7 日	新潟市共通アプローチ・カリキュラム研修会	新潟市	園長・保育士
7	2019 年 6 月 9 日	ほめる効果と重要性&手袋シアター製作	新潟市	保育士
8	2019 年 6 月 16 日	全国障害者問題研究会新潟支部 2019 講演会	新潟市	保育士
9	2019 年 6 月 18 日	食品衛生講習会	新潟市	保育士
10	2019 年 6 月 18 日	新潟県保育士会 新潟支部研修会	新潟市	主任
11	2019 年 6 月 19 日 7 月 24 日 9 月 18 日 10 月 30 日 11 月 20 日	新潟市発達支援コーディネーター 養成研修プログラム	新潟市	保育士
12	2019 年 6 月 20 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー乳児保育	新潟市	保育士
13	2019 年 6 月 22 日	幼児安全法	新潟市	看護師
14	2019 年 6 月 28 日	新潟中央短期大学 第 38 回保育研究会	加茂市	保育士
15	2019 年 7 月 8 日	新潟県保育士会 新潟支部研修会	新潟市	保育士
16	2019 年 7 月 23 日	保育園合同研修会（乳児保育）	新潟市	保育士 2 名
17	2019 年 7 月 26 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー 1	新潟市	保育士
18	2019 年 8 月 7 日	新潟県保育士会パ話アップセミナー 2	新潟市	保育士
19	2019 年 8 月 8 日	夏季音楽リズム講習会	新潟市	保育士
20	2019 年 8 月 18 日	月齢に捉われない発達を促す遊びや関わり方	新潟市	保育士
22	2019 年 8 月 19. 21 日	保育士等キャリアアップ研修（乳児保育）	新潟市	看護師
23	2019 年 8 月 27 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー 3	新潟市	保育士
24	2019 年 8 月 30 日	保育園合同研修会	新潟市	保育士
25	2019 年 8 月 29 日	新潟市立幼稚園教育研究協議会夏季研修会	新潟市	保育士
26	2019 年 9 月 2 日	4 区合同研修会（子どもの発達と遊びの重要性）	新潟市	保育士

27	2019 年 9 月 5 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー 4	新潟市	保育士
28	2019 年 9 月 9.10 日	保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）	新潟市	看護師
29	2019 年 9 月 11 日	新潟市立沼垂幼稚園公開保育	新潟市	保育士
30	2019 年 9 月 13 日	西区職員研修会（カプラ）	新潟市	保育士 2 名
31	2019 年 9 月 15 日	ほこりん（絵本講座パワーアップ版）	新潟市	保育士
32	2019 年 9 月 19 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー 5	新潟市	保育士
33	2019 年 9 月 25.26 日	保育士等キャリアアップ研修 （保護者支援・子育て支援）	新潟市	保育士
34	2019 年 9 月 30 日 10 月 1 日	保育士等キャリアアップ研修 （食育・アレルギー）	新潟市	保育士
35	2019 年 10 月 6 日	第 10 回保育士の心の絆 ほこりん交流型の研修会	新潟市	主任
36	2019 年 10 月 7 日	新潟県保育士会パワーアップセミナー 6	新潟市	主任
37	2019 年 10 月 9 日	救急法研修会	新潟市	保育士
39	2019 年 10 月 16 日	保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）	新潟市	保育士
38	2019 年 10 月 23 日	3 歳児健康診査見学会	新潟市	主任
40	2019 年 10 月 25 日	4 区合同研修会（子どもの力を信じる保育）	新潟市	主任
41	2019 年 10 月 26 日	ほけんの集い（嘔吐処理）	新潟市	護師
42	2019 年 10 月 28 日 29 日	保育士等キャリアアップ研修 （保健衛生・安全対策）	新潟市	保育士
43	2019 年 10 月 29 日	障がい児保育研修会	新潟市	保育士
44	2019 年 10 月 31 日	4 区合同研修会（運動遊び）	新潟市	保育士
45	2019 年 11 月 13 日	救急法研修会	新潟市	主任
46	2019 年 11 月 17 日	おもちゃ講座	新潟市	保育士 2 名
47	2019 年 11 月 18 日 19 日	保育士等キャリアアップ研修（障害児保育）	新潟市	保育士
48	2019 年 11 月 15 日	新潟青陵幼稚園研修会	新潟市	保育士
49	2019 年 11 月 22 日	ノロウイルス予防セミナー	新潟市	看護師
50	2019 年 11 月 25 日	西区職員研修会（カプラ）	新潟市	保育士 2 名
51	2019 年 11 月 29 日	西区保育園・幼稚園・認定こども園・ 保健合同研修会	新潟市	園長
52	2019 年 12 月 11 日	救急法研修会	新潟市	保育士
53	2020 年 1 月 28 日	1 歳 6 か月健康診査見学会	新潟市	保育士
54	2020 年 1 月 31 日	第 3 回くじらものがたり	長崎県	園長
55	2020 年 2 月 14 日	伊予くじら認定こども園発表会	愛媛県	保育士

2. 園内研修

	日 付	研修内容
1	2019 年 5 月 20 日	幼児期の造形活動について （カワイ絵画造形教室 講師）
2	2019 年 6 月 27 日	命にかかわる事故 （看護師）
3	2019 年 8 月 9 日	保育のとびら～明日からの保育を考える～ （保育士）
4	2019 年 9 月 30 日	健康なお口でおいしく食べるために 子どもの環境づくりのために （保育士）
5	2019 年 10 月 29 日	今、求められる保育の質とは？ （主任） ー子ども主体の保育、はじめの一步、次への一步ー
6	2019 年 10 月 29 日	音楽リズム講習会 （保育士） ～幼児の為の楽器導入から 年少・年中・年長別やさしい合奏まで～
7	2019 年 12 月 3 日	こどもの為！になる 月齢に捉われない発達を促す遊びや関わり方 （保育士）
8	2019 年 12 月 3 日	幼児期の身体の発達を促す運動あそび （保育士）
9	2020 年 1 月 7 日	嘔吐処理について （看護師）
10	2020 年 2 月 28 日	新潟市立沼垂幼稚園 公開保育に参加して （保育士）

2019 年度 社会福祉法人くじら事業報告書

バオバブ保育園の運営

1. 施設の目的

保護者が働いていたり、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

2019 年度は、昨年度に続き定員の 120%にあたる 90 名の受け入れ及び 4 名の障害手帳を所持した児童の受け入れを行ってきた。

保育活動では従来の“自然活動”、地域交流の一環の“コメ作り”に加え今年度は宮城教育大学と連携して、バオバブの木の学習を八木山動物園公園で行った。また、卒園生が 30 名を超えたこともあり、卒園後の調査の意味合いも含め、卒園生だけのキャンプも行うなど、新しい取り組みにもチャレンジしてきた。

職員については、年度末での保育士離職は 1 名であった。3 年間で 1 名の離職者であり、今後については、職員の働きやすい環境を作り離職者が継続して出ないようにする取り組みを図っていききたい。

3. 2019 年度職員動向

(1) 職員総数 34 名 (2020 年 3 月 31 日現在)

(イ) 常勤職員 : 22 名

(ロ) パート職員 : 12 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : なし

(2) 職員採用状況

退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

現場での、保育に関する意見については随時対応実施。
意見箱への投書は、2019 年度は 0 件であった。

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 75名

(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	85	86	87	89	89	90	90	90	90	90	90	89	1,065	88.7

(ハ) 保育日数 294日/年

(5) 保育計画

(イ) めざす子ども像 : 卒園するときに、

「自分で考える」ことができ、その考えを「自分なりの表現」で示すことができる子ども。

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分

(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時00分～午後7時00分 (2,000円/月)

(短時間) 午後4時00分～午後6時00分 (1,000円/月)

(短時間) 午後6時00分～午後7時00分 (2,000円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 鎌田内科クリニック)

②歯科健診 : 年 2回 (嘱託医 ア歯科有馬診療所)

③尿検査 : 年 1回 (業者 日本環境衛生研究所)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回

②検便 : 年 12回 (0歳児保育士・フリー保育士
看護師・栄養士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・消火訓練 : 年 12回

(ロ) 交通安全指導 : 年 1回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

保育ディリープログラム

別紙 1

時間	0歳児前期	0歳児後期	1・2歳児	3・4・5歳児
7:00	《随時登園》 7:00～8:45までは、全体合同保育			
8:30	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 オムツ交換随時 排泄随時 着替え随時	〈検温・視診〉 順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:00	《登園時間》欠席・遅刻の場合は9:00までにご連絡下さい。			
	朝の挨拶	朝の挨拶	朝の挨拶	順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:15	おやつ(ミルク)	おやつ	おやつ	
9:45	〈保育活動〉 子どもに応じた ・睡眠、休憩 ・スキンシップ遊び ・唄、運動遊びなど	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩活動 ・色遊び など	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現遊び ・音、唄遊び ・散歩、散策活動 ・色遊び など	朝のミーティング 〈集団保育活動〉 ・色、制作遊び ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩、散策遊び ・主体性遊び ～意図的な保育活動～ ～随時～ 着替え、排泄
10:00	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換、排泄 ・ミルク(授乳) ・着替え	
10:45	食事準備 食事(離乳食)	食事準備	食事準備 手洗い・配膳	食事準備 手洗い・配膳
11:00	ミルク(随時)	食事(離乳食) ミルク	食事 午睡準備 午睡前読み聞かせ	
11:45	順次 睡眠	午睡		食事準備 手洗い・配膳
12:00			午睡	食事
12:30				はみがき 午睡準備 朗読
13:00				睡眠
14:30	随時めざめ	起床・手洗い	起床・手洗い	起床・手洗い
15:00	～随時～	おやつ	おやつ	おやつ
15:10	おむつ交換・着替え ミルク(授乳)	～随時～ おむつ交換・ミルク	タの挨拶 自由遊び	振り返り ミーティング 自由遊び
19:00	《最終降園》17:00以降は0、1、2歳児合同 18:00以降は全体合同保育			

2019 年度 年間行事報告

月	事業内容	参加人員
4	入園式 園外保育 : 4・5 歳児 花見遠足 (8 ㊦遠歩)	30 人 27
5	園外保育 : 4・5 歳児 生物散策・観察活動 園外保育 : 4・5 歳児 代掻き・筍堀り 園外保育 : 4・5 歳児 田植え (親子祖父母レクリエーション兼)	27 27 人 70
6	園外保育 : 4・5 歳児 県民の森 お泊り保育 : 4・5 歳児	27 人 27
7	園外保育 : 5 歳児 キャンプ活動	13 人
8	小学生キャンプ (低学年時受け入れ事業)	40 人
9	園外保育 : 4・5 歳児 動物園散策 (宮城教育大学コラボ) キッズゲルニカイイベント 園外保育 : 4・5 歳児 (親ボランティアあり)	27 27 人 40
10	世代間交流 (田んぼ活動 稲刈り編) 園外保育 : 3・4・5 歳児 動物園 成長披露会 (バオバブ FESTA)	67 41 人 220
11	大崎市地産地消活動 収穫祭 園外保育 : 1・2 歳児 大衡村 昭和の森	90 人
12		人
1	星を見る会 : 4・5 歳児 パレット大崎共同	67 人
2	作品展	421 人
3	園外保育 : 2~5 歳児 いちご狩り 卒園式 卒園旅行	人

2019 年度 研修報告

1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
6 月 22 日～24 日	社会福祉法人くじら施設長研修	栗東	施設長
7 月 13 日～14 日	幼児教育研修	仙台	保育士
7 月 16 日～18 日	社会福祉法人くじら研修	廿日	施設長
7 月 21 日	幼児教育研修	仙台	保育士
8 月 5 日～8 日	社会福祉法人くじら研修	吹田 伊予	施設長
8 月 10 日～11 日	言語セラピスト講座研修	仙台	施設長 保育士
9 月 5 日	特定給食施設等調理従事者研修	大崎	栄養士
9 月 8 日	言語セラピスト講座研修	仙台	保育士 2 名
9 月 18 日	障害児保育研修	大崎	保育士
9 月 25 日	障害児保育研修	大崎	保育士
10 月 2 日	障害児保育研修	大崎	保育士
10 月 30 日	大崎市医療的ケア児支援研修	大崎	看護師
12 月 13 日	児童福祉施設給食関係者研修	仙台	栄養士
12 月 23 日	社会福祉法人くじら研修	大村	施設長 保育士
2 月 18 日	特定給食施設等集団指導	大崎	栄養士

2. 園内研修

日付	研修内容
4 月	新入職職員研修
5 月	子どもへの関わり方の基本
6 月	子どもの心身の発達
7 月	難しい子どものへの対応 part 1
8 月	難しい子どものへの対応 part2
9 月	安全点検についての学習
10 月	洪水時 対応マニュアル確認
11 月	消防避難 対応マニュアル確認
12 月	子どもの言葉と大人の言葉
1 月	子どもの絵と制作の付き合い方
2 月	子どもの心の発達
3 月	親への対応の仕方

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。また、地域の方との関わりを大切にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園四年目（31 年度）は、65 名のスタートとなりました。

保育運営における子どもに関する事項としては、大きな事故等もなく、安全で温かい保育園として、地域の皆様との交流も増え、地域を愛する、また愛される園となりました。

アンケートによる保護者からのご意見・ご要望についても、「一人ひとりに丁寧に関わる保育で、満足している」「温かみのある雰囲気の良い園で安心できる」など、嬉しいお言葉をいただけるようになり、保護者の皆様と絆が深まりました。

保育分野でのカリキュラムの検討、園内研修などにも力を入れ、保育者が心を一つに、励まし合い支え合う保育を進めています。今後も良心的で、温かい保育園として地域の皆様に愛されるよう努力を重ねてまいります。

2019 年度職員動向

（1）職員総数： 15 名（2019 年4月1 日現在）

①常勤職員： 9 名

②非常勤職員：1 名

③パート職員：5 名

④嘱託医(内科、歯科)：2 名

（2）職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4 月 ：保育士設置、常勤保育士 2 名採用
- ・ 5 月 ：常勤保育士 1 名育児休業復帰
- ・ 6 月 ：変動なし
- ・ 7 月 ：
- ・ 8 月 ：
- ・ 9 月 ：
- ・ 10 月：
- ・ 11 月：
- ・ 12 月：
- ・ 1 月 ：
- ・ 2 月 ：
- ・ 3 月 ：変動なし

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス会議：12回
- ⑥苦情会議：随時

(4) 定員及び園児数

- ①定員:60名
- ②園児数：64名（2020年3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	49	53	55	54	54	52	53	51	52	52	50	51	626	52
短時間認定	16	12	11	12	12	12	11	13	14	14	13	13	153	13
園児数	65	65	66	66	66	64	64	64	66	66	63	64	779	65

(5) 保育

1) 保育の理念 ・ おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標 ・ 自分の力で生きぬく子ども
 ・ 夢に向かって頑張る子ども
 ・ 地域を愛する子ども

3) 保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定し安心・安全に生活が送れる環境を整え、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう配慮した。
- ・ 園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルールなどを身につけていった。
- ・ 様々な運動遊び（げんきキッズなど）を通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身についた。また、運動会・生活発表会に向けて、協力し合いながら個々の役割を果たす事で、達成感や責任感が生まれクラスとしてのつながりが深まった。
- ・ 食育の一貫として、2歳から5歳児で、夏野菜類（キュウリ、トマト、パプリカ）を育てる中で、生長過程や収穫の喜びを知ることができた。そして、収穫した野菜をクッキングし、給食やおやつで食すことにより、食への興味関心が深まり食することへの意欲に繋がった。また、地域の畑をお借りして行ったさつまいも植えや収穫活動は、驚きや感動を味わう大変貴重な体験となった。
- ・ 異年齢で交流する機会を多く持つことにより、年長児が自然に年少児をいたわり、思いやりの心が育ってきた。

- ①保育時間： 7：00～18：00（短期保育時間：8：00～16：00）
 ②延長保育： 18：00～19：00
 ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
 ④行事： ＊別紙1 行事報告書参照
 ⑤日課： ＊別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育

年齢	障害名	備考
4	多動傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス
5	自閉症スペクトラムの傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス

＊加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と保育園が一体となり、園児に寄り添いながら援助ができる体制を整えた。

延長保育登録児 [延長保育時間：18：00～18：30 18：00～19：00]
 16：00～17：00（短時間）

時間帯	人数	時間帯	人数
18：00～18：30	11	16：00～17：00	0
18：00～19：00	1		

（6）給食

完全給食：ア 未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の啓蒙に取り組んだ。

イ 玄関前にその日の献立の写真を掲示し、保護者にもわかりやすく伝えた。

ウ 子どもに人気のあるメニューのレシピを、玄関に設置し自由に持ち帰れるようにした。

（7）健康管理

①園児

I 内科検診：6月・10月（嘱託医：さとうこどもクリニック）

年2回・・・1回目 5月 7日（未満児）・ 9日（以上児）

2回目 10月 4日（未満児）・ 11日（以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：ファミリー歯科医院）

年1回・・・6月4日 園嘱託医による健康診断を実施。

III 蟯虫検査：なし

IV 尿検査：6月4、5日（全園児）全員異常なし。

予備日：6日

②職員

I 定期健康診断：1 回（内科）1 月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回(有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。11月21日には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に水消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2019 年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
5月10日	リスクマネジメント研修 （散歩・園外活動について）	職員	園長
8月6日	保護者対応について	職員	園長
8月23日	事例検討（保育現場での深刻事故）	職員	園長
8月30日	シェイクアウト（地震防災訓練）	園児、職員	主任
9月13日	人権コンサート	園児、保護者、職員	ギンララ
9月21日	おもろいずム研修会（くじら合同）	職員	リーベ
10月3日	出前講座（食物アレルギー研修）	職員	草津総合病院 管理栄養士
11月20日	音楽研修	職員	サウンドワークス
11月30日	CAP 研修(子供が暴力から自分を守るための教育プログラム)	職員	CAP ひまわり座
12月4日	防災ダック(子どもたちの安心・安全な行動とマナーについて)	園児、職員	防災博士
1月18日	おもろいずム研修会（くじら合同）	職員	リーベ
2月22日	人権啓発（読み聞かせ）	園児・保護者	保育士
3月2日	保育所サービス評価委員会	職員	園長

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
5月16日	新転任者研修	橋岡会館	保育士（2名）
5月18日	保育士交流会	草津市役所	保育士（3名）
5月26日 6月2日	キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応）	琵琶湖学院大学	保育士（2名）
5月29日	園長研修会「2011. 3. 11 その日、保育所（園）は・・・」	長寿社会福祉センター	園長
6月1, 22日	キャリアアップ研修（乳児保育）	草津市立市民交流プラザ	保育士（2名）
6月6日	個別の支援計画作成研修会	草津市役所	保育士（2名）
6月8日	乳児保育研修	草津市役所	保育士（7名）
6月11日	乳幼児期における食育の質を高めるために	草津市役所	保育士（1名）
6月13,14日	保育研究集会	コラボ滋賀21	保育士（1名）
6月19日	教育推進会議 公開保育	第三保育	保育士（3名）
6月22日	救急救命講習	湖南広域消防局西消防署	保育士（2名）
6月27日	主任保育者研修会	長寿社会福祉センター	保育士（主任）
6月28日	乳児指導計画と乳児保育環境について	草津市役所	保育士（6名）
7月4日 8月3日	キャリアアップ研修（保育実践）	ピアザ淡海	保育士（2名）
7月9日	保育者研修会（発達支援）	長寿社会福祉センター	保育士（1名）
7月10日	スキルアップ研修 （気になる子が活きるクラスづくり）	草津市教育研究所	保育士（1名）
7月23日	乳幼児の救急法研修会	草津総合病院	保育士（1名）
7月30日	特別支援教育講座	草津市教育研究所	保育士（1名）
8月5日	教育推進会議 保育参加	第三保育所	保育士（1名）
8月6日	先生のための子ども読書学習講座「子どもと絵本」	コラボ滋賀21	保育士（1名）
8月6日	教育推進会議 保育参加	矢橋ふたば子ども園	保育士（1名）
8月7日	教育推進会議 保育参加	第三保育所	保育士（1名）
8月8日	安全保育研修・対人援助研修	草津市教育研究所	保育士（2名）
8月19日	人権研修	草津市役所	保育士（1名）
8月20日	夏季地域研修 「新版K式発達検査の実際と発達の視点」	草津養護学校	保育士（1名）
8月22日	人権研修会「一人ひとりを大切にする保育を実現するために大切にしたいこと」	草津中央おひさまこども園	保育士（1名）
8月28日	MIM 指導者研修会	草津市役所	保育士（1名）
9月3日	保育者研修会（乳児）	長寿社会福祉センター	保育士（1名）
9月3, 6日	教育推進会議 人権研修	橋岡会館	保育士（5名）
9月18日	保育者研修会（児童虐待・保護者支援）	コラボ滋賀21	保育士（主任）
9月25日	アンガーマネジメント研修	草津市役所	保育士（1名）

9月28日 10月5日	キャリアアップ研修（幼児教育）	栗東市商工会議所	保育士（2名）
10月12, 27日	キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）	びわこ学院大学	保育士（1名）
10月17日	救急救命講習	湖南広域消防局西消防署	保育士（1名）
10月19, 20日	キャリアアップ研修（障害児保育）	栗東市商工会議所	保育士（1名）
10月26日 11月9日	キャリアアップ研修（マネジメント）	草津市立まちづくり センター	保育士（1名）
11月4, 16日	キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応）	大津市民文化会館	保育士（1名）
11月23日	保育の日の集い	大津市民ホール	保育士（7名）
11月27日	公開保育	笠縫東こども園	保育士（1名）
12月25日	安全保育研究集会「保育リスクマネジメント」	草津中央おひさまこども園	保育士（1名）

3. ヒヤリハットの件数と事例報告

件数： 5件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
8/16 (17:00)	だいち	斜めにした机を滑って遊んでいた際、姿勢を崩し転倒。肘にヒビの疑い。	危険に対する予測が不十分であった。	遊びの内容を十分吟味し、危険を予測できる力を高める。
10/2 (15:25)	あめ	興味を持ったもの目掛けて突然走り出した際、3段ボックスにつまずいてロッカーでおでこをぶつける。	危険個所の点検が十分ではなかった。	室内環境を見直し、出っ張りや引っ掛かりをなくした。
11/19 (9:00)	園庭	鬼ごっこ遊びで、友だちとぶつかり転倒し、右足を捻挫する。	子どもへの声かけが不十分であった。	走るコースや周囲を確認することなど、しっかりと約束する。
11/29 (10:45)	園外保育	位置を確認せずに突進したため、遊具に激突し前歯から出血した。	遠足では、気持ちが高ぶるので落ち着いて行動するよう何度も声かけが必要であった。	その都度、丁寧に声かけをするとともに、活動の中に目で見える動きを多く取り入れ、注意力を養っていく。
1/14 (9:10)	園庭	体操時、走る場面でバランスを崩し転倒する。口を地面で打ち、ぐらついていた乳歯が抜けた。	こけやすく、こけても手が出せない。	手をつく、バランスをとるなどの遊びを活動の中に多く取り入れていく。

月	行事
4月	・入園式 ・進級式 ・野菜苗植え（ピーマン、トマト・パプリカ） ・リズム体操 ・親子遠足（3, 4, 5 歳児） ・こどもの日のつどい ・保育参観
5月	・園児内科検診 ・さつま芋の苗植え ・子育てサロン交流
6月	・ジャガイモ掘り ・歯科検診 ・園児検尿検査 ・角笛シルエット劇場観覧 ・交通安全教室 ・親子ふれあい広場（0, 1, 2 歳児）
7月	・プール開き ・七夕のつどい ・野菜収穫クッキング ・夕涼み会（5 歳児）
8月	・夏のお楽しみ会（すいかわり） ・プールおさめ ・シェイクアウト訓練
9月	・ゲルニカアート教室 ・いつもありがとうの会（ファミリーコンサート）
10月	・園児内科検診 ・芋ほり（サツマイモ） ・おいもパーティー ・青美展 ・特別養護老人ホーム「ほの里」交流 ・老上西ふれあい音楽祭 ・保育、給食参観
11月	・くじらスポーツフェスティバル（運動会） ・園内作品展 ・中学生体験 ・避難訓練（消防車・起震車体験） ・レスリング体験 ・園外保育（2～5 歳児） ・5 歳児交流 ・サッカー教室
12月	・クリスマスお楽しみ会 ・防災ダック（防災訓練） ・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・保育始め ・お正月遊び
2月	・節分豆まき ・くじらフェスティバル（生活発表会） ・入園説明会
3月	・お別れ遠足（5 歳児） ・ひな祭り会 ・お別れ会 ・卒園式 ・修了式

＜定例行事＞

- ・誕生会 ・避難訓練 ・身体測定
- ・リズムあそび ・クッキング
- ・げんきキッズ（3, 4, 5 歳児）
- ・もじあそび（4, 5 歳児）

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9：00	朝礼 体操	朝礼 体操（曲にあわせて）
9：30	午前おやつ	朝の会
10：00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など・・・
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11：00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11：15	給食（2歳児）	
11：30		給食（3．4．5歳児）
12：00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12：30	昼寝（0歳児）	
13：00	昼寝（1、2歳児）	
13：30		昼寝（3歳児）
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
15：30	帰りの会	帰りの会
16：00	順次降園	順次降園
18：00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2019 年度 事業報告書

1 保育理念

『おもしろいことなんでもくじら級』 園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育士自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、保育園にあつては保育士同士がお互いを思いやるとともに、個々の子どもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

2 事業実績

1 年を通して、大きな事故やけがもなく、開園当初には頻繁にあった近隣からの苦情もなくなった。2018 年 4 月 1 日に園児数 49 名で開園を迎え、今年度末は各年齢で定員を充足した。

保育士は正規職員 11 名、非常勤務職員 3 名・パート職員も 7 人でスタートし保育体制も確保することができた。2020 年 4 月開園の姉妹園設立にあたり、正規職員 4 名、常勤保育士が 1 名が異動、他市への転職により 1 名退職。2020 年度には新たに 4 月に正規職員 7 名を迎えスタートする。

日常では、子ども一人ひとりの個性を重視し、個性を活かせる活動環境提供を心掛けた。また保護者とは、園での保育状況と家庭の状況とを相互に共有できるよう情報交換を積極的に行った。

地域の交流で、神社へ 4・5 歳児が清掃活動を行い、新たな活動として 4.5 歳児のデイサービスとの交流も行った。2 月からのコロナウイルス拡大防止については、オゾン生成器を 2 台導入し、日々の保育では、消毒、手洗い、消毒の徹底し感染予防に努めた。

(1) 職員総数：(2020 年 3 月 31 日現在)

- ア 常勤職員・・・・・・・・ 10 名
- イ 非常勤職員・・・・・・・・ 3 名
- ウ パート職員・・・・・・・・ 6 名
- エ 嘱託医（内科、歯科）・・ 2 名

(2) 定員及び園児数

- ア 定員： 80 名
- イ 園児数： 91 名（2020 年 3 月 31 日現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	84	88	87	90	90	90	90	91	91	91	91	91	1074	89.5

(3) 保育

ア 教育保育の理念

おもしろいことなんでもくじら級

イ めざす子ども像

- ①自分の力で生きぬくこども
- ②夢に向かってがんばるこども
- ③地域を愛するこども

ウ 保育実践内容

- ①保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ②基本的生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけさせていった。
- ③様々な運動遊び(体育教室等)を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけさせた。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ④食育の一貫として、4、5歳児を中心に野菜類(ピーマン、トマト、オクラ、なすび)を育て、収穫した野菜は給食やおやつとして調理したものを食べ食育の関心を深めていった。

(4) 保育概要

- ア 保育時間 : 7:00 ~ 18:00 (短期保育時間: 8:30~16:30)
- イ 延長保育 : 18:00 ~ 19:00
- ウ 行事 : *別紙1 行事報告書参照
- エ 日課 : *別紙2 ディリープログラム参照

(5) 給食(完全給食)

- ア 給食、おやつの実施・クッキング保育を実施し食育へとつなげた。
- イ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ウ アレルギー体質の子どもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応した。
- エ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にした。
- オ 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや、行儀面の意識を高めた。

(6) 健康管理

ア 児童

- ①内科検診 : 年 2回 (嘱託医: 山崎こどもクリニック)
- ②歯科検診 : 年 2回 (嘱託医: 和歯科医院)
- ③尿検査 : 年 1回 (兵庫県予防医学協会)・・・3歳児から5歳児対象

イ 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回 (内科)
- ②腸内細菌検査 : 年 16回 (株) 有研

(7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

ア 避難・消火・防犯訓練：年 12 回

月 1 回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。11 月には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。又、不審者侵入を想定した訓練も行い園児の安全面について再確認することが出来た。

イ 交通安全教室：年 1 回(伊丹市交通指導員来園)

伊丹市の交通指導員から、交通ルールに関しての指導を受け、全児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を受けた。

(8) 研修：別紙 3 園内研修報告、別紙 4 園外研修報告 参照

2019 年度年間行事報告

月	行 事
4 月	・身体測定 ・避難訓練 ・スポキッズ ・子どもの日の集い ・誕生会 ・野菜苗植え（ブロッコリー、スナップえんどう、ジャガイモ 3 種類）
5 月	・身体測定 ・参観日 ・避難訓練 ・誕生会 ・スポキッズ ・トライやるウィーク
6 月	・内科検診 ・スポキッズ ・尿検査 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・歯科検診 ・水遊び開始
7 月	・プール開き ・七夕の集い ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・スポキッズ
8 月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・スポキッズ ・野菜収穫 ・プール終り ・夏祭り
9 月	・身体測定 ・クッキング（お月見） ・避難訓練 ・誕生会 ・スポキッズ
10 月	・身体測定 ・ハロウィン ・避難訓練 ・誕生会 ・いも堀遠足（4. 5 歳） ・スポキッズ
11 月	・運動会 ・秋の遠足 ・伊丹シティーフィルコンサート ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・交通安全教室 ・スポキッズ
12 月	・身体測定 ・避難訓練 ・クリスマス会 ・誕生会 ・スポキッズ ・年末年始休園【12 月 29 日～1 月 3 日】
1 月	・保育始め ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・初詣 ・スポキッズ
2 月	・節分の集い ・スポキッズ ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・生活発表会
3 月	・お別れ遠足（5 歳児） ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・スポキッズ ・参観日 ・お別れ会 ・入園説明会 ・卒園式

※太字の行事については、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、時間短縮、人数制限、場所変更

ディリープログラム

時刻	0～1歳児	2～5歳児
7 : 0 0	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び
8 : 3 0		
9 : 0 0		
9 : 3 0	水分補給 朝の会 排泄	水分補給 朝の会 排泄
1 0 : 0 0	月齢に応じた遊び 排泄	主活動
1 1 : 0 0	離乳食・給食	排泄
1 1 : 1 0		
1 1 : 1 5		給食
1 2 : 0 0	昼寝	排泄
1 3 : 0 0		昼寝
1 4 : 4 5	目覚め 排泄	目覚め 排泄
1 5 : 0 0	おやつ	おやつ
1 6 : 0 0	帰りの会 順次降園	帰りの会 順次降園
1 8 : 0 0	必要に応じて延長保育 おやつ	必要に応じて延長保育 おやつ
1 9 : 0 0	閉園	閉園

2019 年度 園内研修報告

実 施 日	研 修 内 容	担 当
5 月 25 日(土)	・ 乳幼児期の発達障害の特性と関わり方について (小規模合同研修)	保育者
6 月 6 日(木)	・ こどもの感染症と感染予防について	阪神子ども救急センター 看護師
7 月 22 日(月)	・ 危機管理 ヒヤリハットについて (小規模合同研修)	主任
8 月 21 日(水)	・ 小学校までに育て欲しい学びの姿	小規模保育者
9 月 26 日(木)	・ 他園の園内研修からの学び 室内環境について	主任
11 月 2 日(土)	・ 音・形・色・手触りなど特徴を生かして描く (小規模合同研修)	小規模保育者
3 月 28 日(土)	・ 自己評価	園長

【園内研修】

- * 各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。
- * 保育者同士が意見を交わし合い新しいものを生み出していく場。
- * 「教えられた」ではなく「自分で学んだ」と感じられる研修。

2019 年度 園外研修報告

月 日	研 修 内 容	場 所	参 加 者
4/20	新任保育士研修	大阪市	保育士
4/21	「子どもが落ち着くポイント」	神戸市	保育士
4/25	「気になる子」が変わるとき	神戸市	保育士 保育士
4/30	子どもが早く落ち着けるポイント・子どもが集中できるあそび	神戸市	保育士
5/9	0 歳児の発達と保育	神戸市	保育士
5/13	4 歳児の発達と保育	神戸市	保育士
5/14	1 歳児の発達と保育	神戸市	保育士
5/20	2 歳児の発達&あそび・生活	神戸市	保育士
5/23	3 歳児の発達&生活あそび	神戸市	保育士
5/28	キャリアアップ研修【子育て支援・保護者支援】1 日目	神戸市	保育士
5/28	一人ひとりの育ちから、幼児保育を考える	伊丹市	保育士
6/10	キャリアアップ研修【子育て支援・保護者支援】2 日目	神戸市	保育士
6/13	5 歳児の発達と保育	神戸市	保育士
6/14	伊丹市保育ビジョン “小学校との円滑な接続に向けて”	伊丹市	保育士
6/21	子どもの人権について保育を考える	伊丹市	保育士 保育士 保育士
7/8	公開保育【伊丹市立 北保育所】	伊丹市	保育士
7/11	防災研修	大阪市	園長
7/27	幼児期・学童期の発達障害の基礎理解と教育的支援	西宮市	保育士
8/6 7	キャリアアップ研修【障害児保育】	大阪市	保育士

8/9	伊丹市保育ビジョン “一人ひとりが輝く保育”	伊丹市	保育士
8/9	子どもが育つ夢中になる環境	伊丹市	保育士 保育士
8/25 26	保育環境公開講座【世田谷仁慈保幼稚園】	東京都	保育士
9/3	乳児期と満3歳未満の保育に関するねらい及び内容から	伊丹市	保育士
10/9	乳幼児期から多様性を認め合う共生社会をめざして	伊丹市	保育士
11/15	支援事業 経営セミナー	大阪市	園長
11/20	公開保育【安倉保育園】	伊丹市	園長 保育士
12/1	キャリアアップ研修【幼児保育】1日目	伊丹市	主任 保育士 保育士 保育士 保育士
12/2	キャリアアップ研修【保護者支援・子育て支援】1日目	川西市	保育士 保育士
12/3	幼児の主体性を促す保育実践	伊丹市	保育士
12/10	キャリアアップ研修【保護者支援・子育て支援】2日目	川西市	保育士 保育士
12/16	キャリアアップ研修【保護者支援・子育て支援】3日目	川西市	保育士 保育士
12/22	キャリアアップ研修【幼児教育】2日目	伊丹市	主任 保育士 保育士 保育士 保育士

1/5	キャリアアップ研修【幼児保育】3日目	伊丹市	主任 保育士 保育士 保育士 保育士
1/10	小学校までに学んでおきたいこと～幼小接続に向けて～	伊丹市	主任
1/24	乳幼児施設で起こりうるリスクについての事前対策	伊丹市	園長 主任
2/8	家庭保育を考える会	大阪市	保育士
2/21	子どもの理解と発達支援	神戸市	保育士
2/26	選ばれる園になるためのトータルプラン	大阪市	園長

(9) 今年度の実績と次年度の課題

個々の成長に合わせ、子ども目線の保育を心がけ、十分に遊びきれ保育を心掛けた。
安心して保育士に甘えられ、愛される関係、自分の思っていることが言え、人のことも聞き入れることができるような、保育内容を組み立てた。

一人ひとりの思いや考え方を十分に受け止めながらも、認めながら個々の感じかた、考えかたには相違があることを知らせたり、認識していけるような環境づくりや援助を大切にしていく。

子ども達の最も身近な大人の一人として、また、人間の基礎をつくる大事なかけがえのない時期に多くの時間を関わるものだという事に、職員一人一人が自覚をもち子どもたちへの言葉かけや言動を実践していくために職員間との連携も大切にしていく。

保育のマンネリ化にならないよう、新しいことへの取り組みでデイサービスとの交流・トライやるウィーク(中学生の職業体験)をスタートした。繋がりが出来たことから、今年度は伊丹市立北中学校の体育館を借り、姉妹園合同での運動会を行うことができた。

次年度の取り組みでは、食育の一環で近隣の畑を借り、土づくりからはじめ、野菜を育てる取り組みを幼児クラス中心に行い、生命の尊さ・自分で育て収穫し調理し食べることで成功体験を増やし自己肯定感が高められるようにしていく。

連携園が新たに1園仲間入りするので、特別な繋がりがもてるような計画を立て、色々な体験を通して、学べるように日々向上していく。

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園2年目（2019年度）は、68名のスタートとなりました。

保育運営における子どもに関する事項としては、大きな事故等もなく、安全で温かい保育園として、地域の皆様との交流も始まり、地域を愛する、また愛される園となりました。

保護者からの意見等については、要望・意見をいただき、ありがたく受け止めて子どもたちの未来のために職員全体で向き合うことができました。

保育分野でのカリキュラムの検討、園内研修など課題はありますが、今後も継続的に、子ども・保護者・地域の皆様に愛される保育園として努力を重ねてまいります。

2019 年度職員動向

（1）職員総数：26名（2019年4月1日現在）

①常勤職員：17名

②パート職員：7名

③嘱託医(内科、歯科)：2名

（2）職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。）

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・4月：園長1名、主任1名、常勤保育士11名、パート保育士7名、常勤管理栄養士1名、常勤栄養士1名、常勤調理師1名、事務1名設置
- ・5月：変動なし
- ・6月：変動なし
- ・7月：常勤管理栄養士1名退職
- ・8月：変動なし
- ・9月：変動なし
- ・10月：常勤管理栄養士1名採用
- ・11月：変動なし
- ・12月：事務1名退職、事務1名採用
- ・1月：変動なし
- ・2月：変動なし
- ・3月：園長1名転勤、常勤保育士1名転勤、常勤保育士1名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員:60名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	59	59	59	59	57	58	58	57	57	57	58	57	695	57.9
短時間認定	9	9	10	11	13	11	11	9	9	9	8	9	118	9.8
園児数	68	68	69	70	70	69	69	66	66	66	66	66	813	67.8

(5) 保育

- 1) 保育の理念
 - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
 - ・自分の力で生きぬく子ども
 - ・夢に向かって頑張る子ども
 - ・地域を愛する子ども

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。
- ・様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけた。
- ・食育の一貫として、3・4・5歳児で、夏野菜類（キュウリ、トマト、なす）を育て、収穫した野菜は給食やおやつとしてクッキングしたものを食べ食育の関心を深めていった。
- ・個人懇談をおこない、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みをおこなった。

- ①保育時間： 7:00～18:00（短期保育時間：8:30～16:30）
- ②延長保育： 18:00～19:00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： *別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： *別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育：対象園児3名 重度1名 中軽度2名（重度1名・中軽度1名の計2名は10月に退園）

延長保育登録児 [延長保育時間：18:00～18:30 18:00～19:00]
16:00～17:00（短時間）

時間帯	人数
18:00～18:30	21
18:00～19:00	12

時間帯	人数
16:00～17:00	33

（6）給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

（7）健康管理

①園児

I 内科検診：6月・11月（嘱託医：宮川医院）

年2回・・・1回目 6月21日（未満児・以上児）

2回目 11月28日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：はなよし歯科）

年1回・・・6月12日 園嘱託医による歯科診断を実施。

III 蟻虫検査：なし

IV 尿検査：6月4・5・7日（全園児）全員異常なし。

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）12月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回（有研）サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。7月12日には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に水消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2019 度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】第1回 10月16日 「リスクマネジメントについて」

講師 陣川園長 / 参加者 主任・リーダー保育士・栄養士・事務
受講後内容を各チームの保育士に伝える。

第2回 12月11日・13日・25日 3回に分けて行う

「感染症の基本・嘔吐物の処理の仕方について」

講師 瀬口・岬尾・青谷 / 参加者 保育士全員・事務

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
5/27	2019 年度滋賀県新任保育者研修（1 日目）	滋賀県長寿社会福祉センター	新任保育士（1 名）
5/28	（2 日目）	滋賀県長寿社会福祉センター	新任保育士（1 名）
5/29	保育協議会 園長研修		園長
5/30	障害児保育基礎講座	大津市役所	保育士（1 名）
6/5	保育所等の給食における衛生管理について	大津市役所	栄養士（1 名）
6/11	はじめて乳児を担当した保育士		保育士（1 名）
6/13	第 63 回保育研究集会（1 日目）	コラボしが 2 1	保育士（1 名）
6/14	（2 日目）	コラボしが 2 1	保育士（1 名）
6/27	主任保育者研修 人権・主任保育者としての役割	滋賀県長寿社会福祉センター	主任保育士
7/9	新規採用保育士研修会 保育士に求められる資質について学ぶ	大津市役所別館	新任保育士（1 名）
7/24	労働契約セミナー	大津市役所	事務（1 名）
7/29	集団生活における感染予防策	明日都 4 階 ふれあいプラザ	主任保育士
8/1	保育所等における衛生管理について		栄養士（1 名）
8/2	愛着に困難を抱える親子を理解する	明日都 4 階 ふれあいプラザ	保育士（1 名）
8/6	地域担当保育士の使命と役割	大津市役所別館	保育士（1 名）
8/21	発達支援	明日都 4 階 ふれあいプラザ	保育士（1 名）
8/28	発達講座① 子どもの思いに心をよせて	大津市役所	保育士（1 名）
8/28	地域人推協中南部会議研修会 人権研修（ハンセン病問題）	アヤハレクサイドホテル	園長
9/18	児童虐待保護者支援	コラボしが 2 1	保育士（1 名）
9/21	おもしろいズム研修会	矢橋総合会館	園長・保育士（2 名）
10/15	学校、園における予防すべき感染症研修会	滋賀県庁新館	主任保育士
10/16	「わたしって なんなん？」 幼児期の自己理解の発達	やまびこ総合支援センター	保育士（1 名）
11/16	保育所保育指針を踏まえた保育実践 保育要録の書き方	大津市役所	保育士（3 名）
11/26	発達講座② 子どもの困り感から出発する保育	大津市役所	保育士（1 名）
12/3	地域担当保育士研修会 第 1 回研修会のまとめ	大津市役所	保育士（1 名）
12/5	メンター研修会 よりよいコミュニケーションのために	ピアザ淡海 2 階	保育士（1 名）
12/18	大津市園長研修会	大津市役所	園長
1/18	リーベ研修 [フラインドアタック]～信じる者は救われる～	草津エスピアホテル	園長、事務、保育士（7 名）
2/25	給食施設における栄養管理と衛生管理	明日都	管理栄養士（1 名）

3. ヒヤリハットと事故報告書の件数と事例報告

ヒヤリハット件数：8件

【事例報告】

発生日時				
4/17 (12:00)	発生場所	状況	原因	対策
4/17 (11:00)	だいち保育室	おまごとキッチンの扉が開いていたので、園児の左手人差し指が扉にかかっていることに気づかず保育者が扉を閉め園児の指を挟んだ。	保育者が近くに園児がいたにも関わらず安全を確認しなかった為	保育者が危険を予測し安全の確認を行う。
4/17 (11:00)	国分児童公園 (4・5歳児)	帰園するために集合中、園児 A が小石を投げ B 児の眉間にあたった。	鬼ごっこ等で体を動かして遊び気持ちが高ぶったまま集まろうとした為	気持ちのコントロールがしにくい園児の行動を予測し未然に防げるよう配慮する。
4/19 (11:00)	名神高速道路上高架 (2歳児)	橋でかけっこをしていた時、走っていた園児 A が突然引き返す為に振り返り園児 B にぶつかる。園児 B は弾みでこけ額左を地面で打つ。	狭い範囲でのかけっこの危険を予測せず、また未然に防ぐ配慮が欠けていた為。	危険を予測して子どもに引き返す時は危険である事を前もって知らせておく。いざという時に状況の応じ止められるよう職員がつく。
5/9 (10:00)	石山学童横公園 (2歳児)	公園フェンス沿いの溝の中のダンゴ虫を、溝の淵でしゃがんみ込んでのそき込み頭から落ちる。	危ない体制で見ていた園児を注意せず、また側にも保育者がついていなかった為	危ない体制で見ていた園児を注意せず、また側にも保育者がついていなかった為
10/23 (16:00)	そら・くじら保育室	保育室で転がしドッチをしている時に園児がボールの上に載ってしまっけ、後頭部を打つ。	園児がボールを良く見て無かった為。	常に全体に気を配り、ボールから目を離さないよう声をかけておく。
3/9 (11:00)	だいち保育室	ままごとのオープンで遊んでいた A 児の指が扉の隙間にある状態で B 児が扉を閉め薬指爪が内出血する。	保育者は側に居たが、A 児の後ろに居たため園児の手元が死角になっていた為防げなかった。	危険を予測しながら、怪我を未然に防ぐため直ぐに保育者の手が届く場所につく。危険が予測される事例を学ぶ。
3/16 (10:00)	玄関 (1歳児)	散歩から戻り、玄関に座り靴を脱ぐ時にバランスを崩し、置いてあったバギーで頭を打つ。	園児が靴を脱ぐ時に後ろ向きに倒れた為。	まだ体感がしっかり出来てないので、座る場所を配慮したりいつでも手の届くところに保育士が付いたりする。バギーの置く場所をかえる。

事故報告件数：1 件

【事例報告】

10/2 (17:00)	あめ保育室	園児が保育者の背中に乗り遊んでいたが、降りる時に尻もちをつきロッカー角で頭を打ち出血。	危険が予測される事に気付かず、保育者が遊んだ為。ロッカー角にガードを付けて無かった為。	保育者が危機管理意識を高められるよう園全体で学ぶ機会をもつ。 園全体の危険な角やコーナーを点検をし、全てガードを取り付けた。
-----------------	-------	---	---	---

2019 年度年間行事報告

別紙 1

月	行事
4月	・入園式・体操教室・身体測定・避難訓練・誕生会・クッキング
5月	・チーム懇談会・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・5歳児交流
6月	・検尿検査・お仕事体験・避難訓練・ミニ遠足・歯科検診・内科検診・体操教室・身体測定・誕生会
7月	・プール開き・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室
8月	・夏まつり・避難訓練・身体測定・誕生会
9月	・避難訓練・誕生会・体操教室・保育参観、以上児遠足（琵琶湖博物館）
10月	・避難訓練・体操教室・5歳児交流・誕生会・身体測定・シルエット場劇観覧（以上児） ・個別懇談
11月	・生活発表会・5.5交流・身体測定・避難訓練・誕生会・内科検診・クッキング
12月	・晴嵐作品展・身体測定・避難訓練・誕生会・クリスマス会・年末年始休園【12月29日～1月3日】・クッキング
1月	・保育始め・初詣・身体測定・避難訓練（防災食体験）・アート教室（4.5歳）・体操教室 ・誕生会・クッキング
2月	・節分豆まき・カンガルー教室・お別れ遠足・個別懇談・身体測定・避難訓練・体操教室 ・誕生会
3月	・ひな祭り会・身体測定・避難訓練・誕生会・お別れ会・入園説明会・卒園式

デイリープログラム

別紙2

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶
9:30	午前おやつ	
10:00	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
11:00	給食（離乳食・０歳児）	
11:15	給食（１歳児）	排泄・手洗い
11:30	給食（２歳児）	食事準備
12:00	※昼食後午睡（０・１・２歳児）	給食（３・４・５歳児）
12:30		歯磨き・そうじ
13:00		午睡（３歳児）
13:30		午睡（４歳児９月頃まで） 午睡（５歳児夏季のみ）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

2020 年 5 月 22 日

堅田くじら保育園

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢も“くじら”のように、大きくなるような保育を行います。

基本的生活習慣をご家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関りを大事にし、“ありがとう”の心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園 2 年目を迎え、保護者や地域の皆さまから親しみや励ましのお声をいただくようになりました。

初めての運動会開催、保育参観でのビデオ視聴、大津市の協力を得て開催した“親子の愛着形成”をテーマにした研修会など、年間を通じて、保護者のニーズを受け止めるよう努めました。

5 月に大津市で散歩中の園児が巻き込まれる死亡事故が発生したことは保護者に大きな衝撃を与え、園としても早急に散歩コースの安全点検とマニュアルの見直しを図り、保護者にも公開することで、安心していただけるように努めました。

また、保育の質の向上を図るため、未満児と以上児の保育環境について講師を招いて研修し、自身の保育を振り返る機会とした他、合同保育研修会の実施は、保育士が学ぶ喜びを日常の保育に活かしていくうえで、貴重な経験となりました。

2019 年度職員動向

(1) 職員総数（2019 年 4 月 1 日現在）

- | | |
|-------------|--------|
| ①常勤職員 | : 13 名 |
| ②非常勤職員 | : 1 名 |
| ③パート職員 | : 5 名 |
| ④嘱託医（内科、歯科） | : 2 名 |

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用）

- ・ 4 月： 保育士設置
- ・ 5 月： 保育士 1 名退職
- ・ 6 月： 変動なし（募集するも、応募者なし）
- ・ 7 月： 変動なし
- ・ 8 月： 変動なし
- ・ 9 月： 変動なし
- ・ 10 月： 変動なし
- ・ 11 月： 変動なし
- ・ 12 月： 変動なし

- ・ 1月： 変動なし
- ・ 2月： 変動なし
- ・ 3月： 変動なし

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議： 不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス会議：12回
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定 員：60名
- ②園児数：65名（2020年3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）												平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
標準時間認定	62	63	64	64	64	65	65	65	65	65	65	65	64.3
短時間認定	57	58	58	58	58	59	56	56	56	55	56	56	56.9
園児数	5	5	6	6	6	6	9	9	9	10	10	10	7.6

(5) 保育

- (イ) 教育保育の理念
 - ・ おもしろいこと なんでもくじら級
- (ロ) めざす子ども像
 - ・ 自分の力でいきぬく子ども
 - ・ 夢に向かって頑張る子ども
 - ・ 地域を愛する子ども

(ハ) 保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができるような環境に配慮し、また一人ひとりが自己を発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・ 園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。
- ・ 様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけた。また、運動会、生活発表会への目標に向かって協力し合い、個々の役割を果たすことで、達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ・ 食育の一環として、以上児で夏野菜を育て、収穫した野菜を給食やおやつとしてクッキングしたものを食すことで、食材への関心を深めていった。

- ① 保育時間： 7：00～19：00（保育短時間：8：00～16：00）
 ② 延長保育： 18：00～19：00（保育短時間：7：00～8：00）
 16：00～19：00）

延長保育登録児

時間帯	人数
18：00～18：30	6人
18：00～19：00	3人

- ③ 特別保育事業：障害児保育、延長保育

※加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を設け、家庭と保育園が一体となって園児の対応にあたるよう配慮した。

- ④ 行事：※別紙1 行事報告書参照
 ⑤ 日課：※別紙2 デイリープログラム参照

（6）給食

完全給食：ア おやつ、給食、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

また、アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食の実施、郷土料理の啓発を行った。

イ 玄関前にその日の献立の写真を添えて掲示し、保護者にもわかりやすく伝えた。

ウ 給食参観を全年齢実施し、子どもの食について、関心をもってもらうように努めた。

（7）健康管理

①園児

Ⅰ 内科検診：年2回、6月・11月（嘱託医）

1回目： 4月15日

2回目：10月 7日

園嘱託医による健康診断を実施。

健診当日欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

Ⅱ 歯科検診：年1回、6月（嘱託医）

5月30日

園嘱託医による健康診断を実施。

健診当日欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

Ⅲ 尿検査： 6月4日、5日

全園児対象、全員異常なし

②職員

- I 定期健康診断：１回、１２月に実施。
- II 腸内細菌検査：毎月１回サルモネラ菌・病原性大腸菌（O-157）
全職員対象（全員異常なし）
- III インフルエンザ予防接種：希望者

（８）非常災害危険防止等、防災訓練の実施状況

①避難・消火訓練：毎月１回（１２回実施）

②防犯訓練：２回

月１回避難訓練を行い、火災・地震・水害等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。５月１５日には、消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。また、職員は実際に水消火器を使って訓練をした。避難時や誘導時、また消火の際の留意点等を再確認することができた。

2019 年度 研修報告

【園内研修】

月 日	研修内容	対象	対象
9/21	運動あそび	全職員	職員
12/17	乳児保育	未満児担任	園長・主任・未満児担任
1/18	運動あそび	全職員	職員
1/28	幼児保育	以上児担任	園長・主任・以上児担任

【園外研修】

月 日	研修内容	場所	対象
5/21	保護者支援に関する研修会	市役所	保育士
5/22	第１回子どもの発達支援に関する研修会	明日都大津	保育士
5/28	CAP～子どもへの暴力防止プログラム	市役所	保育士
5/30	障害児保育基礎講座	市役所	保育士
6/11	乳児保育研修会	市役所	保育士
6/13	衛生管理講習会	市役所	調理担当
6/13	第６３回県保育研究集会	コラボしが	保育士
7/3	保育所保護者・職員研修会	市役所	保育士

7/29	感染症対策・従事者研修会	ふれあいプラザ	園長
8/5	2019年度幼児教育ゼミナール	市役所	保育士
8/7	2019年度小児アレルギー疾患対策地域関係者研修会	市役所	主任
8/21	発達支援研修会	ふれあいプラザ	保育士
8/28	発達講座 子どもの思いに心をよせて 0～5歳の子どもの発達と保育	市役所	保育士
9/3	2019年度保育者研修会（乳児）	県立長寿センター	保育士
9/18	保育者研修会	コラボしが	保育士
9/19	大津市地域連携教育講座	市役所	保育士
10/15	学校・園において予防すべき感染症研修	県庁	主任
10/16	職員学習会	市役所	保育士
11/6	幼保防火研修	大津市北消防署	概ね5年未満の職員
11/20	子どもの”ことば”とコミュニケーション	ふれあいプラザ	保育士
11/26	発達講座	市役所	保育士
12/3	地域担当保育士研修会	市役所	地域担当職員
12/13	発達支援研修会	明日都大津	保育士
1/15	保育士フォローアップ研修	大津市民会館	保育士

3. ヒヤリハットの件数と事例報告

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
5/18 (14:50)	だいち	午睡から目覚めた児童をベビーベッドに入れていたところ、立ち上がって近くの玩具を取ろうとした際に床へ転落、頭を打った。	発達に応じた対応ができず、危険予測が不十分であった。	ベビーベッドの用途について確認するとともに、目覚めた児童の保育について、担任間で連携することにした。
5/27 (10:45)	園庭	土管の中で四つ這いになって移動していた3歳児が、手を突いた際に手首を骨折した。	土管の中で遊ぶ児童の把握ができていなかった。	土管はコンクリートのため、衝撃を吸収するマットを敷設した。また、園庭の環境整備を見直した。

10/31 (10:35)	園庭	園庭で遊んだ後の片付け時、1歳児が、築山の本製階段を上ろうとしてバランスを崩して転び、右目横を打った。	生活の切り替え時で、まだ遊び続けている児童への注意が不足した。	職員間で連携し、広く児童の動きを見るように確認をした。
12/11 (10:45)	うみ	ソフト遊具で遊んでいた他児の所へ横から入ろうとした児童が、他児を押した反動でバランスを崩して転倒、ロッカーで頭を打つ。	高さのあるソフト遊具の設置場所がロッカー近くで、適切でなかった。	0歳児という発達段階を踏まえた遊具の設置場所を見直した。
12/19 (17:45)	だいち	押し箱で遊んでいた兄のところへ児童が近づいた際に、兄が箱をひっくり返し、そのはずみで箱で顔を打ち舌を噛んだ。	兄と妹という関係であったことに配慮する必要があった。	合同保育の時の玩具の提供の仕方や内容の見直しについて、職員の共通理解を図った。

2019 年度 年間行事報告

月	行事
4 月	・入園式・進級式・内科健診・避難訓練・おはなし会・誕生会・身体測定
5 月	・サッカー教室・スポーツ教室・ピクニック・親子遠足・避難訓練・身体測定・誕生会 ・歯科健診
6 月	・スポーツ教室・保育参観・避難訓練・誕生会・プール開き・身体測定
7 月	・七夕のつどい・スポーツ教室・避難訓練・誕生会・身体測定
8 月	・スポーツ教室・避難訓練・誕生会・すいか割・身体測定
9 月	・くじらゲルニカ・スポーツ教室・避難訓練・誕生会・身体測定・芋ほり・子育て支援 広場
10 月	・内科健診・スポーツ教室・避難訓練・誕生会・バス遠足（4, 5 歳児）・身体測定 ・観劇
11 月	・運動会・サッカー教室・バス遠足（3 歳児）・スポーツ教室・避難訓練・誕生会 ・身体測定
12 月	・生活発表会・スポーツ教室・避難訓練・誕生会・クリスマス会・希望保育
1 月	・希望保育・スポーツ教室・避難訓練・誕生会・サッカー教室・身体測定 ・保育参観（0, 1 歳児）
2 月	・保育参観（2 歳児～5 歳児）・豆まき・子育て支援広場・スポーツ教室・避難訓練 ・誕生会・身体測定
3 月	・ひなまつり・誕生会・避難訓練・身体測定・お別れ遠足・お別れ会・卒園式 ・希望保育

デイリープログラム

時間	乳幼児（0，1，2 歳児）	幼児（3，4，5 歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	順次登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	順次登園 自由遊び 排泄
9：00	朝礼 体操	朝礼 体操（曲に合わせて）
9：30	午前おやつ	朝の会
10：00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	主な活動 製作、戸外遊び、園外散歩、食育 活動（クッキング）、リズム遊び など
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い 食事準備
11：00	給食（離乳食・0 歳児） （1 歳児） （2 歳児）	
11：15		
11：30		給食（、4，5 歳児）
12：00	1，2 歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12：30	午睡（0 歳児）	
13：00	午睡（1，2 歳児）	
13：30		午睡（3 歳児）
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
15：30	帰りの会	帰りの会
16：00	順次降園	順次降園
18：00	延長保育	延長保育
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

開園2年目（2019年度）は、101名のスタートとなりました。

近隣には、現在もマンションが建設中で、来年度も定員を十分に満たす利用が見込まれます。

保育運営における子どもに関する事項としては、大きな事故等もなく、安全で温かい保育園として、地域の皆様との交流も増え、地域を愛する、また愛される園となりました。

こども達から「保育園に行くのが楽しい」という声も聞こえ、行事を経験するごとに、こども達の成長が見られ、また魅せるイベントを一年通して行うことができ、保護者より「感動した」との意見もありました。

今後も「おもしろいこと、なんでもくじら級」の理念のもと、園児の健康・安全を最優先としつつ、様々なことにチャレンジします。

2019 年度職員動向

（1）職員総数：24名（2019年4月1日現在）

- ①常勤職員：13名
- ②非常勤職員：1名
- ③パート職員：10名
- ④嘱託医(内科、歯科)：2名

（2）職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・4月：常勤保育士1名・パート保育士2名・保育補助員1名 途中採用
- ・5月：パート保育士1名 退職（月末）
- ・6月：パート保育士1名 採用 ・ 保育補助員1名 退職（月末）
- ・7月：パート保育士1名 採用
- ・8月：パート保育士1名 採用
常勤事務員1名 退職（月末） ・ パート保育士1名 退職（月末）
保育補助員1名 退職（月末）・常勤事務員へ
- ・9月：常勤事務員1名 採用 ・ パート保育士1名 採用
保育補助員1名 採用 ・ 常勤保育士1名 退職（月末）
- ・10月：パート保育士2名 途中採用 ・ 保育補助員1名 採用
- ・11月：パート保育士1名 途中採用
- ・12月：非常勤保育士1名 途中採用
- ・1月：非常勤保育士1名 途中採用

- パート保育士 1 名 退職（月末）・・出産のため
- ・ 2 月 ：常勤保育士 1 名 退職・・産休のため
- パート保育士 1 名 退職（月末）
- ・ 3 月 ：非常勤保育士 1 名 退職（雇用期間満了）
- パート保育士 2 名 途中採用

（３）各種会議

- ①職員・給食会議：12 回
- ②管 理 者 会 議：12 回
- ③保 健 会 議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤ク ラ ス 会 議：不定期
- ⑥苦 情 会 議：不定期

（４）定員及び園児数

- ①定 員：102 名
- ②園児数：101 名（2019 年 4 月 1 日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数 （人）													平均利用 子ども数
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	
標準時間認定	93	94	91	93	90	88	89	89	88	85	84	83	1067	88.9
短時間認定	8	8	10	9	12	13	12	12	13	16	17	18	148	12.3
園児数	101	102	101	102	102	101	101	101	101	101	101	101	1215	101.3

（５）保育

- 1）保育の理念 ・ おもしろいことなんでもくじら級

- 2）保育目標 ・ 自分の力で生きぬく子ども
- ・ 夢に向かって頑張る子ども
- ・ 地域を愛する子ども

3）保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、昨年に引き続き、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・ 園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。春の遠足や卒園遠足（4・5 歳児）では、長い道のりを歩くことができて、こども達も達成感を味わうことができた。
- ・ 様々な運動遊び（スポキッズなど）を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけた。また、運動会・生活発表会への目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。

- ・今年度から、ダンス教室も取り入れた。リズムやテンポに合わせて、身体で表現する喜びを得る機会ができ、自信につながる場面も増えてきた。
- ・食育の一貫として、4、5歳児で、夏野菜類（キュウリ、トマト、なす、ピーマン、とうもろこし）を育て、収穫を楽しんだ。収穫した野菜は給食やおやつとしてクッキングしたものを食べ、食育への関心を深めていった。
- ・

- ①保育時間： 7：00～18：00（短時間保育：8：00～16：00）
- ②延長保育： 18：00～19：00（短時間延長保育：16：00～17：00）
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： *別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： *別紙2 ディリープログラム参照

＊加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と保育園が一体となって園児の対応にあたっていけるよう配慮した。

延長保育登録児 [延長保育時間：18：00～18：30 18：00～19：00]
16：00～17：00（短時間）

時間帯	人数	時間帯	人数
18：00～18：30	16	16：00～17：00	2
18：00～19：00	10		

※延長保育の人数は年間平均値を記入

（６）給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

（７）健康管理

①園児

I 内科検診：6月・10月（嘱託医：はたクリニック）

年2回・・・1回目 6月27日

2回目 10月10日

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：そが歯科医院）

年1回・・・6月6日 園嘱託医による健康診断を実施。

III 蟯虫検査：なし

IV 尿 検 査：なし

②職員

I 定期健康診断：1 回（内科）各自個別に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回(有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練：毎月1回（12回実施）

②総合・消火訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。7月3日には消防署立ち合いのもと、消火訓練と花火教室を実施。職員に対して実際に水消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2019 年度 研修報告

【外部研修】

月	研修内容	発表者
4/25	食物アレルギーについて エピペンの使用研修	保育士
5/16	障害児保育担当者研修会	保育士
7/17	虐待の早期発見や防止～虐待を防ぐネットワークの重要性	保育士
7/25	ダンス・歌・劇発表研修会	保育士
8/23・29・30	マネジメント力養成研修	保育士
9/4・5・6	保護者支援・子育て支援研修会	保育士
9/7・8	食育・アレルギー	保育士
9/18・19・20	保育所等マネジメント研修会	保育士
10/19・20	幼児教育	保育士
11/16・17	乳児保育	保育士

* 毎月の実施はなかった為、実績のあるもののみ記載。

月	行事
4月	・入 園 式・スポキッズ・野菜苗植え（きゅうり、トマト、なす、ピーマン、とうもろこし） ・ダンス・身体測定・避難訓練・誕生会・芋苗植え
5月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス・春の遠足（4・5 歳児）
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス ・歯科検診・内科健診・親子交流会
7月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス ・七夕の集い・プール開き・お泊り保育・消火訓練&おもちゃ花火教室（消防立合い）
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス ・プール納め・ゲルニカ制作(4・5 歳児)・実習生受け入れ（8/19～8/30）
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会 スポキッズ・スポキッズ参観・ダンス
10月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス ・内科健診・親子芋掘り遠足（3・4・5 歳児）・ハロウィン
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会 ・スポキッズ・ダンス・秋の遠足（3 歳児） ・くじらフェス・実習生受け入れ（11/5～11/18）
12月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス・個人面談 ・秋の遠足(4・5 歳児)・クリスマス会・年末年始休暇(12/29～1/4)
1月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス ・書初め(5 歳児)・個人面談
2月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス ・生活発表会・節分豆まき会
3月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポキッズ・ダンス ・ひなまつり会・卒園式

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	開園・早朝保育開始	開園・早朝保育開始
8：00	順次登園 視診 自由遊び 排泄（オムツ交換）・手洗い	順次登園 視診 自由遊び 排泄 手洗い
9：30	朝の会 午前おやつ 検温	朝の会 体操
10：00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 授乳（0歳児） 午前睡（0歳児） 排泄（オムツ交換）・手洗い 給食準備	設定保育 制作・戸外遊び・園外散歩 食育活動（クッキング） リズムなど
11：00	給食（0歳児・離乳食）	排泄・手洗い
11：15	給食（1歳児）	食事準備
11：30	給食（2歳児）	給食（3・4・5歳児）
12：00	午睡（0・1・2歳児）	歯磨き そうじ 手遊び 絵本
12：30		午睡
13：00		
13：30		
14：30		
15：00	起床・排泄（オムツ交換）・手洗い	起床・排泄・手洗い
15：10	おやつ・検温（0・1歳児）	おやつ
15：30	降園準備	降園準備
15：45	お帰りの会	帰りの会
16：00	順次降園	順次降園
18：00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19：00	閉園	閉園

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- 基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- 個々の「やりたいこと」を達成できる伴奏者となる。
- 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

2. 事業実績

2018 年 4 月より事業開始し、2 年目を終えた。入園状況は年度末で前年度に比べて 13 名多く受け入れができ安定している。2020 年度は引き続き園児の増加が見込まれる。

保育運営に関しては大きな事故等もなく安全にお預かりすることができた。廿日市市大野の文化や地域の社会資源を取り入れ、地域の方とのつながりを深め、地域に根差した保育園を目指しているところである。

保護者との関係は前向きに真摯に向き合うことで信頼関係を気付いていくことができるよう努めている。子育ての悩みがある時には随時個別懇談を実施したり、ご意見等をいただいた際には園内で迅速に共有、検討して反映したりするように心がけている。

情報の発信や共有は園のホームページの更新、園だより、クラスだよりの発行、掲示板を利用して日々の様子をはじめ、流行している病気、子育て支援、防災など様々な情報のお知らせなどを周知するよう努めている。

来年度は、全体的な計画を基に、新保育指針が保育実践に体系的に反映されていくように努めていき、年間行事や保育計画でより多くの楽しい経験ができるようにする。また危機管理については各種マニュアルの見直し、ヒヤリハット（不安定な状態・状況）を日頃から減らしていくことで安全を保っていく。

引き続き、園の理念・方針に基づいて、こどもたちにとって一生の思い出に残るおもしろい保育園であるように、保護者の方からは廿日市くじらでよかったとだけいただけるように、地域を愛し愛される保育園づくりに努めていきたい。

（1）2019 年度職員

職員総数：21 名（2019 年 4 月 1 日現在）

- ①常勤職員：14 名
- ②非常勤職員：7 名
- ③嘱託医（内科、歯科）：2 名

（2）職員採用・退職

退職者がある場合、それを補充する形で随時採用、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

- 4 月：採用・常勤事務 1 名、常勤看護師 1 名
- 5 月：採用・常勤保育士 1 名、パート保育士 1 名

- ・ 6月：採用・パート保育補助 1 名 退職・常勤事務 1 名
- ・ 7月：採用・常勤保育士 1 名、パート保育士 1 名
- ・ 8月：採用・保育学生アルバイト（夏季限定）
- ・ 9月：退職・保育学生アルバイト
- ・ 10月：変動なし
- ・ 11月：採用・パート保育士 1 名 退職・パート保育補助 1 名
- ・ 12月：退職・パート保育士 1 名
- ・ 1月：採用・パート保育士 1 名
- ・ 2月：変動なし
- ・ 3月：異動・常勤保育士 3 名、パート保育士 1 名（公私連携型保育所廿日市保育園へ転勤）

（３）各種会議

- ①職員会議・給食会議：12 回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

（４）定員及び園児数

- ①定員:80 名（最大定員 86 名）
- ②園児数

保育必要量 区分	利用こども人数													平均利用
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	こども数
標準時間認定	55	56	55	56	59	57	57	60	59	61	60	57	692	57.6
短時間認定	11	11	13	13	13	15	14	13	14	14	15	18	164	13.6
園児数	66	67	68	69	72	72	71	73	73	75	75	75	856	71.3

（５）保育

- 1）保育の理念
 - ・ おもしろいことなんでもくじら級

- 2）保育目標
 - ・ 自分の力で生きぬくこども
 - ・ 夢に向かって頑張るこども
 - ・ 地域を愛するこども

3）保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。

- ・園行事は前年度に行ったからするのではなく、こどもたちに経験させたいねらいを明確にして、常に見直していく姿勢を大切におもしろいことを模索して取り組んできた。
 - ・園外保育では、地域の自然や社会資源を積極的に活用して様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。
 - ・様々な運動遊びや体育教室を通して様々な体の使い方を知り、個々の目標をもって取り組んだり、運動会・生活発表会の発表など協力して取り組んだりして楽しさを味わった。
 - ・廿日市市の伝統であるけん玉を保育の中に取り入れたことで、集中力や根気力が養われた。保育参観や運動会で発表したり、この技ができるようになりたいという目標をもって遊んだりして地域を愛する気持ちの芽生えを培うことができた。
 - ・食育活動として3、4、5歳児が野菜（キュウリ、トマト、パプリカ、オクラ、スナップエンドウ）を栽培した。収穫した野菜は自分たちで調理して食べ、食への関心を深めていった。
- 毎月19日の食育の日は様々な郷土料理のメニューにちなんだクイズや3大栄養素について知らせていった。
- ・年齢ごとに保育参観、給食試食会を実施し、保護者の方に保育園での給食の味・量を見てもらうことが出来て家庭での食事の参考になった。特に核家族化の影響で離乳食の進め方、食べさせ方、食具の扱い方、離乳食の形状などを知る機会が少なく、家庭支援につながった。
 - ・毎日の給食を写真で掲示してお知らせしたところ関心を持って見ていただけている。

4) 保育概要

- ①保育時間： 7:00～18:00（短期保育時間：8:30～17:00）
- ②延長保育： 18:00～19:00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： *別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： *別紙2 ディリープログラム参照

加配児保育（1名）

*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・主任・園長と個別懇談する場を何度か設け、個別の支援計画を立案し、家庭と保育園が一体となっていくとともに廿日市市の子育て応援室等の関連機関と連携して園児の対応にあたっていけるよう配慮した。

延長保育登録児 [延長保育時間：18:00～18:30 18:00～19:00]
17:00～18:00（短時間）

時間帯（標準時間）	人数	時間帯（短時間）	人数
18:00～19:00	6	17:00～18:00	0

（6）給食

完全給食：未満児午前おやつ、給食、午後おやつの実施、以上児クッキング

月齢に合わせた離乳食、アレルギー除去食

食育活動：郷土料理メニューの提供、誕生日メニューの提供

（７）健康管理

①園児

I 内科検診：６月・１月（囑託医：大野キッズ・ファミリークリニック）

年２回・・・１回目　　６月　　６日

２回目　　１月２３日

II 歯科検診：６月・１１月（囑託医：安芸歯科クリニック）

年２回・・・１回目　　６月２７日

２回目　１１月２１日

②職員

I 定期健康診断：毎年１回（内科）

II 腸内細菌検査：０歳児調乳担当　毎月１回

全職員　　３か月に１回

〔リンショー〕　サルモレラ菌・病原性大腸菌（Ｏ－１５７）の検査

III インフルエンザ予防接種：希望者

（８）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練・不審者訓練：毎月１回（１２回実施）

月１回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害、園内への不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

②広島県『みんなで減災』一斉地震防災訓練（５月）

③防火訪問（１０月３０日・１２月２５日）

消防署員が園訪問。消火・避難訓練実施。消防車両の展示、記念撮影

④非常食体験（３月１１日）

東日本大震災に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。津波の際には高いところに避難することを伝え、３歳以上のクラスでは津波の絵本を読み聞かせした。

2019 年度 園内研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	発表者
4月	くじら級のチームになろう！ ～保育力はチーム力、あいさつ・声かけ・やさしい気持ち～	園長
5月	不審者対応について考える	保育士
6月	AED の使い方を知ろう！	主任
7月	ママじゃなくてもできる♥ ベビーマッサージ&チャイルドマッサージ（基本的知識編）	保育士
7月	子どもたちが『考える』保育ってなんだ？ ～保育は子どもに委ねると、もっと楽に、もっと楽しくなる！～	連携園園長
8月	虐待予防	保育士
9月	0・1・2歳児の聞く力を育てよう	保育士
10月	食物アレルギーについて学ぼう！	看護師
11月	同僚性を高めるアサーティブな保育カンファレンスを！！	保育士
12月	段取り力を身につけよう	保育士
1月	保護者支援・子育て支援のポイントを学ぼう	保育士
2月	Let's リズム遊び	保育士
3月	障害児保育について ～加配保育士としての一年間を振り返って～	保育士

2019 年度 園外研修報告

広島県・廿日市市 研修		
5 月 29 日	基礎研修 リズム遊びを学び、実践に役立てる	保育士
4 月 16 日	管理者として、廿日市市における特別支援教育を学び、また、廿日市市の幼保小連携について考える。	園長
5 月 14 日	新保育指針のこどもの見方、援助の仕方について	園長 保育士 2 名
5 月 17 日	保育の全体計画について	園長
5 月 28 日	障がい児保育の基礎を学ぶ	保育士
5 月 30 日	園長等運営管理者競技会 幼稚園教育理解推進事業	園長
6 月 17 日	保育園等経営研修会	主任 事務員
6 月 21 日	公私交流会 公私連携型保育所 丸石保育園	園長
6 月 25 日	視察研修 広島西発達支援センターくれよん	主任
7 月 2 日	広島県立廿日市特別支援学校企業学校見学会	主任
7 月 10 日	視察研修 広島西発達支援センターくれよん	園長
7 月 17 日	造形研修	保育士
7 月 24 日	公私交流会 友和保育園	園長
10 月 8 日	公私交流会 つきのひかり国際保育園	園長
10 月 24 日	公私交流会 池田保育園	園長
10 月 29 日	視察研修視察研修 広島西発達支援センターくれよん	保育士
10 月 29 日	食育研修 乳幼児の食経験は一生の宝物～保育現場での食育心得～	園長
10 月 30 日	視察研修視察研修 広島西発達支援センターくれよん	保育士
11 月 5 日	造形研修	保育士
1 月 17 日	児童虐待における外傷（あざ）、骨折	主任
2 月 4 日	広島県アレルギー講習会 乳幼児の食物アレルギーの対応について	主任 保育士

広島県保育士等キャリアアップ研修		
7 月	食育・アレルギー対応	保育士
7 月	障害児保育	保育士
7 月	保護者支援・子育て支援	保育士
8 月	乳児保育	保育士
9 月	幼児教育	保育士
10 月	食育・アレルギー対応	保育士
12 月	マネジメント	保育士
12 月	障害児保育	保育士
12 月	乳児保育	保育士
12 月	保護者支援・子育て支援	保育士
1 月	保健衛生・安全対策	保育士

3. 2019 年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数： 4 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
5/15 (9:50)	保育室	2 歳児：保育の活動中機嫌が悪く泣いていたがトイレに行く際に痛いと訴え、ズボン上げ下ろしの様子を見ていると左腕があがりにくいことが分かった。整形外科にて即日治療完了。	以前から抜けやすい状況で、登園後の活動中に抜けたと考えられる。	左ひじが抜けやすいことを職員に周知し、手をつなぐときや遊びの中で引っ張られないように気を付ける。また些細な変化も見逃すことのないよう引き続き様子を見ていく。
10/24 (16:15)	保育室	5 歳児：ブロックで遊んでいた際にブロックが歯にあたり、出血し乳歯がぐらぐらした。永久歯がまだ出てきていないため歯科にて隣の歯と固定して様子を見る。	遊びのコーナーの感覚が狭かった。	スペースに余裕をもって遊びのコーナーを準備する。
11/28 (15:30)	保育室	2 歳児：午睡後に泣いて目覚める。右手が痛いと訴え、あがりにくい様子だった。整形外科にて即日治療完了。	寝る時の姿勢が腕に負担をかけたのではないかと予想される。	寝相に配慮して見守る。
1/7 (16:10)	保育室	5 歳児：風船バレーをしていた際に友だちの頭と口がぶつかり乳歯がグラグラした。抜歯の必要だった乳歯のため母親に受診していただき、自然に抜けるのを待つことになった。	人数が多い中で遊び、風船に注意が向きやすく周りが見えにくくなる遊びであったため工夫や指導が必要だった。	人数と広さのバランスに配慮する。周囲に気を付けながら遊ぶことを指導する。

2019 年度年間行事報告

月	行事
4月	・開園式 ・入園式 ・体育教室（3～5歳児） ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・クッキング
5月	・野菜苗植え（パプリカ、トマト、きゅうり） ・園児歯科検診 ・体育教室（3～5歳児） ・身体測定 ・誕生会
6月	・保育参観 ・給食試食会 ・クッキング ・検尿検査 ・内科検診 ・歯科検診 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室（3～5歳児）
7月	・プール開き ・七夕誕生会 ・野菜収穫 ・身体測定 ・クッキング ・園外保育 妹背の滝（3～5歳児）・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室（3～5歳児）
8月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・安芸グランドホテルプール利用（5歳児） ・クッキング ・体育教室（3～5歳児）
9月	・身体測定 ・クッキング ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室（3～5歳児）
10月	・運動会 ・身体測定 ・ハロウィン ・避難訓練 ・誕生会 ・クッキング ・体育教室（3～5歳児）
11月	・秋の遠足 ・身体測定 ・避難訓練（消防車見学） ・誕生会 ・クッキング ・歯科検診 ・体育教室（3～5歳児）
12月	・クリスマス会 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・クッキング ・体育教室（3～5歳児） ・良いお年を迎えよう会（終業式） ・年末年始休園（12月29日～1月3日）
1月	・保育始め（1月4日） ・身体測定 ・避難訓練 ・リズム遊び ・内科健診 ・誕生会 ・クッキング ・体育教室（3～5歳児） ・小学校見学（5歳児）
2月	・節分豆まき ・生活発表会 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室（3～5歳児）
3月	・お別れ会 ・ひな祭り誕生会 ・身体測定 ・避難訓練 ・非常食体験（3月11日） ・卒園式

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9：00		
9：30	午前おやつ	朝の集まり
10：00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング）
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11：00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11：15	給食（2歳児）	給食（3．4．5歳児）
11：30		歯磨き・そうじ
12：00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	手遊び・絵本
12：30	昼寝（0歳児）	昼寝
13：00	昼寝（1、2歳児）	
13：30		
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ・食育活動（クッキング）
15：30	帰りの集まり	帰りの集まり
16：00	順次降園	順次降園
18：00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19：00	最終園児降園	最終園児降園

2019 年度 社会福祉法人くじら事業報告書

手倉田くじら保育園の運営

1. 施設の目的

保護者が働いていたり、病気の状態にあったり等、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

開園1年目（2019年度）は100名でスタートした。名取市運営から民営化された初年度であり、保護者との個別面談、名取市子ども支援課や保健センター等関係機関との連絡も丁寧に行ない、子ども、保護者に負担がかからないように留意した。

保育活動では、子どもたちが「やってみたい」「楽しい」と思える内容を取り入れてきた。地域の方のご厚意で田んぼを借りることができ、継続的に稲の生育観察、雑草取りなどの田んぼの管理、刈り取り等も行なった。園外保育は、4・5歳児が中心であったが、博物館や宇宙センター等を訪問し、子ども達の疑問を解決したり、興味や理解を深めたりすることができた。

3. 2019 年度職員動向

（1）職員総数 24名（2020年3月31日現在）

（イ）常勤職員 : 15名

（ロ）パート職員 : 9名

※嘱託医2名は委託契約

（ハ）異動職員 : なし

（2）職員採用状況

退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

（3）各種会議

（イ）職員会議 : 毎月1回

（ロ）給食会議 : 毎月1回

（ハ）苦情会議 : 不定期

現場での、保育に関する意見については随時対応実施。

意見箱への投書は、2019年度は0件であった。

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 100名

(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	100	100	100	100	100	100	100	100	98	98	98	99	1,193	99.4

(ハ) 保育日数 289日/年

(5) 保育計画

(イ) めざす子ども像 : ・自分の力で生きぬく子ども

・夢に向かって頑張る子ども

・地域を愛する子ども

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前8時00分～午後6時00分

(短時間) 午前9時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : 午前7時00分～午前8時00分 (費用なし)

(月～金利用) 午後6時00分～午後7時00分 (2,400円/月)

(月～土利用) 午後6時00分～午後7時00分 (2,880円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 金沢内科胃腸科)

②歯科健診 : 年 2回 (嘱託医 おおみや歯科)

③尿検査 : 年 1回 (業者 日本環境衛生研究所)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回

②検便 : 年 12回 (保育士・栄養士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・消火訓練 : 年 12回

(ロ) 交通安全指導 : 年 1回

(9) 研修 : 別紙3研修報告参照

保育デイリープログラム

別紙 1

時間	0歳児前期	0歳児後期	1・2歳児	3・4・5歳児
7:00	《随時登園》 7:00～8:45 までは、全体合同保育			
8:30	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 オムツ交換随時 排泄随時 着替え随時	〈検温・視診〉 順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:00	《登園時間》欠席・遅刻の場合は 9:00 までにご連絡下さい。			
	朝の挨拶	朝の挨拶	朝の挨拶	順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:15	おやつ(ミルク)	おやつ	おやつ	
9:45	〈保育活動〉 子どもに応じた ・睡眠、休憩 ・スキンシップ遊び ・唄、運動遊びなど	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩活動 ・色遊び など	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現遊び ・音、唄遊び ・散歩、散策活動 ・色遊び など	朝のミーティング 〈集団保育活動〉 ・色、制作遊び ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩、散策遊び ・主体性遊び ～意図的な保育活動～ ～随時～ 着替え、排泄
10:00	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換、排泄 ・ミルク(授乳) ・着替え	
10:45	食事準備 食事(離乳食)	食事準備	食事準備 手洗い・配膳	食事準備 手洗い・配膳
11:00	ミルク(随時)	食事(離乳食) ミルク	食事 午睡準備 午睡前読み聞かせ	
11:45	順次 睡眠	午睡		食事準備 手洗い・配膳
12:00			午睡	食事
12:30				はみがき 午睡準備 朗読
13:00				睡眠
14:30	随時めざめ	起床・手洗い	起床・手洗い	起床・手洗い
15:00	～随時～	おやつ	おやつ	おやつ
15:10	おむつ交換・着替え ミルク(授乳)	～随時～ おむつ交換・ミルク	タの挨拶 自由遊び	振り返り ミーティング 自由遊び
19:00	《最終降園》 17:00 以降は 0、1、2 歳児合同 18:00 以降は全体合同保育			

2019 年度 年間行事計画

月	事業内容	参加人員
4	開園・入園式	97 人 (83 家庭)
5		
6	幼年消防クラブ入会式 (4・5 歳児) 親子レクリエーション: 色遊び・泥んこ	41 人 50 人 (43 家庭)
7		
8	くじらゲルニカ (4・5 歳児) 園外活動: 東北大学博物館 親子レクリエーション: 十三塚公園散策 (雨のため中止)	43 人 21 人
9	運動会	95 人 (83 家庭)
10	美術ワークショップ; : 5 歳児 園外活動: 宇宙センター見学 (台風のため延期)	21 人
11	発表会 (以上児)	58 人
12	園外活動: うみの杜水族館 (3 歳児) 園外活動・宇宙センター見学 (4・5 歳児)	14 人 40 人
1	園外活動: 仙台市天文台 (5 歳児) 園外活動: 八木山動物園 (3・4 歳児) 親子レクリエーション: 親子制作	22 人 34 人 37 名 (33 家庭)
2	園外活動: 東北大学博物館・宮城県美術館 (5 歳児) 園外活動: みやぎ蔵王白石スキー場 (4・5 歳児) 発表会 (未満児)	20 人 43 人 39 人
3	卒園式	22 人

2019 年度 研修報告

1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
2019 年 6 月 28 日	乳児保育研修	仙台	保育士
7 月 10 日～11 日	乳児保育研修	仙台	保育士
7 月 13 日～14 日	幼児教育研修	仙台	保育士 保育士
7 月 18 日	名取市保育施設従事者研修	名取	保育士 3 名
7 月 21 日	幼児教育研修	仙台	保育士 2 名
8 月 28 日	障害児保育研修	仙台	保育士
9 月 2 日	障害児保育研修	仙台	保育士
9 月 12 日	障害児保育研修	仙台	保育士
10 月 4 日	食育・アレルギー対応研修	仙台	保育士
10 月 15 日	保健衛生・安全対策研修	仙台	保育士
10 月 25 日	食育・アレルギー対応研修	仙台	保育士
10 月 31 日	保健衛生・安全対策研修	仙台	保育士
11 月 1 日	名取市保育施設従事者研修	名取	保育士 3 名
11 月 5 日	保健衛生・安全対策研修	仙台	保育士
12 月 18 日	名取市保育施設従事者研修	名取	保育士 2 名
2020 年 1 月 15 日	マネジメント研修	仙台	保育士
1 月 21 日	マネジメント研修	仙台	保育士
2 月 4 日	マネジメント研修	仙台	保育士
2 月 7 日	名取市保育施設従事者研修	名取	保育士

2. 園内研修

日付	研修内容
6 月	Playmake1 回目
8 月	Playmake2 回目
9 月	応急手当・心肺蘇生
11 月	0～6 歳の発達理解
12 月	ケースカンファレンス『困難家庭への対応』
1 月	ケースカンファレンス難しい子どもへの対応

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

2. 事業実績

2019 年度 4 月開園時は 79 名のスタートとなりました。保育運営では年間を通じて大きな事故やケガもない 1 年だった。12 月末に 4.5 歳児担任が退職することとなり、保護者や子ども達にご迷惑をかけてしまった。幸い担任変更後は子ども達に不安な様子も見られず日々の関わりで信頼関係が築けた。開園 1 年目で職員同士保育間の違いはあったが意見交換する等話し合いカリキュラムの検討、園内研修など学習会等の機会を通じて保育の質の向上に更なる努力をして園児の健康、安全第一に保護者との連携を密に信頼関係を築き安心して子どもを預けていただけるように努めていきたい。

2019 年度職員動向

(1) 職員総数：17 名（2019 年度 4 月 1 日現在）

①常勤職員：1 名

②パート職員：3 名

③嘱託医(内科、歯科)：2 名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。）

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4 月 : 園長 1 名、主任 1 名、常勤保育士 14 名、パート保育士 3 名、常勤管理栄養士 1 名、常勤栄養士 1 名、常勤調理師 3 名、事務 1 名設置
- ・ 5 月 : 正規職員 1 名
- ・ 6 月 : 変動なし
- ・ 7 月 : 変動なし
- ・ 8 月 : 変動なし
- ・ 9 月 : パート職員 1 名、パート職員 1 名退職
- ・ 10 月 : パート職員 2 名
- ・ 11 月 : 変動なし
- ・ 12 月 : 正規職員 1 名
- ・ 1 月 : パート職員 1 名
- ・ 2 月 : 正規職員 1 名
- ・ 3 月 : 正規職員 3 名退職、正規職員 1 名異動、パート職員 2 名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員:120名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数（人）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
標準時間認定	65	68	68	68	68	67	68	67	67	68	68	68	810
短時間認定	14	13	13	13	13	14	13	14	14	13	13	14	161
園児数	79	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	969

(5) 保育

- 1) 保育の理念
 - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
 - ・自分の力で生きぬく子ども
 - ・夢に向かって頑張る子ども
 - ・地域を愛する子ども

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人一人が自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活や交通ルール等身につくことができた。
- ・食育の一貫として、以上児を中心にトマトを育て収穫した。秋には地域の方の畑でサツマイモ掘りを体験、調理をしてクッキングしたものを食べたり食育について関心がもてた。
- ・個人懇談を通年2回おこない、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みをおこなった。

- ①保育時間： 7:00～18:00（短期保育時間：8:00～16:00）
- ②延長保育： 18:00～19:00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： *別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： *別紙2 ディリープログラム参照

加配児保育：対象園児なし

延長保育登録児 [延長保育時間：18:00～18:30 18:00～19:00]

16:00～17:00（短時間）

時間帯	人数
18:00～18:30	18
18:00～19:00	8

時間帯	人数
16:00～17:00	0

（６）給食

給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

（７）健康管理

①園児

I 内科検診：6月・10月（嘱託医：てはらクリニック）

年2回・・・1回目 6月13日（未満児・以上児）

2回目 10月31日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：おざき歯科）

年1回・・・6月20日 園嘱託医による歯科診断を実施。

III 蟻虫検査：なし

IV 尿検査：6月11・12日（全園児）全員異常なし。

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）2月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回（有研）サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

（８）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。7月11日には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に水消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2019 度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】園外研修に参加した職員が報告書にまとめて回覧をする。

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
5/28	人権、同和教育保育にかかる新転任研修会	ひだまりの家	保育士（2名）
5/29	園長研修会（1）行政説明・総会（2）講演	滋賀県長寿社会福祉センター	園長
6/27	主任保育者研修会	滋賀県長寿社会福祉センター	主任
7/25	保育にかかる職員研修会	大宝小学校	主任
8/20	人権、同和教育研修会	栗東中学校	保育士（1名）
8/27	保育にかかる職員研修会	治田保育園	保育士（1名）
10/29	職員人権研修会	コミセン治田	保育士（1名）
11/14	職員人権研修会、園訪問	治田東幼児園	保育士（1名）
11/28	保育にかかる職員研修会	治田幼稚園	保育士（1名）
11/29	ブロック研修会	大宝小学校	園長
12/3	保育にかかる授業研究会	治田小学校	保育士（1名）
12/7	保育にかかわる研修会	コミセン治田	全保育士

3. 事故報告書の件数と事例報告

4件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
6/14 (15:15)	にじ保育室	おやつ配膳時座っていた所から前の配膳台へおやつを取りに行こうと前へ歩きかけたところで隣に座っていた園児のいすが少し飛び出していたことからいすの足でつまずき転倒の際配膳台で右目じりを強打した。	園児席と配膳台との距離をもう少し多く取っておけば避けられた。	配膳台と園児机との距離を取り十分な広さを確保する。 いすをしっかりとひいて座るようまめに声かけをし飛びだしているいすがないようにする。落ち着いてゆっくり取りにくるような声をかける。
7/19 (16:40)	だいち保育室	夕方1、2歳児合同で過ごす中室内でプールを使って遊んでいたところプールの外から入ろうとした女児の足が中で立っていた該当園児の体に当たり左手を着いて横転した。	夕方の合同で子どもの人数も多く職員が少ない中で室内にプールを入れたことで子どもの気持ちが高ぶり今回の事故につながった。	合同の時間帯は子どもの人数が増えていることを認識し座って落ち着いて遊べる玩具を用意したり保育者が全ての子どもの動きを把握できるようにする。

9/20 (10:55)	うみ保育室	給食の食事介助を保育者 1 名が本児を含めた 2 名の子どもをみていた。2 名ほぼ同時に給食を食べ終わり食後のミルクを 2 人分同時に作り 2 本の哺乳瓶をそれぞれのに置き保育者が一人ずつ順番にミルクをあげようと本児にミルクをあげ始めた。本児がミルクを 40cc 飲んだところで哺乳瓶を取り間違えあたえていることに気づき園長に報告。本児が乳アレルギーがあったため誤食となった。同じ園内で働く母親に知らせ直ぐ園医に行く。本児の顔、口まわり首元あたりなど赤い発疹が出てきた。アナフィラキシーショックのような症状が少し起きておりひどくならない注射を受けた。アナフィラキシーショックだったのであれば 80 時間以内にもう一度同じような症状が出るとの診断され症状が出た時に飲む薬をもらって降園した。	当日熱が高めの子どもや慣れていない保育者からはあまり食べない子どもを配慮するとよく食べる子どもと同じ離乳食を食べる該当園児ともう 1 名の園児 2 名の席にフリー保育士がついた。 ミルクを作ることやあげる場面で交代しようと思う場面もあったがせずに声もかけられなかった。	アレルギー児が 4 名おり 4 段階に分かれた食事を 12 名がとっている。子ども達に合わせると比較的よく食べるアレルギー児の食事介助をパート職員が行うこともあったが正職員が行う。 2 名のミルクのタイミングが重なるが 1 名の保育者が 2 名分のミルクをあげる時には 1 人ずつミルクを作ってから飲み終えてから次を作るようにする。 またメニューにより食べ物が違う時は乳アレルギー児は 1 対 1 で介助する。
3/3 (11:20)	にじ保育室	クラスの大半の子どもがテラスに出ていた中、加配児である該当園児含め 4 名の子どもと保育者 1 名がにじチーム保育室で過ごしていた。該当園児ともう 1 名の加配児が保育室に置いていたイスの周りを追いかけ合いながら走り出し方向転換しようとして衝突した。	子どもと保育者が、テラス、廊下、保育室と 3ヶ所に分かれていた為注意が必要な場面であったが該当園児が走り出ししてしまう前に言葉がけて次の活動への促しを行うことができず注意不足であった。	加配児が活動の合間などに手持ち無沙汰になると室内を走り出してしまう姿が見られるので今まで以上に姿を注意深く見守り様子を見ながら必要に応じて次の活動に誘いかけられるように関わっていく。また室内を走ることだけがにつながる危険があることを分かりやすく伝え室内で過ごす際の約束事も知らせていく。

2019 年度年間行事報告

月	行事
4月	・入園式・身体測定・避難訓練・誕生会
5月	・親子遠足・身体測定・避難訓練・誕生会
6月	・運動遊び・検尿検査・内科健診・歯科検診・身体測定・避難訓練・誕生会・保育参観・4園交流
7月	・プール開き・身体測定・避難訓練・誕生会・運動遊び・夕やけ保育・防火訪問
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・検尿・運動遊び
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会・運動遊び・保育参加・ゲルニカ制作・園外保育・ファミリーデー
10月	・身体測定・避難訓練・誕生会・人権教室・運動遊び・内科健診
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・運動遊び・運動遊び参観
12月	クリスマス会・身体測定・避難訓練・誕生会・運動遊び・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・保育始め・初詣・身体測定・避難訓練・運動遊び・誕生会・消防訓練・個別懇談
2月	・節分豆まき・身体測定・避難訓練・誕生会・生活発表会・運動遊び
3月	・ひな祭り会・身体測定・避難訓練・誕生会・卒園式

デイリープログラム

時間	乳幼児（０・１・２歳児）	幼児（３・４・５歳児）
７：００	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
９：００	朝の挨拶	朝の挨拶
９：３０	午前おやつ	
１０：００	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
１１：００	給食（離乳食・０歳児）	
１１：１５	給食（１歳児）	排泄・手洗い
１１：３０	給食（２歳児）	食事準備
１２：００	※昼食後午睡（０・１・２歳児）	給食（３・４・５歳児）
１２：３０		歯磨き・そうじ
１３：００		午睡（３歳児）
１３：３０		午睡（４歳児９月頃まで） 午睡（５歳児夏季のみ）
１４：３０	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
１５：００	おやつ	おやつ
１５：３０		帰りの会
１６：００	順次降園	順次降園
１８：００	延長保育	延長保育
１９：００	最終園児降園	最終園児降園

2019 年度 くじら小規模保育園事業報告書

2020 年 5 月 20 日

作成者 加藤 利子

くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

平成 27 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

開園 5 年目を迎え、小規模保育事業制度について、利用者に広く周知され、0 歳児 2 名・1 歳児 8 名・2 歳児 8 名の計 18 名でのスタートとなった。また、30 年度からの小規模保育事業について、弾力運用が認められ、定員数の 120% まで入所が可能となる。入所園児数の推移について、6 月に 0 歳児 3 名、7 月に 0 歳児 1 名の途中入園があり、1 歳児の家庭の事情等で出入りがあったが 12 月から年度末まで弾力運用にて 120% の、22 名の利用者数であった。途中入所を考えている保護者やまた次年度の入所に関して見学者が多く見られた。今年度（2020 年）も、安定的な運営が見込める。例年通り 0 歳児に途中入所が予想され夏ごろからは、120% で Max の 22 名の利用が見込まれる。

3. 2019 年度 職員動向

（1）職員総数 10 名（2019 年 4 月 1 日現在）

（イ）常勤職員 : 5 名

非常勤職員 : 0 名

（ロ）パート職員 : 5 名

※嘱託医 2 名は委託契約

（ハ）異動職員 : 退職者 0 名、異動者 0 名

（2）職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

パート職員採用 : 8 月 3 名、9 月 1 名採用

（うち 3 名は 10 月から治田くじら小規模保育園の開園により異動）

11 月 1 名退職

常勤職員採用 : 12 月 1 名採用

（3）各種会議

（イ）職員会議 : 毎月 1 回

（ロ）給食会議 : 毎月 1 回

（ハ）苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 19名

(ロ) 園児数 : 19名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	18	18	21	21	22	22	21	20	22	22	22	22

(ハ) 保育日数 294日/年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 :
1) ぐっすり眠るこども
2) 楽しく食べるこども
3) みんなで遊ぶこども

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時00分～午後7時00分
(300円/30分、1,500円/月)、(600円/60分、3,000円/月)
(短時間) 午前7時00分～午前8時00分
午後4時00分～午後7時00分
(300円/30分、1,500円/月)、(600円/60分、3,000円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 藤沢小児クリニック)
②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 奥田歯科)
③発育測定 : 年12回・身長、体重 (保育士)
年 2回・頭囲、胸囲測定 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回
②検便 : 年12回 (全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年12回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

別紙 1

保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0． 1． 2 歳児）
7 : 0 0	早朝保育開始
8 : 0 0	随時登園 検温、手消毒 排泄（オムツ交換）・手洗い
9 : 3 0	午前おやつ
1 0 : 0 0	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
1 1 : 0 0	給食
1 1 : 3 0	
1 2 : 0 0	順次、昼寝
1 2 : 3 0	
1 3 : 0 0	
1 4 : 3 0	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
1 5 : 0 0	おやつ
1 6 : 0 0	順次降園 自由あそび 水分補給
1 8 : 0 0	延長保育開始・おやつ
1 9 : 0 0	最終園児降園

2019 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	誕生会
5	ミニ遠足（de愛ひろび：弁当持参）・体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会
6	内科・歯科検診・誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）・ 親子交流会（全園児：ロクハ公園で交流あそび）
7	プール遊び・誕生会・七夕のつどい・体操教室（T&S健康スポーツ）
8	プール遊び・誕生会・体操教室（T&S健康スポーツなし）
9	誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）
10	ハロウィン・芋ほり遠足（2歳児：弁当） 体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会
11	内科検診・体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会・お店屋さんごっこ
12	誕生会・クリスマス会・体操教室（T&S健康スポーツ）
1	誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）
2	節分豆まき・誕生会・生活発表会 1. 2歳児（朝の会・T&S健康スポーツ発表） 体操教室（T&S健康スポーツ）・卒園遠足（3園合同2歳児） - 2019年度は、 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	ひな祭り・卒園式・誕生会・体操教室（T&S健康スポーツなし）

※毎月、避難訓練実施

※体操教室（T&S健康スポーツ研究所）1歳児－10:00～10:15

2歳児－10:20～10:35

2019 年度 くじら小規模保育園 研修報告

月(予定)	研修内容	講師・発表者	
5/28	幼児交通安全指導者研修会		施設長
6/3	個別支援計画作成研修会		主任・保育士
6/8	乳児指導計画・乳児保育環境について		保育士 2 名
6/22	普通救命講習会		主任・保育士
9/21	リーベおもろいずム研修会		施設長・主任・保育士 3 名
10/2	食物アレルギー研修		保育士
R1、1/18	リーベおもろいずム研修会		施設長・保育士 2 名

2019年度事業報告書

1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級（法人理念）

○こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- ・ 基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- ・ 個々の「やりたいこと」を達成できる伴走者となる。
- ・ 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

◎保護者との手つなぎ子育て（施設理念）

○小規模保育園の良さを生かして、アットホームな雰囲気家庭との細やかな連携を図り、下記に掲げる目標に向かって保育、運営を行う。

- ・ ぐっすり眠ることも
- ・ 楽しく食べることも
- ・ みんなで遊ぶことも

2. 事業実績

平成27年10月に開園して4年目を迎えた。今年度は園児11名でスタートし、9月には16名、1月には17名を受け入れた。31年度においても、小規模保育園はニーズが高く、定員を超える受け入れとなった。

保護者との関係は、誠実に向き合うことで信頼関係を築いていくよう心掛けている。また、保育士同士の連携と信頼関係が、保護者の安心に繋がると考え、日々意見交換を行い、保育士同士が尊重し合うチーム作りに励んでいる。

情報の発信や共有は園のホームページの更新、園だよりの発行、写真の掲示を利用して日々の様子をはじめ、流行している病気のお知らせなどを周知するよう努めている。

人格形成をする上で最も大切な0～2歳の時期を本園で過ごすこともたちにとって、一生の思い出に残る楽しい保育園となるように、また保護者の方には伊予ペンぎん小規模保育園でよかったと言ってもらえるように、地域の中で永く愛される保育園づくりに努めていきたい。

2019年度職員動向

（1）職員総数：7名（2019年4月1日現在）

- ①常勤職員：6名
- ②非常勤職員：1名
- ③嘱託医(内科、歯科)：2名

（2）職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4月：園長、常勤保育士5名、非常勤保育士1名
- ・ 5月：変動なし

- ・ 6月：パート保育士1名採用、常勤保育士1名退職
- ・ 7月：変動なし
- ・ 8月：常勤保育士1名着任（転勤）
- ・ 9月：常勤保育士1名中途採用
- ・ 10月：変動なし
- ・ 11月：変動なし
- ・ 12月：変動なし
- ・ 1月：変動なし
- ・ 2月：変動なし
- ・ 3月：常勤保育士1名異動（転勤）、非常勤保育士1名退職

（3）各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

（4）定員及び園児数

- ①定員:12名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	6	6	6	6	7	10	10	10	10	11	11	11	104	8.7
短時間認定	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	68	5.7
園児数	11	11	11	11	13	16	16	16	16	17	17	17	172	14.3

（5）保育

1）保育の理念 ◎保護者との手つなぎ子育て

2）保育目標

- ・ぐっすり眠るこども
- ・楽しく食べるこども
- ・みんなで遊ぶこども

3）保育実践内容

- ・ 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、またひとりひとりが探索活動をのびのびとできるよう園外散歩を積極的に取り入れた。
- ・ 毎日の園外散歩と体操教室を通して、友だちと手をつないで歩く、足腰もしっかりとしてき

た様子で体力もついた。また、交通ルールを守り、気持ちのいい挨拶もできるようになった。秋には年度初めから目標としていた、「坊っちゃん列車に乗って道後公園へ行く」体験を実現した。こども達にとっては距離のある遠足だったため、疲れを見せるこどももいたが、ともだちを思いやる心の育ちも見られた。

- ・近隣の園外保育では、地域の公園や児童館、様々な社会資源を積極的に活用して、自分から体験したり、環境にかかわったりすることを重視していった。
- ・運動会は小規模保育園2園合同のなかよし運動会を始めて試みた。日頃からの家庭との手つなぎ保育が充分に感じられる、こどもと保護者と保育士と一緒に楽しみながら作り上げたアットホームな運動会の実現となった。
- ・食育の一貫として、ミニトマトとピーマンを栽培し、収穫した野菜は給食で食べることで植物の生長と食への関心を深めていった。また、さつま芋の苗植え、芋ほり、焼き芋では、「見る」「触れる」「食べる」の興味を引き出し、食を楽しんだ。

①保育時間： 7：00～18：00（短時間保育：8：00～16：00）

②延長保育： 16：00～18：00（短時間保育の園児対象）

③特別保育事業：短時間児延長保育

④行事： ＊別紙1 行事報告書参照

⑤日課： ＊別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育（0名）

短時間延長保育登録児 [延長保育時間：16：00～18：00]

時間帯（短時間）	人数
16：00～18：00	0

（6）給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

（7）健康管理

①園児

I 内科検診：5月・12月（嘱託医：米湊わたなベクリニック）

年2回・・・1回目 5月23日

2回目 12月 5日

II 歯科検診：6月・10月（嘱託医：三好歯科クリニック）

年2回・・・1回目 6月13日

2回目 10月24日

②職員

I 定期健康診断：毎年 1 回（内科）

II 腸内細菌検査：毎月 1 回(愛媛臨研) サルモシラ菌・病原性大腸菌（O－157）の検査

III インフルエンザ予防接種：希望者

（8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練・不審者訓練：毎月 1 回（12 回実施）

月 1 回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害、園内への不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

②非常食体験（3 月 11 日）

東日本大震災に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。津波の際には高いところに避難することを伝え、指定避難場所（港南中学校）までの避難訓練を行った。

2019 年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
4月	愛着障害の恐怖 ～配慮を要するこどもは何故生まれるのか～	職員	保育士
5月	信頼関係を築く ～こどもへの言葉かけ～	職員	保育士
6月	散歩のすすめ	職員	保育士
7月	乳児期の発達について	乳児担当職員	乳児担当保育士
8月	指先を使った遊びってこんなに大切！	職員	保育士
9月	発達障害について	職員	保育士
12月	こどものための子育て支援	職員	保育士
1月	こころとことばの育ち	職員	保育士
2月	描画と保育	職員	保育士
3月	コロナウィルス感染拡大防止対策について～ ～園でできること～ ～家庭との連携を図る～	職員	園長

* 毎月の実施はなかった為、実績のあるもののみ記載。

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
6月	キャリアアップ研修①乳児保育	アイテム愛媛	保育士
8月	小沢かづと実技セミナー	愛媛保育士協議会	保育士
8月	キャリアアップ研修③障がい児保育	アイテム愛媛	保育士
11月	キャリアアップ研修⑥保護者支援・子育て支援	アイテム愛媛	保育士
2月	発達障害児研修	メルパルク	保育士

3. 2019 年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数： 2 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
1/5 (10:20)	道路	1 歳児：散歩中、他園園児と交流後、一人で歩き始めた時地面につまづき転倒した。転倒時手をつくことが出来ず顔からこけた。園に戻り水分補給の後、本児が口元を触り歯が取れる。	近隣であり、いつもと同じコースで、いつもと同じく保育士と手をつないでいたが、他園園児に気を取られ、しっかりと前を向いて歩く体制ができていないまま歩いたことが原因と考えられる	散歩中。こどもの姿勢や周りの状況の確認を充分に行う。保育士同士の連携がいつでも取れるよう、常時話し合いを行う。
3/26 (10:30)	道路	2 歳児：散歩中、道端の花を觀賞後よろめき、電柱にぶつかった。前歯から血が滲んだ。	保育士と手をつないでおり、慣れた散歩コースだったため、楽しく歌を歌うなどして、保育士も園児も十分な注意ができていなかったことが原因と考えられる。	こどもの興味や関心は、日々違った感情になることを再確認し、日常の慣れた散歩コースであっても、また運動能力の高くなった2歳児であっても、充分に観察を行う。

2019 年度年間行事報告

月	行事
4月	・入園進級式 ・体操教室（1.2 歳児） ・身体測定 ・避難訓練
5月	・野菜苗植え（ピーマン、トマト） ・内科検診 ・体操教室（1.2 歳児） ・身体測定・避難訓練 ・誕生会 ・リズム遊び
6月	・歯科検診 ・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2 歳児） ・芋の苗植え
7月	・プール開き ・七夕会 ・野菜収穫 ・身体測定 ・避難訓練 ・内科検診 ・体操教室（1.2 歳児）
8月	・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2 歳児） ・夏祭り
9月	・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2 歳児）
10月	・歯科検診 ・身体測定 ・ハロウィンごっこ ・避難訓練 ・芋ほり ・クッキング （焼き芋） ・体操教室（1.2 歳児） ・園外保育（坊っちゃん列車で道後公園）
11月	・2園合同なかよし運動会 ・身体測定 ・体操教室（1.2 歳児） 七五三参り ・園外保育（電車でおおひら保育所）
12月	・内科検診 ・クリスマス会 ・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2 歳児） ・年末年始休園（12月29日～1月3日）
1月	・保育始め（1月4日） ・身体測定 ・避難訓練 ・お散歩初詣 ・体操教室（1.2 歳児） ・園外保育（電車でメリーゴーランド）
2月	・節分豆まき ・クッキング（節分豆炒り） ・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2 歳児）
3月	・ひな祭り会 ・身体測定 ・避難訓練 ・非常食体験 ・ぺんぎんものがたり（卒園）

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7：00	[開園]
8：00	◎順次登園 ・短時間児早朝延長保育（～8：00）
	◎排せつ
9：00	◎朝の集まり
9：30	◎午前おやつ
	◎年齢に応じた活動
11：00	◎離乳食（0歳児）
	◎排せつ
11：30	◎給食 ・終わった園児から午睡準備、絵本
12：30	◎午睡
14：00	◎離乳食（0歳児）
14：30	・2歳児から順次起床
15：00	◎午後おやつ
15：30	・短時間、16時迎えおむつ替え
16：00	◎短時間、16時迎え 降園 短時間児延長保育
17：00	◎水分補給 ◎排せつ
18：00	[閉園]

※0歳児については、年齢や状態にあった生活リズムが整うようご家庭とご相談しながら進めて参ります。

2019 年度事業報告書

2020 年 5 月 23 日

伊丹くじら小規模保育園

作成者 峯修子

1. 今年度の総括

前年度からの反省より、保育室の環境構成に力を入れた。

コーナー保育、手作り玩具の作成に重点を置き、廊下などもうまく活用し、安全性を考えながら保育をおこなった。

散歩に行く際には、掲示板に地図表示の上、保護者へ行先を事前に知らせ、付き添う職員の人数を増やし安全に留意した。

また、地域交流を通じ、子ども達の豊かな体験活動の充実を図った。近隣のデイサービスとは年間で行事計画を立て、実施することにより関係を深められた。

職員の保育の質を高めるため、外部研修では2名以上で参加し、各々の学びを他保育士とも共有することを必須とし、内部研修ではワークショップ形式でおこなうことで、全員が意見を出し合い、園としてどうしていくべきか考えることができた。

2 月からはコロナウイルス拡大防止につき、園児の登降園は玄関受け渡しに変更し、毎日玩具の消毒等徹底した。引き続き、子ども達が安心して過ごせるように市の指示を仰ぎながら運営していく。

2. 受入園児および職員の動向

(単位: 人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2才児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6
1歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	6
0歳児	4	4	4	4	5	6	6	6	6	6	6	6
職員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
パート	4	5	5	5	5	5	4	4	5	5	5	6
事務	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※施設長は職員に含む

[新規採用者]

なし

3. 職員研修内容

【外部研修報告】

月日	研修名	報告者
5月28日	インクルーシブ教育・保育	保育士2名
5月29日	体と脳の基礎は幼児期に作られる	保育士・事務員
6月14日	小学校との円滑な接続について	保育士2名
6月21日	子どもの人権を守りながら一人の主体性や自尊感情を育む保育を考える	保育士2名
7月8日	伊丹市北保育所公開保育	保育士
7月10日	伊丹市西保育書公開保育	保育士
7月11日	防災「子どもの命を守る」	保育士
7月27日	レベルアップ研修会	保育士
7月30日	発達障害があっても大丈夫	保育士
7月31日	夏の大阪チャイルドセミナー	保育士2名
8月9日	ワンダーサマースクール	保育士2名
8月20日	幼児教育研究会	保育士
8月23日	一步進んだ通告の為に	保育士
9月3日	第5回幼児教育研修会	保育士
10月9日	第6回幼児教育研修会	保育士
10月12日	就学前の発達段階に視点を当てて	保育士
10月30日	伊丹市神津こども園公開保育	保育士
11月15日	ほめ育セミナー	保育士・事務員
12月4日	伊丹市北保育所	保育士
12月13日	睡眠障害からみた発達障害児の姿	保育士
12月2.10.16日	川西市キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	保育士2名
12月1.22日	伊丹市キャリアアップ研修	保育士2名
1月5日	幼児教育	
1月10日	小学校までに学んでおきたいこと	保育士2名
1月22.23.24日	日本保育協会保育施設長研究会 ～運営・管理編～	保育士
1月29.30.31日	日本保育協会主任研修	保育士

【園内研修報告】

＊各研修内容に基づき、発表者が研究発表を行い、他の職員と意見交換を行う

＊保育者同士が意見を交わし新しいものを生み出していく場

月	研修内容	発表者	講師
4月	伊丹市幼児教育ビジョン ～愛情・自然・言葉～	保育士	
5月	処遇改善について	保育士・事務員	
6月	ヒヤリハット	保育士	
7月	熱中症対策について ～水遊び・お散歩時特に注意する点	保育士	
8月	合同研修 子どもの事故予防ポイント		
9月	障害児保育について	保育士	
10月	合同研修 気になる子どもの保護者の対応	保育士 保育士（伊丹くじら 2名）	
10月	乳児保育について	保育士2名	
11月	保護者支援・子育て支援	保育士	
12月	子どもが夢中になる運動遊び	保育士	
1月	食育について	保育士	
2月	保育の改善検討①	保育士2名	
3月	保育の改善検討②	保育士2名	

4. 保育目標

社会福祉法人くじらの理念に基づき、ぐっすり眠る子ども、楽しく食べる子ども、みんなで遊ぶ子どもを保育目標とし、クラスごとに集団保育を通して育ちと学びを支えることに努めた。

0歳児 うみ組

＊生活リズムを安定させ、子どもの生理的欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。

＊様々なものに興味、関心を抱き、豊かな心情や態度、言葉を養う。

＊個人差に留意しながら離乳の完了や発語を育む。

1 歳児 だいち組

- *信頼できる保育者の下で、安定した生活リズムで過ごし、身の回りのことなどを自分でしようとする気持ちを持つ。
- *保育者に見守られながら過ごす中で、安心して自分の気持ちを言葉や行動で表現する。
- *友だちと同じ遊びをしたり、体を動かしたりするなど一緒に活動することで友達との関わりを楽しむ。

2 歳児 あめ組

- *基本的習慣を身につけ、自分の思いを言葉で表現できるようになる。
- *楽しんで食事や間食をとれるようにする。

5. 保育行事

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 4 月 入園式・進級式 | 1 0 月 親子さつまいもほり |
| 5 月 子どもの日の集い | 1 1 月 個人懇談、
運動会(2歳児のみ伊丹くじら) |
| 6 月 親子参観 | 1 2 月 クリスマス会 |
| 7 月 七夕の集い、水遊び | 1 月 正月遊び |
| 8 月 水遊び | 2 月 節分 |
| 9 月 お月見会 | 3 月 ひな祭り、卒園式 |
- * 誕生日会 (通年)
 - * 避難訓練および火災訓練 (月 1 回)
 - * 身体測定 (月 1 回)
 - * 英語レッスン (年 1 8 回)
 - * 嘱託医による健康診断および歯科検診 (年 2 回)

6. 給食に対する取り組み

- ・連携園伊丹くじら保育園にて調理 (外部委託) したものを配送
- ・委託先栄養士によるバランスの取れた献立
- ・食育の日 (毎月 19 日) を設け、各地域の郷土料理を学び、提供
- ・アレルギー、その他の事情により給食の配慮が必要な子どもに関しては、委託先職員および全職員が情報共有し、献立、食器、配膳方法に対する配慮を徹底(アレルギー児に関しては、医師の診断書要提出)
- ・検便 (月 1 回 ただし 6 月～10 月は月 2 回)

7. 安全管理

日常の予防安全が最大の安全対策と位置づけ、以下の対策を徹底。

- ・研修、訓練を通じた職員間の情報共有
- ・園から地域への安全対策の伝達
- ・各機関からの情報の確認（不審者・災害等）
- ・防犯意識の向上、（訓練や研修を随時行い備えておく）
- ・緊急時の連絡方法（緊急時の電話連絡、2つ以上把握）
- ・市、県などの方針に沿った「安全（災害）対策マニュアル」の整備
- ・各種関係機関との協力連携体制

8. 今年度の実績と次年度の課題

年度始めは、新入園児が0歳児のみということもあり落ち着いた保育ができた。

保育の取り組みとしては、昨年度よりも、連携園とのつながりを持つように計画を立て、大きな行事は合同で行い、行事担当園を分けることで、職員の負担の軽減に繋がった。合同保育の問題点は、雨天時の園児の移動手段である。雨の場合は、各園で行い、日にかちの変更が可能な行事については日程調整をおこない実施した。

今年度の運動会は2歳児のみ連携園と合同でダンスや競技に取り組んだ。11月に実施月を変更したことで、過ごしやすい気候の中、前年度よりも合同で練習する時間を持てた。また、早い段階からねらい・内容を考え、繰り返し楽しみながら取り組んでいけるように努めた。反省点は、必要備品の作成を分担し準備を始めたが、期限間際までに終えることができなかったことである。次年度は綿密な計画を立てて進めていく。

2歳児においては、月1回は各園の園児同士が交流し、多く関わりを持つことにより、連携園に入園する子どもが環境に慣れるよう配慮した。次年度は、梅ノ木くじら保育園が開園し、連携園が2園になるので、どちらとも交流を持てるように計画していく。

0・1歳児に関しては、月齢を考慮し担当制保育を取り入れた。情緒が安定し、楽しく遊べるように環境を整え個別対応を重視した。来年度も担当制保育をおこない、園児、保護者共に信頼関係をしっかりと築いていく。

園内研修では、小規模園ならではの保育についてワークショップ形式で話し合い、部屋を整えた。外部研修には、2名ずつ参加するように努め、本園ではどう活かせるかをその都度話し合ってきた。連携園との保育者同士の情報共有、資質向上においては、ワークショップ形式での合同研修をおこなった。

次年度は、ヒヤリハット会議や3園での合同研修の時間を多く持ち、コロナウィルスの対策を取りながら、さらに子どもが主体的に遊び、様々な体験を通して学べるように質の高い保育に努めていきたい。

2019 年度 唐橋くじら小規模保育園事業報告書

2020 年 5 月 20 日

作成者 橋本 万喜子

唐橋くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

平成 27 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

開所 5 年目となる。今年度のスタートは、0 歳児 1 名・1 歳児 5 名・2 歳児 6 名 計 12 名のスタートとなり、定員 12 名に対し、入所率 100%でのスタートとなった。

運営に関しては、常勤職員に欠員を出してしまい、少ない職員数で保育にあたる事となったが全員が全園児の様子を把握することを心がけるとともに、日々意見交換を行う事で保育の質の向上を図り、大きな事故もなく安全に過ごすことができた。年度の後半には、職員を補充することが出来たと共に利用者も 14 名となった。今後も安定した運営に努め保護者や地域に愛される保育園づくりに努めていきたい。

3. 2019 年度職員動向

(1) 職員総数 9 名 (2019 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 3 名

非常勤職員 : 1 名

(ロ) パート職員 : 4 名

※調理員 (パート) : 1 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 退職者 0 名、退職者 (パート) 0 名、年度途中退職者 0 名、異動者 2 名

(2) 職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 12 名

(ロ) 園児数 : 14 名

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
園児数	12	12	12	12	12	14	14	14	14	14	14	14

(ハ) 保育日数 299 日 / 年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 : 1) ぐっすり眠るこども

2) 楽しく食べるこども

3) みんなで遊ぶこども

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分

(短時間) 午前 8 時 00 分～午後 4 時 00 分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分

(400 円／30 分、2000 円／月)、(800 円／60 分、4000 円／月)

(短時間) 午前 7 時 00 分～午前 8 時 30 分

午後 4 時 00 分～午後 7 時 00 分

(400 円／30 分、2000 円／月)、(800 円／60 分、4000 円／月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育、一時預り事業

(ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2 回 (嘱託医 宮川医院)

②歯科健診 : 年 1 回 (嘱託医 はなよし歯科)

③発育測定 : 年 12 回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1 回

②検便 : 年 12 回 (全保育士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 12 回

(9) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2 歳児）
7 : 00	早朝保育開始
8 : 00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9 : 30	午前おやつ
10 : 00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11 : 00	給食
11 : 30	
12 : 00	順次、昼寝
12 : 30	
13 : 00	
14 : 00	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15 : 00	おやつ
16 : 00	順次降園 水分補給
19 : 00	最終園児降園

2019 年度 年間行事報告

月	事 業 内 容
4	開園式・入園式
5	春のミニ遠足
6	内科・歯科検診
7	プール遊び・三園合同運動会
8	プール遊び・参加型参観・懇談
9	参加型参観・懇談
10	秋の遠足
11	三園合同生活発表会
12	クリスマス会
1	初詣
2	節分豆まき
3	お別れ会・ひな祭り・卒園式

※お誕生日会は園児のお誕生日の日または近い日に実施

※運動教室は年 10 回実施

2019 年度 唐橋くじら小規模保育園 研修報告

職員の研修の状況(2019 年度)

①研修(内部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
4 月	内部研修	保育士・調理員	6 名	1 日	パソコンの操作方法
5 月	内部研修	保育士・調理員	6 名	1 日	園外保育時の注意点
6 月	内部研修	保育士	6 名	1 日	プール遊び・水遊び
7 月	内部研修	保育士	6 名	1 日	夏の感染症対策
8 月	内部研修	保育士・調理員	6 名	1 日	衛生管理
9 月	内部研修	保育士・調理員	6 名	1 日	保育所等における園外活動時の 安全管理に関する留意事項
10 月	内部研修	保育士・調理員	6 名	1 日	防災について考える
11 月	内部研修	保育士・調理員	6 名	1 日	虐待防止について
12 月	内部研修	保育士・調理員	8 名	1 日	災害時対応体験
1 月	内部研修	保育士・事務	8 名	1 日	感染症とは

②研修(外部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
6 月	フォローアップ 研修	施設長	1 名	1 日	衛生管理に留意した給食業務
6 月	フォローアップ 研修	施設長	1 名	1 日	夏を健康に過ごすために
6 月	乳児保育研修	施設長	1 名	1 日	乳児保育の基礎について学ぶ
6 月	交通安全リーダー	施設長	1 名	1 日	小さな命を守る交通安全
6 月	キャリアアップ 研修	保育士	1 名	1 日	乳児保育
8 月	人権研修	保育士	1 名	1 日	多文化共生社会の実現に向けて
10 月	人権講座	保育士	1 名	1 日	人権に関するさまざまな問題を 共に学ぶ
9 月	調理研修	調理士	1 名	1 日	調理実習
10 月	人権研修	保育士	1 名	1 日	大切な人を亡くすとは
11 月	人権研修	施設長	1 名	1 日	虐待の淵を生き抜いて
11 月	キャリアアップ 研修	保育士	1 名	1 日	保護者支援・子育て支援
11 月	キャリアアップ 研修	保育士	1 名	1 日	幼児教育
12 月	キャリアアップ 研修	保育士	1 名	1 日	保護者支援・子育て支援
12 月					
1 月	人権研修	保育士	1 名	1 日	ドキュメント映画「生き抜く」
2 月	連絡会研修	施設長	1 名	1 日	「見守る保育」-未来へ向けて-

2019年度 すいか小規模保育園 事業報告書

すいか小規模保育園の運営

1.施設の目的

共働き世帯が増え、育休明けの保護者またシングルマザーなど家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育をすることを目的とし、児童の心身共に健全な発達を図る役割をゆうするものである。

2.事業実績

2019年4月は入園児童8名(定員12名)となり8月には13名に定着した。
入園前の見学者もあり、中には園の前を通りかかることが多くその様子で入園を希望していただけた保護者もいて励みになった。

職員については、育休職員と12月末に退職の非常勤職員が出たため求人募集するがなかなか決まらず派遣会社アスカより1名紹介により採用(12月～3月末)とした。

ハローワークに求人するも募集すら来ない現実に関後も保育士確保には悩むことが多くなりそうである。
保育士不足の現実もあることから児童の受け入れに支障のないよう職員数の充実を図りたい。

3.2019年度職員動向(2020年4月1日現在)

(1)職員総数 8名

(イ)常勤職員4名

(ロ)パート職員4名

(2)職員採用状況

退職職員がある場合にそれを補充する形での随時採用

定員に達した場合の保育士数は5名(現在パート4名で1人換算)

(3)各種会議

(イ)月会議 毎月1回 すいか園長参加

(ロ)すいか園長とおむすび園長と桜通り施設長と月会議

(4)定員及び園児数

定員 12 名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	計	月平均
園児数	8	8	9	12	13	13	12	13	13	13	13	13	140	11.67

(5)保育計画

(イ)保育目標

- ・ みんなで遊ぶこども
- ・ 楽しく食べるこども
- ・ ぐっすり眠るこども

(ロ)保育時間

- ・ 標準保育 7時から18時(18時以降 30分100円)
- ・ 短時間保育 8時から16時(7時～8時、16時以降30分100円)
- ・ 延長保育 19時まで

(ハ)保育内容 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(二)特別保育事業 延長保育

(ホ) 行事 別紙1参照

(ヘ) 日課 別紙2 参照

(6)給食

(イ)全児童 完全給食

(7)健康管理

(イ)児童

①内科検診 年2回(嘱託医 長谷川こども医院)

②歯科検診 年1回(嘱託医 横山歯科クリニック)

(ロ)職員

①定期健康診断 年 1回

②検便 年12回

(8)非常災害危険防止

(イ)避難訓練・不審者訓練 各年12回

(9)研修報告 別紙3参照

2019年度 年間行事報告

別紙1

月	事業内容
4	初めましての会
5	おまちゃんコンサート・こどもの日のお祝い・歯科検診
6	内科検診
7	七夕まつり・サマーフェスティバル(すいかと合同)
8	プールウィーク
9	親子で遊ぼう
10	園庭の芋掘り・内科検診・保育参観・給食参観・懇談会・園外保育
11	発表会(すいか未満児と合同)
12	クリスマス会
1	新年のつどい
2	作品展(すいかと合同)・節分豆まき
3	ひな祭り・おおきくなったね(お別れ会)

※3月はコロナ自粛が進み園での行事も縮小せざるを得ない状況が多々あった。

お別れ会は保護者参加を無くして子供たちだけでおおきくなったね！とお祝いをした。

後日子どもたちの様子や園での一年間をDVDにまとめて保護者へ渡し各家庭で楽しんでいただいた。

保 育 日 課 表

(デイリープログラム)

別紙2

0・1・2歳児

すいか小規模保育園

子どもの活動	時 間	保 育 者 の 配 慮	職員の協力体制
開園 早朝保育	7:00	明るい態度で迎える。 視診、保護者との連絡。	※保護者からの伝達、 子どもの体調などは 伝達版に記入し、全体 ですぐ確認できるよう にする。
順次登園 挨拶をする 検温をうける あそび	8:00	個々の子どもの状態を十分に観察する 挨拶は、目と目を合わせ、はっきりと交わす。 連絡ノートや保護者とのやりとりなどで家庭で の健康状態および生活の様子を把握する。	
片付け	9:30	保育者がやって見せるなど、楽しんで出来るよう 配慮する。	
排泄(おむつ交換) 手洗い	9:30	手の洗い方、椅子の座り方など援助する。 おむつ交換は、言葉がけとスキンシップをしながら、 随時取り替え、心地よさを感じるようにする。 排便の回数、便の状態からその子どもの体調を 把握する。 おむつ交換、授乳、睡眠は一人ひとりに合わせ、 随時行う。	※0歳児で午前寝をする 場合は、睡眠チェック する職員を置く体制を 整える。
朝の会 おやつ 片付け	9:40	季節の歌や絵本など、保育者も一緒に楽しむよう にする。 楽しい雰囲気の中で食べられるように配慮する。	
カリキュラムに 沿った活動 (戸外あそび、リズム あそび、お話、制作 など)	10:00	環境や活動の様子、子どもの相互の関わり方など 配慮し、事故のないように見守る。 また保育者も一緒にかかわり、楽しさを伝える。	
0歳児は年齢に合わせ 1・2歳児と同じ活動 に参加したり ↓次ページへ		発達に合った玩具を用意し、子どもの表情を見な がら楽しさを伝える。 優しい語りかけや、ふれあい遊びを多く取り入れ 愛着関係を築いていく。	

ベビーカーで散歩 したり、別活動で ふれあいあそびや 運動遊びなどの活 動をする。		発育、発達状態をよく把握し、寝返り、はいはい お座り、伝い歩き、立つ、歩くなど、一人一人に 合った活動を伝えるように援助する。	
排泄(おむつ交換)	10:50	汚れた衣類は取り替える。	
手洗い		簡単な着脱は自分でするように言葉がけをする。	
昼食	11:15	楽しい雰囲気で、喜んで食べられるように配慮す る。 自分から食べようとする意欲や行動を大切にし、 適切な援助をする。 個々の状態に合わせて無理なく離乳食を進める ようにする。 ゆっくり抱いて、話しかけながら授乳する。	
片付け 絵本を見る			
午睡	12:00	個々の子どもに適した接し方をして熟睡できる ようにする。配慮する。 静かに眠れる雰囲気を作るようにする。 睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態をきめ細かく 観察し記録する。	※子どもが一人でも寝 る場合は、うつぶせ寝 を返しながら睡眠チェ ックする職員を配置す る体制を整える。
起床	14:30	心地よい目覚めが出来るように配慮する。	
排泄(おむつ交換)		個人差に合わせ。便器で排泄出来るよう援助す る。	
手洗い		枕タオルや手拭きタオルを片付けられるよう声 をかける。	
おやつ	15:00		
お帰りの会	15:20	今日1日を振り返り、明日への期待が持てるよう 言葉がけをし、明るくさようならをする。 表情・健康状態を視診する。 その日の健康状態・活動・授乳の状態などについ て、お迎えの時に具体的に連絡する。	※持ち帰りの荷物に間 違えがないよう個々の 荷物を確認する。 ※保護者への連絡・子 どもの様子は伝達版で 確認し、伝えるように する。
片付け		延長保育時は、家庭的な雰囲気の中でくつろい で、0歳～2歳児まで一緒に過ごす。 一人一人が好きな遊びができるように配慮する。 年齢差の子ども同士で遊ぶような工夫をする。	
順次降園	16:00		
延長保育			
排泄(おむつ交換)	17:00	水分補給などが出来るようにする。	
おやつ	18:00	必要に応じて授乳、睡眠がとれるようにする。	
閉園	19:00		

2019年度 研修報告

1.園外研修

別紙3

日付	研修内容	場所	参加者
8/19・8/21	新潟県保育士等キャリアアップ研修 乳児保育	新潟市	保育士
9/9・9/10	新潟県保育士等キャリアアップ研修 マネジメント	新潟市	保育士
9/25・9/26	新潟県保育士等キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	新潟市	保育士
9/30・10/1	新潟県保育士等キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応	新潟市	保育士
10/16・10/21	新潟県保育士等キャリアアップ研修 幼児教育	新潟市	保育士
10/28・10/29	新潟県保育士等キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	新潟市	保育士
11/18・11/19	新潟県保育士等キャリアアップ研修 障害児保育	新潟市	保育士

保育士がバランスよく研修参加できるようにシフト体制を整える
新潟県、新潟市の研修予定に目を配り希望者には優先して受講させる。

『資質向上のための計画』

園内研修…各テーマに基づき、担当者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

月	研修テーマ	担当者
4月	・保育室・園庭・園外活動での危険な場所の見直し・対策	保育士
5月	・子どもの興味をもつ手作りおもちゃの製作・提供・育ち ・野菜を育てることで育まれるもの	
6月	・子どもの運動・リズムあそび、体力づくりについて	
7月	・子どもが興味をひく語り掛けとは (他パネルシアター・手袋シアターなどの製作・活用)	
8月		
9月		看護師
10月	・園内感染予防について	
11月		保育士
12月	・保護者支援・子育て支援（研修報告より園でできることとは）	
1月	・障がい児保育（研修報告より園での気になる子どもへのかかわり方）	
2月	・保育の見直し・個々の反省・評価	
3月	・来年度の目標・保育の役割・工夫について	

『その他の計画』

- ・毎月1回、すいか保育園園長との月会議
- ・毎月1回、すいか保育園・おむすびこども園・さくら通り保育園との園長会議
- ・毎月1回、すいか保育園・おむすびこども園・さくら通り保育園との主任会議
- ・団体が主催する研修会などへの参加
- ・新潟市からの研修案内が届き次第、随時参加申し込み予定
- ・研修後、報告書を作成し全職員に回覧・情報交換を行う。

『職員の能力評価』

- ・年2回(6月・10月)施設長との個人面談の実施を行う。

『職員への周知方法』

- ・月会議や保育会議で連絡する。
- ・文章の回覧
- ・伝達事項の確認

2019 年度 栗東くじら小規模保育園事業報告書

2020 年 5 月 20 日

作成者 久保菜穂子

栗東くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

2018 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者が働いていたり、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 事業実績

開園を迎え、小規模保育事業制度について、利用者に広く周知され、0 歳児 6 名・1 歳児 6 名・2 歳児 7 名の計 19 名定員満員でのスタートとなった。

栗東市より待機児童が多く、開園年より定員数満員、その後もほぼ定員数を満たす子どもの入園者数を継続している。行事には、地域の民生委員の方に参加していただくこともあり、地域とのかかわりも大切に活動している。

連携施設として栗東くじら保育園(0～5 歳児・2019 年度に開園)を持ち、同じ地域の連携施設として土曜日合同保育や合同行事にて子ども・保育者の連携も行うとともに、本園の卒園児の受け入れ先としても機能している。

3. 2019 年度 職員動向

(1) 職員総数 9 名 (2019 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 7 名

非常勤職員 : 0 名

(ロ) パート職員 : 3 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 退職者 2 名

(2) 職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 19 名

(ロ) 園児数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----

園児数	16	17	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18
-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

(ハ) 保育日数 289 日／年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標：
- 1) ぐっすり眠るこども
 - 2) 楽しく食べるこども
 - 3) みんなで遊ぶこども

(ロ) 保育時間：(標準) 午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分

(短時間) 午前 8 時 00 分～午後 4 時 00 分

(ハ) 延長保育：(標準) 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分

(300 円／30 分、1500 円／月)、(600 円／60 分、3000 円／月)

(短時間) 午後 4 時 00 分～午後 7 時 00 分

(300 円／30 分、1500 円／月)、(600 円／60 分、3000 円／月)

(ニ) 保育内容：各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業：延長保育

(ヘ) 日課：別紙 1 デイリープログラム参照

(ト) 行事：別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童：給食、(土曜保育のみお弁当)

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診：年 2 回(嘱託医 手原クリニック)

②歯科健診：年 1 回(嘱託医 おざき歯科医院)

③発育測定：年 1 2 回(保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断：年 1 回

②検便：年 1 2 回(全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練：年 1 2 回

(9) 研修：別紙 3 研修報告参照

保育ディリープログラム

時間	乳幼児（0． 1． 2 歳児）
7：00	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9：30	午前おやつ
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
11：00	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備 給食
11：30	
12：00	順次、昼寝
12：30	
13：00	
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15：00	おやつ
16：00	順次降園 水分補給
18：00	おやつ
19：00	最終園児降園

2019 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	入園式・誕生会
5	親子遠足・誕生会 体操教室
6	内科検診・歯科検診・検尿・誕生会・体操教室
7	プール遊び・七夕・誕生会・体操教室
8	プール遊び・誕生会・体操教室・個人懇談(2歳児)
9	非常食体験・保育、給食参観・誕生会・体操教室
10	内科検診・ハロウィン・誕生会・体操教室
11	誕生日会・体操教室
12	保育参観・クリスマス会・誕生会・体操教室
1	消防車見学・誕生会・体操教室
2	節分・保育参観(体操教室)・誕生会
3	ひな祭り・卒園式・誕生会・体操教室

2019 年度 栗東くじら小規模保育園 研修報告

月(予定)	研修内容	講師	受講者
5/26 6/2	キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応	滋賀県保育協議会 主催	保育士
5/27 28	新任保育者研修会	滋賀県保育協議会 主催	保育士
5/29	園長研修	滋賀県保育協議会 主催	保育士
6/9 6/16	キャリアアップ研修 障害児保育	滋賀県保育協議会 主催	保育士 2 名
7/4 8/3	キャリアアップ研修 保育実践研修	滋賀県保育協議会 主催	保育士
8/7	指導力向上講座	栗東市主催 滋賀県短期大学	保育士
9/3	乳児保育研修	滋賀県保育協議会 主催	保育士
9/21	リーベ 保育士研修会	リーベ	保育士 3 名 事務員 1 名
10/26 11/9	キャリアアップ研修 マネジメント	滋賀県保育協議会 主催	保育士
10/27 12/14	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	滋賀県保育協議会 主催	保育士
12/1 17/7	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	滋賀県保育協議会 主催	保育士
12/7	人権同和教育巡回講座	さいとう助産院	保育士 4 名
1/15	保育士 フォローアップセミナー	京都橘大学 発達教育学部	保育士
1/18	リーベ 保育士研修会	リーベ	保育士 3 名 事務員 1 名

2019 年度事業報告書

1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級（法人理念）

○こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- ・ 基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- ・ 個々の「やりたいこと」を達成できる伴走者となる。
- ・ 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

◎保護者との手つなぎ子育て（施設理念）

◎自分が好き、みんなが好き（施設理念）

○小規模保育園の良さを生かして、アットホームな雰囲気家庭との細やかな連携を図り、下記に掲げる目標に向かって保育、運営を行う。

- ・ぐっすり眠るこども
- ・楽しく食べるこども
- ・みんなで遊ぶこども

2. 事業実績

2018 年 10 月に開園し、職員全員で試行錯誤しながら、一人一人のことばにならない思いに寄り添うように努めた。また、近隣の小規模保育園との交流をし、たくさんの人と関わる貴重な経験を計画し実施した。

食物アレルギーやプラダウィリー症候群の園児の給食提供については、委託業者と保護者と連携し丁寧に行ってきた。

保護者との連携は、日々の送迎の際の会話などで親しみやすい対応をし、信頼関係を築いていくよう心掛けていく。育児での不安や悩みも受け止め、共感し安心できるように関わっている。

ワンフロアの特性を生かして職員は全員が全園児の様子を把握し、日々意見交換を行うことで保育の質の向上を図るよう心がけている。

今後も、人格形成をする上で最も大切な 0～2 歳の時期を本園で過ごすこどもたちにとって、保育園が楽しくて良い成長の場となるように努めていきたい。

令和元年度職員動向

（１）職員総数　： 10 名（2019 年 4 月 1 日現在）

①常勤職員　： 5 名

②非常勤職員： 5 名

③嘱託医(内科、歯科)： 2 名

（２）職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：月 1 回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員:13名
- ②園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
標準時間	3	3	3	4	8	8	7	7	7	7	7	5
短時間	4	6	7	7	5	5	5	5	5	5	5	5
計	7	9	10	11	13	13	12	12	12	12	12	10

(5) 保育

- 1) 保育の理念
 - ◎保護者との手つなぎ子育て
 - ◎自分が好き、みんなが好き（施設理念）

- 2) 保育目標
 - ・ぐっすり眠るこども
 - ・楽しく食べるこども
 - ・みんなで遊ぶこども

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、またひとりひとりが探索活動をのびのびとできるよう園外散歩を積極的に取り入れた。
- ・毎日の園外散歩、公園での日光浴を楽しみ、情緒が安定して過ごすことができた。
- ・地域の児童館を積極的に利用し、近隣の幼稚園で交流を重ねてきた。

- ①保育時間：7：00～18：00（短時間保育：8：00～16：00）
- ②延長保育：16：00～18：00（短時間保育の園児対象）
- ③特別保育事業：短時間児延長保育
- ④行事：＊別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課：＊別紙2 デイリープログラム参照

短時間延長保育登録児 [延長保育時間：16：00～18：00]

(6) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

（７）健康管理

①園児

I 内科検診：（嘱託医：米湊わたなベクリニック）

年 2回（５月・１２月）

II 歯科検診：（嘱託医：三好歯科クリニック）

年 2回（６月・１０月）

III 蟯虫検査：なし

IV 尿検査：なし

②職員

I 定期健康診断：年 1回（７月）

II 腸内細菌検査：毎月 1回（愛媛臨検） サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査
6月～9月は、毎月 2回実施 ノロウイルスは 12月に実施

III インフルエンザ予防接種：希望者

（８）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練毎月 1回（12回実施）

毎月 1回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

②非常食体験（3月 11日）

東日本大震災に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。津波の際には高いところに避難することを伝え、指定避難場所（港南中学校）までの避難訓練を行った。

③防犯訓練

不審者侵入を想定し、室内から外へ園児を誘導する訓練を行った。年齢の小さい園児の誘導を優先するため、隣のうどん店に協力をお願いした。

④交通安全指導

散歩などの時を利用し、保育士の立ち位置や危険な時に園児を守る行動について確認をした。
散歩コースのなかでの危険な箇所を確認しコースの変更を行った。

2019 年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、職員間で意見交換を行う。

毎月の職員会でも必要に応じて情報交換や意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象
5月	散歩と交通安全（園児の安全を考える）	職員
6月	アレルギーの除去食について	職員
7月	水遊びとプール遊びのチェック事項について	職員
9月	年齢に合った体力作り	職員
10月	ブラダウイリー症候群の症状について	職員
11月	ブラダウイリー症候群と食事について	職員
2月	感染症対策について（インフルエンザ） コロナウイルスについて（手洗いと消毒）	職員
3月	小規模保育園の行事について	職員

* 毎月の実施はなかった為、実績のあるもののみ記載。

【園外研修】

月	研 修 名	参加者
8月	保育士等キャリアアップ研修 （幼児教育）	保育士
9月	保育士等キャリアアップ研修 （食育・アレルギー対応）	保育士
10月	保育士等キャリアアップ研修 （保健衛生・安全対策）	保育士
1月	保育士等キャリアアップ研修 （マネジメント）	保育士

3. 2019 年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数： 0件

2019 年度年間行事報告

月	行 事
4 月	・入園の集い・家庭訪問
5 月	・こどもの日祝い・内科健診
6 月	・歯科健診
7 月	・プール開き・七夕
8 月	・合同保育
9 月	・体操教室（体験）・公立幼稚園交流（運動会に参加）
10 月	・親子遠足（砥部動物園）・芋掘り・ハロウィンパーティ・体操教室
11 月	・なかよし運動会（伊予ペンぎん小規模園と合同）・体操教室
12 月	・クリスマス会・体操教室・年末年始休園
1 月	・保育初め・体操教室
2 月	・節分（豆まき）・園外保育（松前公園）・公立幼稚園交流（お店屋さん）
3 月	・ひな祭り・非常食体験
随 時	毎月（身体計測・避難訓練・近隣児童館利用）

デイリープログラム

時間	乳幼児（0、1、2歳児）
7：00	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温
	排泄（オムツ交換）・手洗い
9：30	午前おやつ 離乳食
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
11：00	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11：20	給食
12：00	順次、午睡
12：30	
14：00	離乳食
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・検温・手洗い
15：00	おやつ
16：00	順次降園 水分補給
18：00	最終園児降園

※0歳児については、年齢や状態にあった生活リズムが整うようご家庭とご相談しながら進めて参りました。

2019 年度 石山くじら小規模保育園事業報告書

2020 年 5 月 15 日

作成者 立花 久美子

石山くじら小規模保育園の運営

1. 施設の目的

平成 27 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

2. 保育理念・方針

おもしろい事なんでも“くじら級！”

- ・子どもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。
- ・基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようお手伝いします。
- ・地域の人との関りを大切にし、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。

3. 事業実績

開所年度という事で 0 歳児 1 名・1 歳児 4 名・2 歳児 4 名 計 9 名のスタートとなった。定員 12 名に対し、入所率は、75%。入所園児数の推移について、5 月に利用者 12 名、8 月に利用者 14 名に達する。2020 年度 4 月の入所予定は 0 歳児 3 名・1 歳児 6 名・2 歳児 2 名 計 11 名となっており、2 歳児は少ないが 0・1 歳児が多く、安定した運営が見込まれる。

4. 2019 年度職員動向

(1) 職員総数 8 名 (2020 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 6 名

非常勤職員 : 2 名

(ロ) パート職員 : 1 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 退職者 0 名、退職者(パート)1 名、年度途中退職者 1 名、異動者 1 名

(2) 職員採用状況

定員に対し、職員は充足している。

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 12 名

(ロ) 園児数 : 14 名

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
園児数	9	12	12	13	14	14	14	14	14	14	14	14

(ハ) 保育日数 290 日 /年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 :
1) ぐっすり眠るこども
2) 楽しく食べるこども
3) みんなで遊ぶこども

(ロ) 保育時間 : <標準> 午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分

<短時間> 午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分

(ハ) 延長保育 : <標準> 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分

(400 円/30 分、2000 円/月)、(800 円/60 分、4000 円/月)

<短時間> 午後 4 時 30 分～午後 7 時 00 分

(400 円/30 分、2000 円/月)、(800 円/60 分、4000 円/月)

(1200 円/90 分、6000 円/月)、(1600 円/120 分、8000 円/月)

(2000 円/150 分、10000 円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食 土曜日のみお弁当持参

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2 回 (嘱託医 宮川医院)

②歯科健診 : 年 1 回 (嘱託医 はなよし歯科)

③発育測定 : 年 12 回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1 回

②検便 : 年 12 回 (全保育士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 12 回

(ロ) 散歩安全対策 : 不定期 (全保育士)

(9) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2 歳児）
7 : 00	早朝保育開始
8 : 00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9 : 30	午前おやつ
10 : 00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11 : 00	給食
11 : 30	
12 : 00	順次、昼寝
12 : 30	
13 : 00	
14 : 00	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15 : 00	おやつ
16 : 00	順次降園 水分補給
19 : 00	最終園児降園

※土曜日は連携園（石山くじら保育園）で合同保育

2019 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	開園式・入園式
5	
6	内科・歯科検診
7	プール遊び・七夕・参加型参観・懇談・運動会(合同)
8	プール遊び・参加型参観・懇談・夏祭り(合同)
9	参加型参観・懇談
10	
11	ミニ遠足・発表会(合同)
12	クリスマス会
1	初詣
2	節分豆まき
3	卒園式

※お誕生日会は園児のお誕生日の日または近い日に実施

※食育：クッキング年4回・プランター育成：いちご/パプリカ/プチトマト

2019 年度 研修報告

職員の研修の状況(2019 年度)

①研修(内部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
5 月	内部研修	全職員	8 名	1 日	危機管理について
9 月	内部研修	保育士	6 名	1 日	虐待の事例と防止

②研修(外部)の実施状況

実施月	研修	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
5 月	キャリア アップ研修	施設長	1 名	2 日	乳児保育
5 月	新任保育者 研修	保育士	1 名	2 日	保育の質の向上
6 月	小規模保育 施設長研修	施設長	1 名	2 日	夏を健康に過ごすために
6 月	キャリア アップ研修	保育士	1 名	2 日	乳児保育
7 月	キャリア アップ研修	保育士	1 名	2 日	保育実践
8 月	キャリア アップ研修	施設長	1 名	2 日	保護者支援・子育て支援
9 月	調理担当者 研修会	調理員	1 名	1 日	食物アレルギーに対応した 給食
9 月	施設長フォロ ーアップ研修	施設長	1 名	1 日	緊急時の対応について
9 月	キャリア アップ研修	施設長	1 名	2 日	幼児教育
11 月	キャリア アップ研修	保育士	1 名	2 日	食育・アレルギー対応
11 月	キャリア アップ研修	保育士	1 名	2 日	乳児保育
11 月	キャリア アップ研修	施設長	1 名	2 日	マネジメント
11 月	調理研修	調理員	1 名	1 日	衛生管理の知識 他園のメニュー
3 月	運動遊び	全職員	3 名	1 日	ゲーム遊びを通しての学び

2019 年度 治田くじら小規模保育園 事業報告書

治田くじら小規模保育園の運営

1. 保育の姿勢

- ・こどもたちが安心して健やかに保育園生活が送れるよう、家庭との連携を大切にし、日々の保育をすすめていきます。
- ・子育ての楽しさを社会や地域と共有し、共に成長していく姿勢で日々の保育に取り組みます。
- ・職員一人ひとりがこどもたちと心をつなぎ、保護者の皆様と共に成長を温かく見守っていきます。

2. 事業実績

年度途中の 10 月開園となったが、0 歳児 6 名・1 歳児 6 名・2 歳児 3 名の計 15 名でスタートし、2 か月後には 18 名となり、ある程度安定的に運営することができた。半年間であったが大きな事故もなく、保護者との一定の信頼関係も築くことができた。

3. 2019 年度職員動向

(1) 職員総数 9 名 (2019 年 10 月 1 日現在)

- (イ) 常勤職員 : 5 名
 非常勤職員 : 0 名
 (ロ) パート職員 : 4 名
 ※嘱託医 2 名は委託契約
 (ハ) 異動職員 : 退職者 0 名

(2) 職員採用状況

園児数の増加に伴い、1 名採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議 : 毎月 1 回
 (ロ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 19 名
 (ロ) 園児数 : 18 名

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
園児数							15	17	18	18	18	18

(ハ) 保育日数 142 日 / 6 カ月

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 :
- 1) ぐっすり眠るこども
 - 2) 楽しく食べるこども
 - 3) みんなで遊ぶこども

- (ロ) 保育時間 : (標準) 午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分
(短時間) 午前 8 時 00 分～午後 4 時 00 分
(ハ) 延長保育 : (標準) 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分
(300 円／30 分、1500 円／月)、(600 円／60 分、3000 円／月)
(短時間) 午後 4 時 00 分～午後 7 時 00 分
(300 円／30 分、1500 円／月)、(600 円／60 分、3000 円／月)

- (ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容
(ホ) 特別保育事業 : 延長保育
(ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
(ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

- (イ) 全児童 : 給食、(土曜保育のみお弁当)

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 入園時 1 回 (嘱託医 ふじさわ小児クリニック)
②歯科健診 : 入園時 1 回 (嘱託医 中川歯科医院)
③発育測定 : 月 1 回 (保育士)

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1 回
②検便 : 月 1 回 (全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難・不審者訓練 : 年 12 回

(9) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7：00	早朝保育開始
8：00	順次登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9：30	午前おやつ
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11：00	給食
11：30	
12：00	順次昼寝
12：30	
13：00	
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15：00	おやつ おやつ後検温
16：00	順次降園 水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。
18：00	おやつ
19：00	最終園児降園

治田くじら小規模保育園
2019 年度 年間行事計画

10 月：ハロウィン

11 月：

12 月：クリスマス会

1 月：

2 月：節分・保育参加（2月～3月）

3 月：卒園式

※誕生会は該当の園児がいる月に開催

※身体測定は毎月実施

2019 年度 治田くじら小規模保育園 研修報告

研修日	研修内容	講師・発表者	
12. 7	子どもの心に寄り添うってどんなこと？		保育士 3 名
1. 18	おもしろイズム研修会		保育士 4 名

2019 年度 放課後等デイサービスくじら事業報告書

2020 年 5 月 20 日

【放課後等デイサービスくじらの運営】

1 施設の目的

「あきらめないでチャレンジする子ども」、「自分、仲間を大切にする子ども」を育てる事を目標とし、保護者、地域との連携を図りながら、個々の特性に応じた支援の方法を探り、成長をサポートしていくこと、障がいの特性上、生活経験が乏しい子ども達に対して、事業所内外で仲間と協力しながら行う様々な活動を積極的に取り入れ社会性を育てていくこと、子育てに対する不安の多い保護者が安心して子育てできる環境をサポートすることを目的とした。

2 事業実績

小学 1 年生から高校 1 年生の契約者 18 名の利用があった。学校でのトラブルが起こったり、家庭や事業所で不安定になったりすることもあったが、事故、大きなけがには至らず活動できた。

子ども達に対しては、日々、学習のサポートや工作活動、ゲームや調理等の集団活動を行い、個々の成長をサポートした。工作活動については素材や表現の工夫をし、昨年以上に興味を持ち参加できる子どもが増えた。集団活動では各場面でルールを確認し、話の聞き方を指導したほか、友達と楽しく活動を共有できるようになってきた。

保護者に対しては、懇談等により情報共有を密にすることができた。また、保護者参加のイベントとし夏祭りとクリスマス会を開催。事業所活動を体験していただく内容を増やし、事業所への理解を深めるとともに保護者間の交流を図った。

職員に対しては、発達障がいに対する理解を育てるため、職員間の話し合いの時間を増やしたり外部研修への参加を促したりした。子ども達の状況への理解が深まり、問題への対応を工夫できた。

3 2019 年度職員動向

(1) 職員総数 6 名(2019 年 4 月 1 日現在)

常 勤 職 員：3 名

非常勤職員：3 名

異 動 職 員：0 名

(2) 職員採用状況

今年度の新規採用はなかった。

※学校休業日に対応するため非常勤職員の採用を随時行っていく。

(3) 各種会議

職員会議：月 1 回

ミーティング：週 1 回程度

伊予市相談支援等事業者定例会：隔月 1 回

愛媛県発達支援通園事業連絡協議会：(研修会を含む 3 回)

(4) 職員研修 (別紙 1 「2019 年度 研修報告」参照)

(5) 職員健康管理

定期健康診断：年 1 回 (各自受診)

検便：年 2 回

4 契約者状況

(1) 契約者動向 (2019年4月1日～2020年3月31日)

月 学年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学生	1年	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	4年	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	5年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	6年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中学生	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3
	3年	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2
高校生	1年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		19名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	19名	19名	18名	18名	18名

(2) 利用者数状況 開所日数 283日/ (2019年4月1日～2020年3月31日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日	24	22	25	26	22	23	25	24	24	23	23	22	283
利用者数 授業日	140	161	173	120	0	172	183	167	156	154	154	18	1598
利用者数 休業日	83	31	46	122	197	43	33	42	53	51	40	182	923
計	223	192	219	242	197	215	216	209	209	205	194	200	2521
送迎	261	213	268	285	255	246	243	232	231	247	225	285	2991

5 活動内容

(1) 療育計画

①目 標

- ・ あきらめないでチャレンジするこども
- ・ 自分、仲間を大切にすることも

②実践内容 (別紙2「2019年度 年間行事報告」、別紙3「デイリープログラム」参照)

- ・ 学習、工作、ゲームや調理等事業所内外での活動を提供した。個別支援計画に基づき、個々に応じた支援をし、成長をサポートした。
- ・ 保護者との懇談、連絡ファイル等を利用し、情報共有を行い、連携を図った。

あ) 個別活動

「宿題・課題学習」

- ・学習に対する意欲を育て、学習習慣をつけるサポートを行った。苦手を克服できるよう教材の提供を行い、スモールステップでできる自信を育てていった。
- ・見る力、言語・数的理解を育てる課題を提供した。

「工作」

- ・季節に応じた作品や、遊びの道具作りを行った。自分らしい表現ができるよう様々な材料を用意した。
- ・安全に注意した道具の使い方を指導した。
- ・課題設定では、手先の訓練等にも配慮した。

い) 集団活動

- ・リーダーの話を聞く、不安や疑問を伝え解決する練習を行った。
- ・個々の役割を決め、責任を果たす事や友達と話し合いながら協力する練習を行った。

<事業所外活動>

- ・安全な活動のために必要な集団行動のルール、公共のルールを身に付けられるよう指導した。
- ・スーパーやレストラン、映画館利用を通し、お金の使い方、施設の利用の仕方を練習した。
- ・8/6 伊予くじら児童クラブ交流そうめん流しについては不審者情報のため中止となった。ゲーム交流については実施。お互いが仲良く過ごすことを大切にし、楽しい時間を共有できた。今後も活動を継続していきたい。

(2) サービス提供時間

平日（学校授業日）：下校時刻～18時30分まで

土曜日、長期休業等（学校休業日）：8時～18時30分まで

延長保育：保護者ニーズに応じて、計画書を作成し対応する。今年度、要望はなかった。

(3) 非常災害危険防止等、防災訓練の実施状況

不審者訓練：9月実施

地震訓練：12月実施 非常食体験も行った。

火災訓練：3月実施予定だったが、新型コロナ感染対応のため来年度へ延期とした。

※子どもの多くは、指示に従った的確な行動がとれるようになった。指示に従った避難行動が難しい子どものサポートについては今後も検討していく必要がある。

2019 年度 研修報告

日付	研修内容	参加者
6/15	第 1 回愛媛県発達支援通園事業連絡協議会 行政説明	施設長
7/19	第 1 回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 困難事例の対応について	指導員
9/11	第 1 回愛媛県発達支援通園事業職員研修会 事業所公開へ参加 講演「発達障害と思われる子どもの保護者が必要としている子育て支援」	指導員
9/21	2019 年度くるみ園発達支援セミナー 児童期の支援とは？相談支援専門員と児童発達支援管理責任者の役割	施設長
10/6	第 1 回発達障害支援市民公開講座 幼児期における発達障害の気づきと連携について	指導員
10/31	第 2 回愛媛県発達支援通園事業職員研修会 性を学んで「性＝正」～こころかとかからだの主人公に～	施設長
11/26	指定障害サービス事業者等に対する集団指導	施設長
11/22	第 5 回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 発達障がい児のコミュニケーションについて ASD・LDを中心に	指導員 2 名
11/30	第 15 回発達支援保育研修会特別公演会 苦戦する子ども達に見る力・聞く力を育てる支援	指導員
12/18	事業所内研修 児童虐待について 注意が必要なこどもへの対応について	全職員
1/18・19	2019 年度愛媛県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者新研修 (更新研修)	施設長

2019 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	工作 : 写真（思い出）手形の桜、マーブリング
	おやつ作り : クレープ
	事業所外活動 : 昼食の買い物学習（アペ）と遠足（石手川公園）、 おやつの買い物学習（マルヨシセンター） 児童館・公園遊び
5	工作 : こいのぼり、鱗づくり スタンプづくり お花づくり
	昼食作り : ハヤシライス、ロールパンサンド、
	事業所外活動 : 調理材料の買い物学習（マルヨシセンター）、 児童館・公園遊び
6	工作 : 傘飾り、七夕飾り、てるてる坊主 剣・ステッキづくり 吹き流し
	昼食作り : おにぎりランチ、焼きそば、カレー
	おやつ作り : ホットケーキ、ポップコーン
	事業所外活動 : 調理材料の買い物学習（マルヨシセンター）、児童館・公園遊び
7	工作 : 七夕飾り、ストロー飛行機 夏祭準備（看板、くじ引き、ヨーヨー釣り、 ゴム鉄砲的当て、スーパーボール転がし）
	昼食作り : ロールパンサンド、唐揚げ弁当、ハヤシライス
	おやつ作り : パフェ、ミニケーキ
	夏祭り : (保護者参加) ヨーヨー釣り、ゴム鉄砲的当て、くじ引き、 スーパーボール転がし
	事業所外活動 : 児童館・公園遊び
8	工作 : 花火、紙粘土遊び 風鈴 お化け屋敷
	昼食作り : そうめん、カレー、冷やしうどん
	おやつ作り : クレープ、団子、
	事業所外活動 : ゲルニカ、運動遊び2回（ウェルピア体育館）、調理材料の買い物学習、 映画（エミフル）、昼食の買い物学習（マクドナルド） 伊予くじら児童クラブ交流ゲーム大会（ウェルピア体育館） おやつの買い物学習と遠足（こどもの城あいあい児童館） 児童館・公園遊び
9	工作 : 枯れ葉・ミノムシ、お月見ウサギ ソルトペイント 秋リース
	昼食作り : おにぎりランチ、ロールパンサンド
	おやつ作り : ホットケーキ
	事業外活動 : 児童館・公園遊び
	避難訓練 : 不審者対応

10	工作	: 手形コウモリ・蜘蛛・お化け、カボチャランタン、ランタンバック 仮装作り
	昼食作り	: 冷やしうどん、カレー、おにぎりランチ
	おやつ作り	: フレンチトースト
	事業所外活動	: 調理材料の買い物学習、児童館・公園遊び
11	工作	: ランタン飾り、ストローコースター プラネタリウム ボタンの入れ物
	昼食作り	: ハヤシライス、ロールパンサンド、焼きそば
	おやつ作り	: ミニケーキ
	ハロウィン	: 仮装大会、宝探し
	事業所外活動	: 児童館・公園遊び
12	工作	: クリスマスツリー、クリスマス会準備
	昼食作り	: うどん、おにぎりランチ、唐揚げ弁当、クリームシチュー
	おやつ作り	: ホットケーキ、
	クリスマス会	: (保護者参加) ダンス、太鼓演奏、○×クイズ、 親子ゲーム (転がしドッジボール、フラフープ送り)
	事業所外活動	: 児童館・公園遊び
	避難訓練	: 地震、非常食体験
1	工作	: スポンジ絵、だるま、鬼風船
	昼食作り	: カツカレー、ロールパンサンド、焼きそば
	おやつ作り	: 団子
	お正月遊び	: 人間すごろく、かるた
	事業所外活動	: 児童館・公園遊び
	事業所紹介作品展参加	: (伊予市役所ロビーにて実施)
2	工作	: 紙皿バック、マグネット、手作り石鹸、鬼風船
	昼食作り	: ハヤシライス、おにぎりランチ、
	おやつ作り	: ホットケーキ、フレンチトースト
	事業所外活動	: 児童館・公園遊び
3	工作	: 鉛筆立て、写真立て、菜の花
	新型コロナ感染対策のため調理活動等イベントを中止した。	

デイリープログラム

平日（学校授業日）

時間	活動内容（平常日）
14:30	随時登所
15:00	おやつ
	個別指導（宿題のサポート・課題学習）
	自由遊び
	工作活動
	集団活動（ゲーム）
18:00	随時降所（送迎開始）
18:30	閉所

土曜日、長期休業等（学校休業日）

*昼食又はおやつの調理活動を実施

時間	活動内容（学校休業日）
8:00	送迎開始（延長預かりの場合7:30開所）
8:30	登所 連れて来られる方の受入
10:00	個別指導（宿題のサポート・課題学習）
12:00	昼食
	自由活動
	工作活動
15:00	おやつ
	集団活動（ゲーム）または公園等事業所外活動
18:00	随時降所（送迎開始）
18:30	閉所

2019 年度 児童育成クラブくじら草津事業報告書

2020 年 5 月 22 日

児童育成クラブくじら草津の運営

1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校の余暇教室や児童館、公民館などで、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校 6 年生までが対象)

2. 事業実績

2019 年 4 月は定員 40 名に対し 34 名でのスタートとなる。特に夏季休暇期間の一時入会のニーズは高く、8 月は 39 名の入会児童数となる。

今後についても待機児童の増加や、ニーズの多い長期休暇一時入会を通し、学年や学区外小学校との交流を深め、運営していきたいと考える。

3. 2019 年度 職員動向

(1) 職員総数： 4 名(2019 年 4 月 1 現在)

(イ) 常勤職員： 1 名

非常勤： 3 名

(ロ) 異動職員： 0 名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月 1 回

(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員： 40 名

(ロ) 児童数： 23 名(2019 年 3 月 31 日現在)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
児童数	34(4)	30	30	39(9)	39(9)	28	28	27	25(2)	24(2)	21	23(4)

() 内数字は長期休み一時入会者数

(ハ) 保育日数 290 日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分の力で生きぬくこども
2) 夢に向かって頑張るこども
3) 自分の町を愛するこども
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 8 時 00 分～午前 8 時 30 分
: 午後 5 時 30 分～午後 7 時 00 分
(午前延長/500 円) (午後延長/2,000 円)
(午後延長 1 回/200 円 ※6 回以上は 2,000 円)
- (ニ) 保育内容 : 子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間になるようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる
- (ホ) 特別保育事業 : 長期休暇のみ独自延長保育 (各 1,000/1 回)
(7 時 30 分～8 時 00 分 (1,000/1 回)
(19 時 00 分～19 時 30 分 (500 円/1 回、登録 2,500 円/月)
一時預り事業
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15 : 00	下校後、宿題・室内遊び・おやつ作り
15 : 30	おやつ
16 : 00	室内遊び・戸外遊び・製作活動
17 : 30	延長保育開始
19 : 00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
8 : 00	朝延長開始
8 : 30	順次来所
9 : 30	朝の会
9 : 45	宿題・自由学習・室内遊び
10 : 30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
12 : 00	昼食
13 : 00	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び・おやつ作り
15 : 00	おやつ・帰りの会
16 : 00	掃除
16 : 30	室内遊び
17 : 30	延長保育開始
19 : 00	保育終了

2019 年度 児童育成クラブくじら草津 年間行事報告

月	事業内容
4	新入生歓迎会・お誕生会・子ども食堂
5	お誕生会・子ども食堂
6	お誕生会・子ども食堂
7	バルーンアート体験・お誕生会・子ども食堂
8	プール・バーベキュー（お泊り保育）・お誕生会・子ども食堂
9	お誕生会・子ども食堂
10	ハロウィンイベント・子ども食堂
11	お誕生会・子ども食堂
12	クリスマス会・お誕生会・子ども食堂・交流会（オーク）
1	お誕生会・子ども食堂
2	節分遊び・お誕生会・子ども食堂
3	お誕生会・卒所式

2019 年度 児童育成クラブくじら草津 研修報告

日 付	研修内容	参加者
7 月 14 日	2019 年度（2019）第 1 回滋賀県放課後児童支援員資質向上 研修事業研修会	1 名
9 月 14 日	2019 年度（2019）第 2 回滋賀県放課後児童支援員資質向上 研修事業研修会	1 名
9 月 16 日	2019 年度（2019）第 3 回滋賀県放課後児童支援員資質向上 研修事業研修会	1 名
9 月 23 日	2019 年度（2019）第 4 回滋賀県放課後児童支援員資質向上 研修事業研修会	1 名
11 月 7 日	「アレルギー発症時の対応とエピペンの使用」について	1 名

2019 年度事業報告書

1 クラブ方針

基本的生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。
音楽活動を通して音を楽しんだり楽器に触れたりする。

2 事業実績

クラブ方針に基づき、児童の放課後における生活をサポートし、宿題や遊びを有意義にできるように援助した。それぞれの児童が好きな遊びができるように空間、玩具を確保した。

外出では、えひめこどもの城へ出向き、室内遊具やコーナー遊びを楽しんだ。また、木工館で木工作品制作を全員が取り組み、児童自ら考えながらビー玉迷路遊びを制作することができた。

長期休暇中には市内の児童クラブとの交流事業を開催し、他施設の自動と交流する体験ができた。児童クラブ所有のピアノを使つてのピアノレッスンは全児童が進んで取り組んでおり、それぞれがこどもバイエルの教材を使つて個別にレッスンを進めることができた。

月 1 回の茶道教室では、道具の種類や礼儀作法を一から学びながら和菓子とお茶をいただくことを楽しむことができた。

(1) 職員総数：3 名（2020 年 3 月 3 1 日現在）

ア 常勤職員・・・・・・・・・・3 名

イ アルバイト・・・・・・・・・・1 名

(2) 定員及び在籍児童数

ア 定員：20 名

イ 在籍児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
児童数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	18	238	19.8

(3) 児童クラブ概要

- ア 開所時間 : 午前8:00または学校下校後～午後6:00
- イ 延長 : 午前7:00～午前8:00、午後6:00～午後7:00
- エ 行事 : *別紙1 2019年度年間行事報告参照

(4) 間食（市販菓子、手作りおやつ）

- ア 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや行儀面の意識を高めた。
- イ 自分たちで料理をする楽しさを味わい、手作りおやつをみんなで楽しく食べる喜びを味わえた。

(5) 健康管理

- 職員・・・腸内細菌検査 : 年2回 (有研) 全員異常なし
- 健康診断 : 年1回 全員異常なし

(6) 防災訓練、交通安全指導の実践状況

- ア 避難訓練: 年2回

避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。また、伊予くじら認定こども園の避難訓練に参加させてもらい、職員、児童の安全な避難ができるように訓練した。

- イ 交通安全指導 : 下校時

毎日の下校時には交通量の多い国道を歩くため交通ルールをその都度指導した。また、通学路にある地域事業所等に緊急時は保護して頂けることを児童に話し、場所を覚えるように指導した。

(7) 研修

日付	研修内容	場所	参加者
6/17	2019年度防災・危機管理研修会 「南海トラフ地震に備える」	松山市	支援員
7/9	放課後児童支援員等資質向上研修会 「地区別研修会」	松前町	支援員
10/25	第4回 松山市児童クラブ支援員研修会	松山市	支援員2名
2/4	第4回 こども総合センター職員研修会	伊予市	支援員2名

2019 年度 伊予くじら児童クラブ年間行事報告

学期	月	行事予定	具体的な内容
I	4	オリエンテーション	新しい友達と交流を深める。下校時の交通経路の安全確認及び緊急時、児童保護していただける事業所等の確認。
	5	田植え クッキング	児童クラブでお米作りを行い、食物のありがたさを学ぶ。 ホットドッグ、ポテトを作り、みんなで楽しく昼食を楽しむ。
	6		
	7	七夕	飾りを作り、願い事を書く。
II	8	児童クラブ交流会 プール くじらゲルニカ そうめん流し 遠足 放課後等デイサービスくじら交流会	近隣児童クラブの児童と体を使って遊び、交流する。 学校プールやこども園プールを使って思いきり遊ぶ。 平和を願ってアート作品に取り組む。 旬の食べ方をして季節を感じる。 えひめこどもの城で木工体験をしたり遊具で遊んだりする。 放課後等デイサービスくじらの児童とゲームをして楽しく交流する。
	9	稲刈り	育てたお米の稲刈りをする。
	10	移動児童館	児童館の先生と一緒に遊び、交流を深める。
	11	クッキング	自分たちで糺摺り、精米してお米作り経験する。また、手作りおにぎりも自分たちで作る。
	12	クリスマス ランタン制作 ハンドベル演奏会 大掃除	パフェを作ったりやビンゴゲームをしたりしてクリスマス会を一緒に楽しむ。 花紙を風船に貼り、ランタンを制作する。 ハンドベルを練習し、年長児さんに聞いてもらう。 使っている部屋の大掃除を行う。
III	1	お正月遊び（コマ、福笑い等） クッキング	季節ならではの遊びをして友達と楽しく遊ぶ。 みんなでたこ焼きを作り、屋台ごっこを楽しむ。
	2		
	3	お別れ会	みんなでおやつを食べ、退所児童と交流を深めたり、思い出を作る。

※毎月末 誕生会

※毎月一回 茶道教室実施

※毎週行事 随時ピアノレッスン

伊予市地域包括支援センター 2019 年度事業報告

2020 年 5 月 22 日

伊予市地域包括支援センター

坂田 雅子

1. 運営の基本方針

介護保険をはじめとする伊予市の介護、福祉事業の一翼を担い、公正で中立な事業運営に努める。
また、地域住民の意見を幅広く日々の活動に反映させるとともに、地域福祉を支えるさまざまな関係機関と連携しながら、問題の発見、課題の解決に積極的に取り組む。

地域にお住まいの方がその人らしい生活を住み慣れた場所で一日でも長くつづけられるようにするための地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを充実させていく。

2. 主な事業実績

平成 30 年 4 月 1 日より、伊予市の委託を受けて、センターを開設し、運営 2 年目となる。

徐々に、くじら包括の名前も地域に浸透してきているが、地域包括支援センターが何をするところなのか知らない方も未だ存在している。一人でも多くの方に包括の存在を知っていただき、利用していただくために、一般市民向けの講座や出張相談などを今年度より実施した。センターに相談に訪れる方の数も着実に増えてきている。

1. 介護予防・日常生活支援総合事業

① 介護予防生活支援サービス事業

・介護予防ケアマネジメント

介護予防サービスが適切に確保され、具体的に介護予防・生活支援サービス事業などの利用について検討し、ケアプランの作成、関係機関との連絡、調整を行った。一部については、継続的な支援の確保を目的として、居宅介護支援事業所へ業務委託を行っている。

介護予防ケアプラン数 6479 件

(内訳 介護予防支援 3568 件

内委託件数 1107 件

介護予防ケアマネジメント 2911 件 内委託件数 1021 件)

② 一般介護予防事業

65 歳以上の高齢者を対象に、現在の健康状態を維持し、要介護状態にならないよう介護予防に関する事業を実施した。

・介護予防教室 サロン・老人クラブなど 29 回 参加者のべ 719 人

・「認知症予防セミナー」 伊予市総合福祉センター 参加者 111 人

2. 包括的支援事業

① 総合相談支援事業

・相談実績件数 802 件

・ランチ連絡会 4/18 7/17 10/16 1/30 3/18

情報交換や合同で実施している認知症カフェの方向性の検討を行った。

・地域ケア会議

市役所主催の自立支援に資する個別ケア会議に出席・参加した。

5/16 6/20 7/18 9/19 10/17 11/21 12/19 1/16 2/20

包括主催で困難ケースの個別地域ケア会議を開催した。

10/3 10/10 10/17

・包括だより第2号の発行

9月に包括支援センターの周知のために、各区で回覧してもらうとともに、関係機関にも配布した。

・ホームページ

地域包括支援センターからの介護予防を中心とした情報発信を行った。

・認知症カフェ「カフェイーよ」の実施

地域の方に気軽に立ち寄ってもらい、お茶を飲みながら、地域のことや介護のこと認知症のことなどよもやま話ができる地域のお茶の間を目指している。
なかやま幸梅園、双海夕なぎ荘と合同で運営。

・定例 毎月1回 第3水曜 町屋多目的ルームにて

4月から2月まで11回 参加者のべ 95名

・11/10 上灘公民館祭り (主催 双海夕なぎ荘) 参加者 約50名

・1/10-11 エミフル松前 健康福祉フェア 参加者のべ62名

・出張相談窓口

包括まで相談に来るのが難しい方、買い物ついでに相談したい方に対して
7月より毎月第4火曜の10時から2時にフジ伊予店2階にて窓口を開設した。

・民生委員代表会議

毎月1回の定例会に7月より参加し、情報交換を行った。

・ほっとねっと伊予市

毎月1回の定例会に7月より参加し、伊予市版「注文をまちがえるカフェ」の開催に向けて活動中。

② 権利擁護事業

・虐待事例を伊予市長寿介護課と連絡をとりながら対応。

・成年後見制度の相談対応・関係機関へのつなぎを実施。

・消費者支援講座「被害にあいやすい悪質商法の手口とその対策」を主催

7月31日 伊予市総合保健福祉センター 2階 第1・第2会議室 参加者44名

講師：伊予市 消費生活相談員 松本千春氏

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

・主任ケアマネ連絡会 月1回

・介護支援専門員連絡会

6月12日 市役所4階 大会議室 参加者29人

「水害からの高齢者の避難行動の理解促進について」

講師：伊予市役所 危機管理課

ケアマネカフェ～自由に話してみよう～

「皆さん、介護支援専門員として〇〇〇は？」

10月11日 ウェルピア伊予 参加者 30人

「伊予市ケアマネ交流会」

2月18日 市役所4階 大会議室 参加者 52人

「それぞれの終活を理解して考える」

講師：一般社団法人 終活サポートセンター 竹中誠実氏

④ 在宅医療・介護連携推進事業

・保健福祉医療連絡会 2/20

⑤ 生活支援体制整備事業

・第2層6協議体の会議に各地区担当1名ずつ参加

・第1層協議体の会議に参加

⑥ 認知症総合支援事業

・サロン等から依頼があったとき出前講師として認知症予防の啓発や脳トレ等を取り入れて実施している。

・今年度より包括主催で認知症サポーター養成講座を実施

7/8 米湊 A1 地区 本郷集会所 参加者 31名

10/18 米湊 A2 地区 聖集会所 参加者 20名

・認知症高齢者声掛け訓練実施

11/18 本郷集会所とその近辺 参加者 21名

講師：「伊予市 SOS ネットワーク」伊予市社会福祉協議会 久保奈津子氏

「伊予市における徘徊行方不明者の動向」伊予署 大塚悠馬氏

「声掛け訓練」宅老所かざぐるま 竹中正樹氏

・中予地域認知症疾患保健医福祉連携協議会 8/2

3. 任意事業

① 家族介護支援事業

・家族介護教室

高齢者を介護している家族やボランティア等を対象として、毎月第4木曜日に開催した。月のテーマを決めて、講義とカフェ形式の座談会を合わせて行った。テーマ「骨の話」「筋肉の話」「介護基本のき」「ユマニチュード」「ありがとうのことづて」「負けるもんか認知症なんぞに」「食を考える」「歌って笑って年忘れ」「ハンドセラピー」「介護保険を上手に使おう」ぐんちゅうふれあい館にて 11回開催 延べ196名参加

3.職員動向

1.職員総数 11名（2020年4月1日現在）

あ）社会福祉士および準ずる者 2名

い）主任介護支援専門員 2名

う）保健師および準ずる者 3名

え）介護支援専門員 4名

お）異動 ・社会福祉士1名 1/18付退職

・介護支援専門員1名 1/1付入職 3/16より社会福祉士に準ずる者として勤務

2.各種会議

あ) 月会議：毎月 1 回

い) 3 職種会議：毎朝 1 回

3.事業所内研修

別紙 1 参照

4.事業所外研修

各職員、適宜必要に応じて研修に参加。

以上

2019 年度事業所内研修

日付	研修内容	講師
4/9	2019 年度事業計画について	
5/10	認知症について	
5/17	事例検討(横田ケース)	
6/7	災害対応	
6/11	砥部町「とべほっとけれん」事業について	
6/14	事例検討(はるみケース)	
7/5	成年後見制度について	
7/12	事例検討(田中ケース)	
9/6	難病について	
9/13	担当利用者について考えましょう	
10/4	高齢者虐待について	
10/31	事例検討(はるみケース)	
11/1	11 月他法利用(生活保護)	
11/8	事例検討(はるみ)	
1/9	介護予防について	

2019 年度 さくら通り保育園事業報告書

さくら通り保育園

作成者 小田里絵

さくら通り保育園の運営

1 施設の目的

公益財団法人児童育成協会より助成決定を受けている新発田食品工業団地協同組合が運営事業者として平成 29 年 11 月 10 日くじらを選定。保育園運営業務委託契約を平成 30 年 3 月 15 日締結した。新発田食品工業団地内の従業員の働き方に応じて、多様で柔軟な保育サービスを提供する事を目的とする。

2 事業実績

企業主導型保育事業として入園児の受入については新発田食品工業団地協同組合事務局が行っている。旧年度内（平成 30 年度）に契約の締結が出来ず、平成 31 年 4 月 1 日は新発田食品工業団地協同組合事務局の判断による、休園措置となった。同組合事務局の申し入れにより、4 月 2 日付で契約を締結、同日より通常保育をスタートさせた。

4 月入職の職員が多く（保育士 3 名、調理員 1 名）入職日が休園になるという珍しいケースでスタートとなった。当初は職員の連携がうまくいかないこともあったが、園内研修や、グループワーク、毎日ふりかえりタイムを設け、法人の理念や園の方針、職員間の共通理解を深めていった。年度途中の退職者はおらず、職員同士の関係は良好であった。

日々の保育は、子どもファーストを基本に個々の発達過程や個性を尊重した保育を心がけてきた。初年度は通常園と同じような行事内容であったものを見直したが、保護者に理解が十分に得られたとはいえず、第三者アンケートでは行事を増やしてほしい、運動会をやしてほしい等、意見を頂いた。

食育活動を充実させ、年 3 回のクッキング（2 歳児）や毎月食育集会を行い、2 月のあそぼう会では市健康推進課の協力を得て新発田市食育キャラクター（100 彩マン）に出演いただき、子ども達や保護者から高評価であった。

3 園児および職員動向

(1) 園児の動向

イ) 定員 19 名（0 歳児-7 1 歳児-7 2 歳児-5）

ロ) 受入園児数 () 地域枠

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 歳児	0	0	1	3	3	3	6	6	7	7	7	7
1 歳児	8 (2)	9 (2)	9 (2)	9 (2)	8 (2)	7 (2)	7 (2)	7 (2)	7 (2)	7 (2)	7 (2)	7 (2)
2 歳児	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)
園児計	13 (3)	14 (3)	17 (3)	17 (1)	16 (3)	15 (3)	18 (3)	18 (3)	19 (3)	19 (3)	19 (3)	19 (3)

単位 (人)

ハ) 保育日数 294 日/年

(2) 職員の動向

イ) 職員数

() は保育士、看護師数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
職 員	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)	8 (6)
非 常 勤	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)
派 遣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)	11 (7)

施設長は職員に含む

ロ) 新規採用者

職種	氏名	入社年月日	備考
保 育 士		2019 年 4 月 1 日	常勤
保 育 士		2019 年 4 月 1 日	常勤
保 育 士		2019 年 4 月 1 日	常勤
調 理 師		2019 年 4 月 1 日	非常勤

ハ) 退職者

職種	氏名	退職年月日	在職年数	退職理由
保 育 士		2020 年 3 月 31 日	1 年 4 か月	一身上の都合
看 護 師		2020 年 3 月 31 日	1 年 3 か月	一身上の都合
保 育 士		2020 年 3 月 31 日	1 年 0 か月	一身上の都合
保 育 士		2020 年 3 月 31 日	1 年 0 か月	一身上の都合
保 育 士		2020 年 3 月 31 日	1 年 0 か月	一身上の都合
調 理 師		2020 年 3 月 31 日	1 年 0 か月	一身上の都合
保 育 パ ー ト		2020 年 3 月 31 日	2 年 0 か月	一身上の都合
保育補助パート		2020 年 3 月 31 日	1 年 11 か月	一身上の都合
調 理 パ ー ト		2020 年 3 月 31 日	2 年 0 か月	一身上の都合

4 保育計画

イ) 保育目標

社会福祉法人くじらの理念に基づき、ぐっすり眠る子ども、楽しく食べる子ども、みんなで遊ぶ子どもを保育目標とし、ひとりひとりに寄り添った保育を通して生命の保持と情緒の安定を支えることを基本とし養護と教育を一体的に行う。

0歳児

養護の行き届いた環境の下、欲求が満たされ安心感を持って過ごす。

1歳児

身近な環境に親しみ、触れ合う中で様々なものに興味や関心を持ち、保育者と関わる心地よさを感じる。

2歳児

様々なものに関わる中で、発見を楽しんだり、考えたりしようとする。他の子どもへの興味や関心が高まり、関わり方をすこしずつ身につける。

- ロ) 保育時間 月～土 午前7時00分～午後7時00分（延長6時01分～午後7時00分）
- ハ) 保育内容 年間指導計画及び月別指導計画、週案に基づいた保育内容
- 二) 日 課 別紙1 デイリープログラム参照
- ホ) 保育行事

4 月 6 日	はじめてまして会（入園式）
4 月 26 日	こいのぼり集会
7 月 5 日	たなばた集会
9 月 27 日	保育参観
12 月 24 日	クリスマス集会
2 月 22 日	あそぼう会（発表会）
3 月 3 日	ひなまつり集会
3 月 14 日	おめでとう会（卒園式）

*誕生日会（月1回）

5 給食

- イ) 全園児完全給食
- ・(株)りぼん栄養士によるバランスの取れた献立。
 - ・食育の日（毎月19日）を設け、全国各地の郷土料理や地産地消食材を提供。
- ロ) アレルギー児の対応
- ・全職員が情報共有し、アレルギー対応マニュアルに沿って献立、食器、配膳方法に対する配慮を徹底。（アレルギー児に関しては、医師の診断書要提出）

6 健康管理

- イ) 園児
- | | |
|------|---------------------|
| 内科健診 | 年2回（嘱託医：すどう小児クリニック） |
| 歯科健診 | 年1回（嘱託医：田上歯科医院） |
| 発育測定 | 月1回（看護師および保育士） |
- ロ) 職員
- | | |
|--------|----------|
| 定期健康診断 | 年1回（全職員） |
| 検便 | 月1回（全職員） |

7 安全管理

- イ) 避難訓練 月1回（総合訓練 年2回）
- ロ) 不審者対応訓練 年2回
- ハ) 職員防災教育 年1回（4月）

8 研修

- イ) 園内職員研修 年9回

	日付	研修内容	研修担当者
1	31. 4. 17	虐待防止研修	保育士
2	1. 5. 15	熱性けいれんについて	看護師

3	1. 9・11	乳児保育	保育士
4	1. 10. 18	保護者支援	保育士
5	1. 10. 24	マネジメント	保育士
6	1. 11. 25	食育・食物アレルギー	保育士
7	1. 12. 11	保健衛生・安全対策	保育士
8	2. 1. 15	障害児保育	看護師

ロ) 園外研修 年 21 回参加

	日付	研修内容	主催	参加者
1	1. 6. 4	食品・調理施設 調理従事者の衛生管理について	新発田市教育委員会	調 理 師
2	1. 6. 30	幼児期からの運動習慣アップ支援事業 モデル研修会	新潟県スポーツ協会	保 育 士
3	1. 7・31	事件事例から学ぶリスクマネジメント	新潟市保育課	施 設 長
4	1. 8. 17	ADHD の理解と支援	発達と療育支援研究所 「ぐぐーん」	保 育 士
5	1. 8. 7	食物アレルギー研修会	新発田市教育委員会	保 育 士
6	1. 8. 19 1. 8. 21	キャリアアップ研修 「乳児保育」	新潟県保育士会	保 育 士
7	1. 8. 23	地域別保幼合同研修会	新潟県義務教育課	保 育 士
8	1. 9. 18	2019 年度東区発達支援研修会	新潟市東区健康福祉課	保 育 士
9	1. 9. 25 1. 9. 26	キャリアアップ研修 「子育て支援」	新潟県保育士会	保 育 士
10	1. 9. 30 1. 10. 1	キャリアアップ研修 「食物アレルギー」	新潟県保育士会	保 育 士
11	1. 10. 6	2019 年度 新潟県病児・病後児保育担当者研修会	(一社) 全国病児保育 協議会	施 設 長 看 護 師
12	1. 10. 23	2019 年度 東区保育研修会	新潟市東区健康福祉課	看 護 師
13	1. 10. 31	食物アレルギー緊急時対応研修会	新潟県保育課	調 理 師
14	1. 10. 28 1. 10. 29	キャリアアップ研修 「保健衛生・安全対策」	新潟県保育士会	保 育 士
15	1. 10. 29	2019 年度保育所等における感染症予防 研修会	新発田市地域振興局	施 設 長
16	1. 10. 30	第 1 回新潟県人権保育研究集会	新発田市	施 設 長 看 護 師
17	1. 11. 12	幼児期からの運動習慣アップ支援事業 運動遊び普及啓発セミナー	新潟県スポーツ協会	保 育 士
18	1. 11. 18 1. 11. 19	キャリアアップ研修 「障害児保育」	新潟県保育士会	看 護 師
19	1. 12. 5 1. 12. 6	防火管理講習	(一財) 新潟県消防設 備協会	看 護 師

20	1. 12. 6	2019 年度 事業所内保育施設等保育従事者研修会	新潟県	保 育 士
21	2. 1. 15	2019 年度 救急法研修会	新潟県保育課	保 育 士

9 年度の課題

契約終了の為、来年度の課題はありません。